

池田繁太郎編纂

行政裁判所條例要旨類集

明治
41 7 18
内交

帝國地方行政學會出版部

42
~~2318~~
04

C2
2311
04

凡 例

- 一本書ハ行政裁判所開設以來明治四十年六月迄ノ同裁判所ノ判決要旨ヲ網羅シタルモノナリ
- 一本書ハ論理的編輯ノ法ニヨリ判決ノ趣旨ニ從ヒ之ヲ關係法規ノ下ニ挿入シタリ例ヘバ選舉訴訟事件ノ判決ト雖トモ判決ノ趣旨ガ訴訟手續ニ關スルモノナルトキハ行政裁判法中ニ輯録スルガ如シ
- 一一ノ法規ニ二個以上ノ判決アルトキハ年度ノ新シキヲ先ニシ舊キヲ後ニ挿入シタリ
- 一判決ノ要旨ニシテ全ク同一ナルモノハ(同一)トシテ事件番號判決言渡ノ年月日及ヒ輯卷ノミヲ記載シ趣旨ノミ同一ナルモノハ(同趣旨)トシテ六号活字ヲ用ヒテ要旨ノ全文ヲ掲載シタリ
- 一本書ノ判決要旨ヲ末尾ニ輯卷ヲ附シタルヲ進ンデ判決ノ理由ヲ見ントスルモノ、爲メニ掲載シタルモノニシテ中央大學發行ノ行政裁判所判決録ニ依リタリ
- 一判決ノ趣旨ニシテ二個以上ノ法規ニ關スルモノト雖トモ之ヲ二ヶ所ニ掲載セズ關係ノ密接ナル法規ノ下ニ輯録シタリ、故ニ讀者ハ一ノ判決ヲ摘出センニハ同趣旨ノ法規ヲ通覽スルヲ要ス
- 一判決ニシテ挿入スベキ適當ノ法規ヲ發見シ難キモノハ諸規則ト題シテ之ヲ卷末ニ輯録シタリ

著 者 識

行政裁判所判例要旨類集目次

- 行政裁判法
- 行政廳ノ違法處分ニ對スル行政裁判ノ件
- 訴願法
- 府縣制
- 郡制
- 市制
- 町村制
- 所得稅法
- 營業稅法及附屬法
- 營業稅法
- 營業稅法施行規則

○酒造税法及附屬法

酒造税法

酒造税法施行規則

酒精及酒精含有飲料税法

○地方税規則及附屬法

地方税規則

營業稅雜種稅ノ種類及制限

○國稅徵收法及施行規則

國稅徵收法

國稅徵收法施行規則

國稅徵收法施行細則

○鑛業條例同施行細則及鑛業法

鑛業條例

鑛業條例施行細則

鑛業法

○漁業法及附屬法

○水利組合條例及附屬法

水利組合條例

市町村制施行後水利土功及學事ニ關スル會議存續ノ件

水利土功ニ關スル判例

○土地收用法

○國有林野法及國有土地森林原野下戻法

國有林野法

○國有土地森林原野下戻法

○官吏恩給法

○軍人恩給法

- 取引所法
- 醬油稅則
- 砂糖消費稅則
- 森林法
- 森林法施行細則
- 行政訴訟豫納金手續改正
- 民事訴訟法
- 利息制限法
- 郡會議員配當規程
- 戶籍法
- 地方官官制
- 地方學事通則
- 稅務署官制

- 行政警察規則
- 府縣稅徵收ニ關スル件
- 府縣制郡制ニ依ル費目流用並財務ニ關スル件
- 國庫ヨリ補助スル公共團體事業ニ關スル件
- 精神病者監護法
- 會計法
- 北海道會法
- 北海道未開地處分法
- 北海道地方稅賦課規則
- 北海道令
- 市町村歲入出豫算表式
- 印紙賣捌規則
- 水害地方田畑地租免除ニ關スル件

○官ニ屬スル公有水面埋立ノ出願免許方

○米有價證券取引所設立ニ關スル件

○公立學校職員退職料ニ關スル件

○明治三十年遞信省令第十四號

○社寺總代人選舉社寺財產取調ニ關スル件

○巡查懲罰令

○諸規則

○縣令

静岡縣令

奈良縣令

山形縣令

長野縣令

高知縣令

兵庫縣令

岡山縣令布達

埼玉縣令布達

行政裁判所判例要旨類集

行政裁判法

第一章 行政裁判所組織

第一條 行政裁判所ハ之ヲ東京ニ置ク

第二條 行政裁判所ニ長官一人及評定官ヲ置ク評定官ノ員數ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

行政裁判所ニ書記ヲ置ク其員數及職務ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第三條 長官ハ勅任トス評定官ハ勅任又ハ奏任トス

長官及評定官ハ三十歳以上ニシテ五年以上高等行政官ノ職ヲ奉シタル者若クハ裁判官ノ職ヲ奉シタル者ヨリ内閣總理大臣ノ上奏ニ依リ任命セラルルモノトス

書記ハ長官之ヲ判任ス

第四條 長官及評定官ハ在職中左ノ諸件ヲ爲スコトヲ得

一 公然政事ニ關係スルコト

二 政黨ノ黨員又ハ政社ノ社員トナリ又ハ衆議院議員府縣郡市町村會ノ議員若クハ參事會員タルコト

行政裁判法

行政裁判法

二

三 兼官ノ場合ヲ除ク外俸給アル又ハ金錢ノ利益ヲ目的トスル公務ニ就クコト
四 商業ヲ營ミ其他行政上ノ命令ヲ以テ禁シタル業務ヲ營ムコト

第五條 第六條ノ場合ヲ除ク外長官及評定官ハ刑法ノ宣告又ハ懲戒ノ處分ニ由ルニ非サレハ其意ニ反シテ
退官轉官又ハ非職ヲ命セラルルコトナシ

行政裁判所ノ長官又ハ評定官ヲ兼任スル者ハ其本官在職中前項ヲ適用ス
懲戒處分ノ法ハ別ニ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第六條 長官及評定官身體若クハ精神ノ衰弱ニ因リ職務ヲ執ルコト能ハサルトキハ内閣總理大臣ハ行政
裁判所ノ總會ノ決議ニ依リ其退職ヲ上奏スルコトヲ得

第七條 長官ハ行政裁判所ノ事務ヲ總理ス

長官故隙アルトキハ評定官中官等最も高キ者之ヲ代理ス官等同シキトキハ任官ノ順序ニ依リ其先ナル
者之ヲ代理ス

第八條 長官ハ自ら裁判長トナリ若クハ評定官ニ裁判長ヲ命スルコトヲ得
部ヲ分ツノ必要アルトキハ其組織及事務分配ハ勅令ノ定ムル所ニ依ル

第九條 行政裁判所ノ裁判ハ裁判長及評定官ヲ併セ五人以上ノ列席合議ヲ要ス但列席ノ人員ハ奇數ニ限
ル若シ缺席ノ爲偶數トナリタルトキハ官等最も低キ評定官ヲ議決ヨリ除ク官等同シキトキハ任官ノ順

序ニ依リ其後ナル者ヲ除ク

議決ハ過半數ニ依ル

第十條 長官又ハ評定官ハ左ノ場合ニ於テ評議及議決ニ加ハルコトヲ得ス

- 一 裁判スヘキ事件自己又ハ父母兄弟姉妹若クハ妻子ノ身上ニ關スルトキ
- 二 裁判スヘキ事件一人ノ資格ヲ以テ意見ヲ述ヘタルモノ又ハ理事者代理者若クハ職務外ノ地位ニ
於テ取扱ヒタルモノニ關スルトキ
- 三 裁判スヘキ事件行政官タルノ資格ヲ以テ其事件ノ處分又ハ議決ニ參與シタルモノニ關スルトキ

第十一條 前條ノ場合ニ於テ原告又ハ被告ハ原因ヲ説明シテ文書又ハ口頭ヲ以テ長官又ハ評定官ヲ忌避
スルコトヲ得

前項ノ場合ニ於テ行政裁判所ハ本人ヲ回避セシメ之ヲ議決ス

第十二條 忌避若クハ除斥ノ原因タル事情ニ付キ長官又ハ評定官ヨリ申出アルトキ又ハ他ノ事由ヨリシ
テ長官又ハ評定官ヲ法律ニ依リ評議及議決ニ加ハルヲ得サルノ疑アルトキハ行政裁判所ハ本人ヲ回避
セシメ之ヲ議決ス

第十三條 行政裁判所ノ處務規程ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第十四條 行政訴訟ノ辯護人タルコトヲ得ルハ行政裁判所ノ認許シタル辯護士ニ限ル

行政裁判法

三

第二章 行政裁判所權限

第十五條 行政裁判所ハ法律勅令ニ依リ行政裁判所ニ出訴ナシタル事件ヲ審判ス

◎陸軍大臣カ官報ヲ以テ受特別賜金者ヲ變更シタル處分ヲ不當トシテ其取消ヲ請求スル事件ニ付テハ法律勅令中行政訴訟ヲ許シタル規定ナシ(三九年第九號、三九年一七號決)特別賜金下付發令不當訂正處分取消請求ノ訴(一七輯九卷六〇七頁)

◎蠶病豫防事務所出張所長カ原告製造ノ原種用蠶種ニ對シテ與ヘタル検査行為ハ蠶病豫防法施行規則ノ規定ニ違背スルヲ以テ蠶病豫防法第二十二條ニ該當スヘキモノト主張スル事件ニ付テハ同法其他ノ法令中行政訴訟ヲ許シタル規定ナシ(三九年第五九號、三九年六六一號決)蠶種検査違法罪施行ノ件(一七輯五卷三四六頁)

◎登録商標ノ抹消處分ヲ不法トシ之カ取消ヲ請求スル事件ニ付テハ法律勅令中行政訴訟ヲ許シタル規定ナシ(三九年第二八號、三九年三九號決)不當處分取消ノ訴(一七輯

一卷八四頁)

◎府縣知事或ル寺院ヲ廢止シ且ツ其寺有不動産ヲ國庫ニ歸屬セシメタル處分ヲ違法トシ之カ取消ヲ求ムル事件ニ付テハ法律勅令中行政訴訟ヲ許シタル規定ナシ(三九年第三一號、三九年三九號決)廢寺不動産官沒不法處分取消ノ訴(一七輯一卷八六頁)

〔同趣旨〕廢寺院跡地處分ニ關スル縣知事ノ決定ニ對シ法令中行政訴訟ヲ許ス規定ナシ(三三年第一七二號、三三、一〇、二六號決)廢寺院跡地處分願ニ對スル違法處分取消ノ訴(四〇卷三〇頁)

◎典獄カ看守ニ對シテ爲シタル免職ノ處分ヲ違法トシ其取消ヲ求ムル事件ニ付テハ法律勅令中行政訴訟ヲ許シタル規定ナシ(三八年第三六二號、三八年一〇一號宣旨)違法處分取消ノ訴(一六輯一〇卷八九三頁)

◎主務大臣カ村長ニ對シテ其村所在ノ山林若干歩ヲ民有ニ編入スヘシトノ指令ヲ爲シタル場合ニ私人ヨリ其取消ヲ請求スル事件ニ付テハ法律勅令中行政訴訟ヲ許シタル規定ナシ(三八年第二二七號、三八年四、五第一號決)違法處分取消ノ訴(一六

輯三卷二二〇頁

⑤ 煉乳販賣ノ禁止ニ伴フ廢棄處分ノ取消ヲ請求スル事件ニ付テハ法律勅令
中行政訴訟ヲ許シタル規定ナシ(三六年第二六七號
三六九二一號決)煉乳廢棄處分取消ノ訴(二
四輯七卷六五五頁)

⑥ 懲戒處分ノ取消ヲ請求スル事件ニ對シテハ法律命令中行政訴訟ヲ許シタ
ル規定ナシ(三六年第一八一號
三六六三〇號決)懲戒處分取消請求ノ訴(一四輯六卷五五九頁)

⑦ 工事請負出願却下處分ニ對シテハ法律勅令中行政訴訟ヲ許スノ規定ナシ
(三六年第一二八號
三六六五號決)工事違法處分取消ノ訴(一五輯五卷五〇八頁)

⑧ 縣令ノ取消ニ付テハ行政訴訟ヲ許シタル規定ナシ(三四年第二八七號
三五二二六號決)縣令取消
願ニ對スル指令不當ノ件(五七卷二一頁)

⑨ 國有林野ノ樹木ヲ冒認販賣セシ爲メ告發セラレタル事件ニ關シ行政訴訟
ヲ許シタル法令ノ規定ナシ(三五年第三〇三號
三五二一九號決)山野地官民有區分ニ關スル不當
處分取消ノ訴(五六卷九九頁)

⑩ 貴族院議員ノ選舉人名簿ニ登錄スルコトヲ請求スル事件ニ關シ行政訴訟
ヲ許シタル法令ナシ(三五年第二五五號
三五二〇一〇號決)貴族院議員選舉人名簿ニ關スル訴(五
五卷八九頁)

⑪ 選舉權アリト主張シ衆議院議員ノ選舉人名簿ニ登錄スルコトヲ請求スル
事件ニ關シ行政訴訟ヲ許スノ法令ナシ(三五年第二五六號
三五二〇一〇六號決)衆議院議員選舉人名
簿ニ關スル訴(五五卷七一頁)

⑫ 巡查ヲ懲戒免職シタル處分ニ關シ行政訴訟ヲ許スノ法令ナシ(三五年第二六七
九號決)懲戒處分取消ノ訴(五五卷六五頁)

⑬ 同趣旨(巡查ヲ免職シタル府知事ノ處分ヲ違法ナリトシ其復職ノ請求ニ關シ行政訴訟權ヲ認メタル法令ナシ
(三〇年第一〇號三〇・三・一〇號決巡查復職ノ件))

⑭ 寺ノ檀家總代選定届書ヲ却下シ更ニ其選定ヲ命シタル郡長ノ訓令ヲ不當
トシテ之ヲ取消ヲ求ムル事件ニ付行政訴訟ヲ許スノ法令ナシ(三四年第二四〇
一號決)芳證寺檀家總代届出書却下ノ訓令取消ノ訴

- ⑤ 工事請負契約ニ基因セル支拂ノ當否ヲ爭フ事件ニ付キ法律勅令中行政訴訟ヲ許スノ規定ナシ(三四年第二四六號 縣參事會ノ決定不服ノ訴)
- ⑥ 學校教員ノ退職給與金請求ニ關シテ行政訴訟ヲ許スル法令ナシ(三三年第二六六號 公立學校教員退職給與金請求否認處分ニ對スル不服ノ訴)〔四三卷七頁〕
- ⑦ 埋立地下戻ノ申請却下ヲ不當トスル事件ニ付キ行政訴訟ヲ許スノ法令ナシ(三四年第一四八號 內務省指令取消埋立地下戻ノ訴)
- ⑧ 織物同業組合正副組長及ヒ評議員就任認可ノ當否ニ付キ法律勅令中行政訴訟ヲ許スノ規定ナシ(三四年第一七〇號 違法認可取消ノ訴)〔四八卷一〇七頁〕
- ⑨ 開墾地ノ墾下年期ノ變更ヲ請求スル事件ニ關シ行政訴訟ヲ許スノ法令ナシ(三四年第二一七號 墾下年期變更請求ノ訴)〔四七卷九四頁〕
- ⑩ 訴訟費用ノ計算ニ關シ行政訴訟ヲ許スノ法令ナシ(三四年第三三號 不法訴訟費用要求取消ノ訴)〔四三卷一一五頁〕

- ⑪ 小學校舎ノ位置ヲ移轉スルコトヲ請求スル事件ニ關シ行政訴訟ヲ許スノ法令ナシ(三三年第一一五號 校舍ニ關スル訴)〔三八卷五一頁〕
- ⑫ 甲者ノ所有ニ屬スヘキ開墾地ヲ乙者ノ申告ニ依リ乙者ノ所有地ト稅務管理局長カ處分シタルハ不當ナリト主張シ其處分ノ取消ヲ求ムル事件ニ關シ行政訴訟ヲ許スノ法令ナシ(三三年第二六號 開墾地不條理ノ處分取消ノ訴)〔三六卷二五頁〕
- ⑬ 溝敷地ノ寄附ノ取消ヲ請求スル事件ニ關シ行政訴訟ヲ許スノ法令ナシ(三三年第二七號 寄附地取消ノ訴)〔三五卷一八頁〕
- ⑭ 一個人ノ不法行爲ヲ具伸シタルニ內務大臣カ之ヲ處分セサルハ不法ナリト主張スル事件ニ關シテ行政訴訟ヲ許スノ法令ナシ(三三年第三八號 忌避復權ノ訴)〔三〇卷一九頁〕
- ⑮ 告訴事件ノ告訴ヲ檢事總長カ棄却シタルハ不法ナリト主張スル事件ニ關シ行政訴訟ヲ許スノ法令ナシ(三二年第三九號 忌避復權ノ訴)〔三〇卷二〇頁〕

◎石炭石ノ拂下願ヲ却下シタルハ不當ナリト主張スル事件ニ關シテ行政訴訟ヲ許スノ法令ナシ(三二年第二號 三二二、三三號決) 石炭石拂下出願却下取消ノ訴(二九卷二五頁)

◎未開ノ土地ヲ無償ニテ貸付セラレタシト請求スル事件ニ關シ行政訴訟ヲ許スノ法令ナシ(三二年第二四號 三二二、三五號決) 土地無償貸付ノ訴(二二卷一〇七頁)
◎軍人ノ待遇ヲ不相當ナリト主張シ之ヲ相當ニセラレタシト請求スル事件ニ關シ行政訴訟ヲ許スノ法令ナシ(三〇年第一〇八號 三〇一、一二一號決) 軍人待遇ニ關スル訴(二二卷六一頁)

◎土地ヲ取戻シ損害ノ賠償ヲ請求スル事件ニ關シ行政訴訟ヲ許スノ法令ナシ(三〇年第四七號 三〇一、二九號決) 拜領地取戻並損害賠償ノ訴(二二卷四〇頁)
◎縣知事カ通河錢ノ徵收ヲ許可シタルヲ不當ナリトスル事件ニ對シ出訴ヲ許ス法令ナシ(三〇年第七五號 三〇九、二七號決) 通河錢取立處分請求ノ訴

◎全國ノ渡船橋梁等ヲ無償トスルコトヲ企圖スル團結ニ加盟スヘキヲ請求スル事件ニ關シ出訴ヲ許ス法令ナシ(三〇年第二二號 三〇四、二五號決) 諸國公道ノ渡船場及有賃橋梁將來ノ無償ヲ企望シ該同盟ニ團結スルノ不服ヲ獎勵シ入團ヲ請求スル訴

◎戊辰ノ役王師ニ從ヒシ戰死者ノ跡相續人ノ爲メ舊藩カ下與シタル祿米ヲ政府ニ於テ廢止シタルヲ違法ナリトスル請求ニ對シ訴權ヲ認メタル法令ナシ(二九年第一二三號 三〇二、二三號決) 戊辰ノ役從軍戰死者跡相續人扶助料請求事件ノ判決ニ對スル補充判決ノ申立

◎官有地ヲ一箇人ニ貸付ケタル府知事ノ處分ニ對シ其取消ノ請求ヲ許ス法令ナシ(二九年第一二四號 二九一、二三號決) 違法處分權利毀損ノ訴

◎誤謬地訂正願ヲ認メタル縣知事ノ處分ニ對シ其取消訴權ヲ認メタル法令ナシ(二九年第一〇二號 二九一、二六號決) 不當處分取消ノ訴

◎地方警察處分ヲ爲シタル警察分署長ノ處置ニ對シ出訴ヲ許ス法令ナシ

(一九二九年第八號 六號 裁判不服ノ訴)

◎知事カ或村ニ對シテ地方税ノ補助ヲ取消シ工事ノ成功ヲ命シタル處分ニ付テハ未タ行政處分ヲ受ケサル一部ノ村民ヨリ出訴スルノ權利ナシ (二八年第七號 二八、六、六官署 命令取消ノ訴ニ對スル妨訴抗辯)

◎甲者ノ土地貸下願ニ對シ官林區域内ナリトノ理由ニ據リ其出願ヲ却下シ後願ノ乙者ニ其土地ヲ貸付ケタルヲ不當トシ之レカ取消ノ請求ニ對シ出訴ヲ許ス法令ナシ (二八年第四一號 二八、六、一一號 貸下地不法處分取消ノ訴)

◎官有溜池ヲ一私人ニ拂下ケタル縣知事ノ處分取消ノ請求ニ對シ出訴ヲ許ス法令ナシ (二八年第二四號 二八、四、八號 官有溜池拂下取消請求ノ訴)

◎證約金徵收ノ通告ヲ不當ナリトシ其取消ヲ請求スル事件ニ對シ出訴ヲ許ス法令ナシ (二八年第一九號 二八、二、二七號 烟草稅則違犯證約金徵收ニ對スル不服ノ訴)

◎見繼山拜借願ニ對シ大林區署長カ詮議ニ及ヒ難シト指令ヲ爲シタルヲ不當トシ其指令取消ノ請求ニ付訴ヲ許ス法令ナシ (二八年第六號 二八、二、二五號 不當處分)

取消ノ訴

◎市區改正ニ由ル移轉料ノ請求ニ對シ出訴ヲ許ス法令ナシ (二七年第五一號 二七、九、二四號 市區改正ニ付移轉料請求却下不服ノ訴)

◎境界ノ裁判確定ニ因リ土地臺帳ヲ更正シタルヲ不當ナリト主張スル事件ニ對シ出訴ヲ許ス法令ナシ (二七年第三三號 二七、九、一九號 違法處分權利毀損ノ訴)

◎私人間ニ起レル土地所有權ノ争ニ付行政訴權ヲ認メタル法令ナシ (二七年第二七、七、四號 散田前起返リ地所有權ニ關スル不當指令取消ノ訴)

◎拂下ノ指令ヲ得タリト稱スル土地引渡ノ請求ニ對シ出訴ヲ許ス法令ナシ (二七年第二三號 二七、四、一〇號 地所引渡請求ノ訴)

◎村長カ爲シタル道路改修處分ハ一箇人ノ權利ヲ侵害シタルモノト主張シ其處分取消ノ請求ニ對シ出訴ヲ許ス法令ナシ (二七年第三四號 二七、六、一一號 不當處分取消請求ノ訴)

【同趣旨】村長カ爲シタル道路改修處分ノ賠償請求ニ對シ出訴ヲ許ス法令ナシ (二七年第二四號 二七、四、)

- ◎ 村長カ戸籍上ノ證明ヲ拒絕シタルヲ不當トスル事件ニ對シ出訴ヲ許ス法令ナシ (二六年第一〇一九號 不當不作為排除ノ訴)
- ◎ 復舊土木工事費及救助義捐金等ノ請取書閱覽ノ請求ニ對シ出訴ヲ許ス法令ナシ (二六年第八六號 請取書一覽ノ訴)
- ◎ 舊藩ニ納メタル貢租前納金下戻願ヲ採用セサル大藏大臣ノ指令ニ對シ出訴ヲ許ス法令ナシ (二五年第五五號 貢租前納金下戻ノ不足分ノ請求ニ關スル不當處分取消ノ訴)
- ◎ 舊藩小人秩祿復舊ノ請求ニ對シ出訴ヲ許ス法令ナシ (二六年第五三號 舊廣島藩小人秩祿復舊請求ノ訴)
- ◎ 蠶糸業組合取締規約蠶種検査規定等ニ對スル知事ノ認可取消ノ請求ニ對シ出訴ヲ許ス法令ナシ (二五年第一四六號 認可取消請求ノ訴)
- ◎ 豫戒命令取消ノ請求ニ對シ出訴ヲ許ス法令ナシ (二五年第一四五號 豫戒命令取消ノ急訴)

消ノ急訴

- ◎ 築港局ノ處分會計法ニ違反セリト主張シ其處分取消ノ請求ニ對シ出訴ヲ許ス法令ナシ (二五年第一三三號 違法處分取消ノ訴)
- ◎ 山林拂下ヲ請求スル事件ニ關シ訴權ヲ認メタル法令ナシ (二五年第一〇三號 村民一同ニ山林拂下ノ訴)
- ◎ 村役場ノ新築位置ヲ定メタル村會ノ議決ニ對シ其取消訴權ヲ認メタル法令ナシ (二五年第一〇二號 村役場新築場所不當議決取消ノ訴)
- ◎ 郡長及村長カ人民ヨリ會テ差出シ置キタル後見人届書ヲ却下シタル處分ニ對シ出訴ヲ許ス法令ナシ (二五年第三八號 後見届不當處分取消ノ訴)
- ◎ 警視總監カ其職權ヲ以テ爲シタル營業所移轉ノ許可ニ對シテ出訴スルヲ得ス (二四年第七五號 營業許可取消ノ訴)
- ◎ 知事ノ發シタル工事請負取消ノ命令ニ對シ行政訴權ヲ認メタル法令ナシ (二四年第八〇號 不當命令取消ノ訴)

- ⑤ 堰路水掛地ノ地價ヲ減少セサルヲ不當トスル事件ニ對シ出訴ヲ許ス法令ナシ(二四年第四八號 二九號 二九號 二九號) 立煤井堰水掛地價更正不當處分取消ノ訴
- ⑥ 村會カ議決シタル村有土地賣却讓與ノ認可請求ニ對シ訴權ヲ認メタル法令ナシ(二四年第四〇號 二八號 二八號) 共有草山竝ニ山林讓與ノ稟請ニ對スル不當處分取消要求ノ訴
- ⑦ 知事ノ爲シタル小學區劃及其位置分合存廢處分ニ對シテ出訴スルヲ得ス(二四年第四四號 二四號 九、二四號 併校土木取消請求ノ訴)
- ⑧ 金祿下賜願却下ノ指令ニ對シ訴權ヲ認メタル法令ナシ(二四年第三八號 二四、九、二七號) 金祿下賜拒絕ノ指令取消ノ訴
- ⑨ 町長カ家屋ノ建築届ヲ返戻シタルヲ不當ナリト主張スル事件ニ對シ出訴ヲ許ス法令ナシ(二四年第一九號 五、一二號) 不當ノ職務取扱ノ訴
- ⑩ 舊藩廳へ預置タル積立米下渡請願ヲ採用セサル大藏大臣ノ命令ニ對シ出訴ヲ許ス法令ナシ(二四年第二二號 二四、五、二二號) 舊松山藩卒族積立米下渡請願ニ對スル訓示不服ノ訴

示不服ノ訴

- ① 訴願經由ヲ要セサル訴訟ト雖モ之ヲ提起スルニハ法令ニ出訴ヲ許シタル件ナルヲ要ス(二三年第一二號 二二、二二、二五號) 尾去澤鑛山借區券書換願受理催促ノ訴
- ② 舊藩ノ約諾シタル年賦金下渡履行ノ請求ニ對シ出訴ヲ許ス法令ナシ(二三年第二二號 二二、二六號) 舊静岡藩證書金額下渡請求ノ訴
- ③ 町村組合ノ設置ニ際シ村會ニ諮問セスシテ組合協議員ヲ選定シ組合規約ヲ議決シタルヲ不當ナリト主張スル事件ニ對シ町村制ニ出訴ヲ許ス明文ナシ(二三年第四號 二二、二八號) 不當處分取消ノ訴
- ④ 避病院新設ノ爲メ知事カ許可シタル位地變更ヲ求ムル事件ニ對シ出訴ヲ許ス法令ナシ(二三年第九號 二二、二五號) 避病院認可書取消ノ訴
- ⑤ 土地拂下ノ出願ヲ許可セサル知事ノ指令ニ對シ出訴ヲ許ス法令ナシ(二三年第八號 二二、二五號) 土地拂下出願ノ件不當處分取消ノ訴

第十六條 行政裁判所ハ損害要償ノ訴訟ヲ受理セス

第十七條 行政訴訟ハ法律勅令ニ特別ノ規程アルモノヲ除ク外地方上級行政廳ニ訴願シ其裁決ヲ經タル後ニ非サレハ之ヲ提起スルコトヲ得ス

各省大百ノ處分又ハ内閣直轄官廳又ハ地方上級行政廳ノ處分ニ對シテハ直ニ行政訴訟ヲ提起スルコトヲ得 各省又ハ内閣ニ訴願ヲ爲シタルトキハ行政訴訟ヲ提起スルコトヲ得

◎ 稅務署長ノ課稅價格決定ニ不服アルモ稅務監督局ニ訴願シ其裁決ヲ經タル後ニアラサレハ行政訴訟ヲ提起スルコトヲ得ス (三九年第一七號 三九年五、三〇號 裁決 相續稅價格決定取消ノ訴) (一七輯四卷二九六頁)

【同趣旨】

◎ 稅務署長ノ酒造稅徵收處分ヲ不當トシ行政訴訟ヲ提起スルニハ先ツ上級行政廳タル稅務監督局ニ訴願ヲ提起シ裁決ヲ受ケサル可ラス (三六九年九三號三六、六、一 官告酒造稅不當賦課ニ對スル訴) (第一四輯第五卷五〇〇頁)

◎ 稅務署長ノ處分ニ對シ稅務監督局ニ訴願ヲ爲サシテ直チニ提起シタル訴訟ハ之ヲ受理セス (三六九年第一八號三六、一〇、二 第一日第一日裁決課稅取消及差押解除ノ訴) (第一四輯第七卷七一八頁)

◎ 稅務署長ノ所得金額決定ニ對シテ不服アル者ハ稅務監督局ニ訴願シ其裁決ヲ受ケタル後ニアラサレハ行政訴訟ヲ提起スルコトヲ得ス (三七年第一〇九一號三八、三、一 第一日裁決所得金額決定不服ノ訴) (一六、

二卷一一五頁)

二卷一一五頁

◎ 稅務署長ノ處分ニ對シ行政訴訟ヲ提起スルニハ豫メ稅務監督局ニ訴願シ其裁決ヲ受ケサル可カラス (三八年第八八號三八、一〇、一 四官告不當公賣取消請求ノ訴ニ對スル妨訴抗辯) (一六、九卷七四六頁)

◎ 課稅物件ノ數量ニ關スル稅務署長ノ査定通知ヲ違法トシ之ヲ取消ノ訴訟ヲ提起スルニハ先ツ稅務監督局長ニ訴願シ其裁決ヲ受ケサル可カラス (三八年第三四四號三八、一二、一 第一日裁決違法課稅取消ノ訴) (一六、一一卷一〇三三頁)

◎ 市長ヲ與ヘタル水車營業許可命令ノ取消ヲ請求スルニハ先ツ地方上級行政廳ニ訴願シ其裁決ヲ受ケタル後ニ非サレハ行政訴訟ヲ提起スルコトヲ得ス (三七年第一〇九〇號 三八年一二、二九官告 水車位置變更許可取消命令ニ對スル訴) (一六、一一卷九八三頁)

◎ 水利組合費滯納處分ヲ違法トスル者ハ該組合ノ地方上級行政廳ニ訴願シ其裁決ヲ受ケタル後ニ非サレハ行政訴訟ヲ提起スルコトヲ得ス (三六、二八號三八、四、一一 不當處分取消請求ノ訴ニ對スル妨訴抗辯) (一六、三卷二四七頁)

◎ 北海道廳支廳長ノ漁業拒否處分ニ不服アル者北海道廳長官ニ訴願シ其裁決ヲ經ルノ手續ヲ踐マスシテ直チニ行政訴訟ヲ提起スルハ違法ナリ (三七年第九〇

八號三七、一〇、定置漁業不許可處分取消ノ訴(一五輯一〇卷八七二頁)

行政裁判法第十七條第一項ニハ單ニ地方上級行政廳トアルヲ以テ其普通

官廳ナルト特別官廳ナルトヲ問ハス廣ク之ヲ概括スルモノト解釋セサル

ヘカラス(三六、四、二七宣言 不當處分取消及水害畑地地租免除請求ノ訴)(一四

輯四卷三二九頁)

⑤ 村税ノ滯納處分ヲ受ケタルヲ不當トシテ郡參事會及ヒ縣參事會ニ訴願シ

タルハ訴願經由ノ途ヲ誤リタルモノニシテ所謂適法ノ手續ニ違背セルモ

ノトス(三六、九、二一裁決 滯納處分不當公賣取消ノ訴)(一四輯三卷二九七頁)

⑥ 巡查看守退隱料及遺族扶助料法ニ依ル給與金ニ關シテハ當該行政官廳ノ

裁定ヲ經其裁定ヲ違法ナリトスル場合ニアラサレハ行政訴訟ヲ提起スル

コトヲ得ス(三六、一、二八裁決 權利傷害ノ訴)(一四輯九卷八七八頁)

⑦ 警察署長カ獨立ノ官廳タルノ資格ヲ以テ爲シタル處分ニ對シテハ上級行

政廳タル知事ニ訴願シ其裁決ヲ經タル後ニ非サレハ行政訴訟ヲ提起スル

コトヲ得ス(三五、六、二裁決 乘合馬車營業免許ノ拒否ニ對スル訴)(五四卷五頁)

⑧ 行政處分ヲ經タル事件ニアラサレハ行政訴訟ヲ提起スルコトヲ得ス(三四

、四、三、一三宣言 山林下戻請求ノ訴)(四七卷一一三頁)

⑨ 適法ニ行政廳ヲ經由セサル訴願ト雖モ訴願者ノ過失ニ因リ經由ヲ怠リタ

ルモノニアラサルトキハ之ヲ受理ス可キモノトス(三三、五、二一裁決 租稅滯納

處分取消請求訴願却下裁決ニ對スル訴)(四三卷八九頁)

⑩ 水産稅賦課取消ニ關スル件ハ地方上級行政廳ノ裁決ヲ經シ後ニ非サレハ

行政訴訟ヲ提起スルヲ得サルモノトス(三三、五、二一裁決 水産稅賦課無效確認

ノ訴)(三七卷一二頁)

⑪ 適法ニ訴願ヲ經由セサル行政訴訟ハ受理セス(三二、二、二七裁決 縣參事會裁決

不服ノ訴)(二三卷一六七頁)

【同】(三三、三、一四宣言村稅賦課ノ内部分取消ノ訴)(三五卷二〇頁)

【同】(三三、三、一四宣言村稅賦課ノ内部分取消ノ訴)(三五卷二〇頁)

〔三三年第一一六號三三、六、二七宣告月別罰賦課ニ關スル訴〕〔三七卷九一頁〕

◎登録税徴税令書ノ取消ヲ求ムル事件ハ所轄稅務管理局ニ訴願シ其裁決ヲ經タル後ニアラサレハ行政訴訟ヲ提起スルコトヲ得ス〔三二年第二〇二號 三二、一、二七宣告 徵稅令書取消請求ノ訴〕〔三三卷一六五頁〕

◎町村制ノ規定ニ基ク行政訴訟ヲ提起スルニハ訴願法第二條ニ從ヒ順次訴願ノ手續ヲ經由スルコトヲ要ス〔三二年第五八號 三二、五、一九號決 村會議員選舉ニ對スル訴〕〔三〇卷四四頁〕

◎法律勅令ニ特別ノ規定アルモノヲ除ク外地方上級行政廳ニ訴願シ其裁決ヲ受ケタル後ニアラサレハ行政訴訟ヲ提起スルコトヲ得ス〔三一年第一二二號 三二、一、二八號決 不當裁決及村會議員二級選舉全部取消ノ訴〕〔二八卷一一頁〕

◎府縣稅滯納處分ニ對スル訴ハ訴願ノ裁決ヲ經タル後ニ非サレハ提起スルコトヲ得ス〔三一年第七七號 三二、一〇、二四號決 行政處分違法取消ノ訴〕

◎村稅滯納處分ニ對スル訴願書ノ宛名ヲ郡參事會郡長某ト記シタルハ郡參

事會ニ提出シタルモノト認ムヘク隨テ經由ノ途ヲ誤リタルモノナリ〔三一年第一二七號三、一、二七宣告 村稅滯納處分及公民權停止名譽職消滅處分取消ノ訴〕

◎町村稅滯納處分ニ對スル訴ハ地方上級行政廳ニ訴願シ其裁決ヲ經タル後ニ非サレハ提起スルヲ得ス〔三一年第四七號 三二、五、九號決 村區稅滯納處分ニ付地所公賣取消ノ訴〕

〔同〕〔二六年第九五號二六、一〇、五號決村稅滯納處分ニ對スル不當處分取消ノ訴〕

〔三二年第一一四號三三、一一、一五號決村稅徵收ニ關スル不當處分取消請求ノ訴〕〔三二卷七五頁〕

◎選舉ノ效力ニ關シ躬自ラ訴願ヲ提起セサル選舉人ト雖他ノ選舉人ニ於テ既ニ其手續ヲ經タルトキハ共ニ訴訟ヲ提起スルコトヲ得〔三〇年第八號 三〇、五、二四宣告 村會議員選舉取消ノ訴〕

◎學校新築費借入償還金ノ賦課其滯納處分及學校位置ノ變更ヲ不當トスル訴ハ其處分ニ對シ地方上級行政廳ニ訴願シ其裁決ヲ經タル後ニ非サレハ提起スルヲ得ス〔二八年第二〇八號 二八、二、二二號決 不法處分取消ノ訴〕

③ 縣參事會ニ提起シタル訴願ノ實體ニ就テハ裁決ヲ受ケ得サリシモ直ニ該事項ノ訴ヲ提起スルヲ妨ケス(二八年第五七號、二八、二、一九宣告) 村會議員選舉取消ノ訴ニ關スル妨訴抗辯)

【同趣旨】

○期限ヲ經過シタリトノ理由ヲ以テ訴願ヲ却下シタル裁決ニ對シテハ單ニ期限ノ点ニ止マラス

直ニ本案ノ行政訴訟ヲ起スコトヲ得(三二年第八五號三二、一一、六宣告) 水車用河水引用許可取消ノ訴願ニ對スル不當裁決取消請求ノ訴ニ對スル妨訴抗辯) 【三二卷四五頁】

○縣參事會ノ裁決ヲ經テ出訴スヘキ事件ニ於テ其裁決カ本案ノ判定ニアラサルモ直ニ本案ニ對シテ行政訴訟

ヲ提起スルコトヲ得(三〇年第四六號三〇、一一、一九宣告) 夫役割賦課命令取消ノ訴ニ對スル妨訴抗辯) 【二

二卷一五頁】

○ 行政廳ノ審理ヲ經タル事項ニ非サレハ行政裁判所ハ裁定ヲ爲サス(二七年第二八、二、二七宣告) 土地官民有區分査定ニ關スル違法處分取消ノ訴)

○ 府知事ノ訓示シタル商業稅徵收ノ方法及標準ニ據リ區長カ法律上ノ委任ニ基キテ爲シタル徵收處分取消ノ請求ハ地方上級行政廳ヲ經由シタル後ニ非サレハ提起スルヲ得ス(二六年第一七號第二一號第二七號第三二號) 不當營業稅徵收取

消ノ訴)

○ 租稅滯納處分ニ關スル訴ハ訴願ヲ經タル後ニ非サレハ提起スルヲ得ス(二六年第四九號、二六、四、一九裁決) 租稅滯納處分取消ノ訴)

○ 訴願ヲ經タル選舉全部取消ノ請求ヲ改メテ投票一部ノ取消ヲ請求スルハ

訴訟事物ノ變更ナリ隨テ其請求ニ付テハ未タ訴願ヲ經サルモノナリ(二五年第六〇號、二五、一、二四宣告) 二級選舉議員投票效力有否爭ノ訴)

【同】 【二五年第六〇號二五、一一、二四宣告】 二級選舉議員投票效力有否爭ノ訴)

第二項

○ 行政裁判法第十七條第二項ハ同法第十五條ノ範圍内ニ於テ出訴ヲ許スモノトス隨テ內務大臣カ期限經過ヲ理由トシテ却下シタル訴願ノ裁決ニ對スル不服ノ如キハ同條項ノ範圍ニ屬セサルノミナラス他ノ法令中出訴ヲ許ス規定ナシ(二九年第八二號、二九、一〇、五裁決) 訴願書不當却下處分取消請求ノ訴)

◎知事カ爲シタル選舉取消ノ處分ニ對シテハ訴願ノ手續ヲ要セス裁判法第十七條第二項ニ據リ直チニ訴ヲ提起スルコトヲ得(二八年第五二號 二九一、二八宣告 市會議員選舉效力ノ訴ニ關スル妨訴抗辯)

第三項

◎行政裁判法第十七條第三項ノ規定ハ其第二項ハ勿論第一項ノ場合ニ於テモ内閣又ハ各省ニ訴願ヲ爲シタル者ニハ行政訴訟ヲ許サ、ルノ趣意ナリトス(四〇年第三八號 四〇〇、三、二六裁決 酒造稅賦課取消ノ訴) (一八輯二卷一二三頁)

◎稅務監督局長ノ所得金額決定ヲ不當トシ大藏大臣ニ訴願シタル者ハ縱令其裁決ニ不服アルモ行政訴訟ヲ提起スルヲ得ス(三八年第三〇四號 三八一、二、二〇宣告 所得金額決定ニ對スル不當裁決取消ノ訴) (一六輯一〇卷九一二頁)

◎村稅ノ賦課ニ關スル事件ニ付キ村長及郡參事會ノ裁決ヲ經スシテ直チニ縣參事會ニ訴願シタルトキハ縱令其裁決ニ不服アルモ出訴スルコトヲ得

ス(三八年第三四九號 三八、一、二九第一號宣告 村稅不當賦課取消並返還請求ノ訴) (一六輯一一卷九八七頁)

◎縣知事ノ漁業免許拒否處分ヲ不當トシ農商務大臣ニ訴願シテ裁決ヲ受ケタル以上ハ行政訴訟ヲ提起スルコトヲ得ス(三七年第一一三三號 三七一、二、一四裁決 特別漁業網地曳網免許請求ノ訴) (一五輯一一卷一〇六〇頁)

◎巡查退隱料ノ請求ヲ拒否セラレタル者カ内務大臣ニ訴願ヲ爲シタルトキハ行政訴訟ヲ提起スルコトヲ得ス(三七年第九二〇號 三七一、二、二四裁決 巡查退隱料不法拒否ニ關スル訴) (一五輯一一卷一一一八頁)

◎國務大臣ニ訴願ヲナシタルトキハ縱令其裁決ニ對シ不服アルモ行政訴訟ヲ提起シ得サルモノトス(三七年第三〇六號 三七七、七、七裁決 巡查退隱料請求拒否ニ關スル訴) (一五輯六卷六〇七頁)

◎鑛物ノ採掘不許可ニ關シテ農商務大臣ニ訴願セシ事件ニ付テハ行政訴訟ヲ提起スルコトヲ得ス(三六年第一六四號 三六、四、一三宣告 鑛山採掘特許出願權復活ノ訴) (一四

⑨ 漁業免許ノ拒否ニ對シ農商務大臣ニ訴願ヲ爲シタルモ其裁決前之ヲ取下ケタルトキハ該件ニ關シ行政訴訟ヲ提起スルモ行政裁判法第十七條第三項ニ違背スルモノニアラス(三六年第一七號 三六、五、二七宣言) 定置漁業免許願不認可處分ニ對スル異議ノ訴(一四輯四卷四六七頁)

⑩ 行政裁判法第十七條第三項ハ訴願ト行政訴訟トヲ爲スコトヲ得ヘキ場合ニ於テ二者其一ヲ擇フヘク二者ヲ合セテ之ヲ爲スコトヲ得サル旨ヲ規定シタルニ過キスシテ一旦訴願ヲ爲シタルトキハ絕對ニ行政訴訟ヲ爲スコトヲ得ストノ規定ニ非ス是故ニ誤テ二者ヲ併セ爲スモ其一ヲ取下ケタルトキハ其取下ヲ爲サル訴願又ハ行政訴訟ニシテ法定ノ期間内ニ提起シタルモノナルニ於テハ其成立ヲ妨ケサルモノトス(三六年第一八號 三六、五、二七宣言) 營業免許許否ノ訴(一四輯五卷四七二頁)

⑪ 清酒造石税ノ免除ニ關シ大藏大臣ニ訴願ヲ爲シタル場合ニ於テハ行政訴訟ニ提起スルコトヲ得ス(三五年第二〇六號 三五、七、四裁決) 清酒造石税免除請求ノ訴(五五卷七頁)

⑫ 釐區税滞納處分ニ對シ大藏大臣ニ訴願ヲ提起シタル以上ハ同一ノ事件ニ付キ行政訴訟ヲ提起スルコトヲ得ス(三四年第六八號 三四、七、一宣言) 不當差押處分取消ノ訴(四七卷一七頁)

⑬ 縣知事カ爲シタル官地堤脚ノ處分ニ對シ内務大臣ニ訴願ヲ爲シタルトキハ出訴スルヲ得ス(二五年第八七號 二五、九、三〇裁決) 官地堤脚ヲ第一二種ノ民地ト爲シタル處分取消方請求ノ訴

⑭ 裁判法第十七條第三項ニ各省又ハ内閣ニ訴願ヲ爲シタルトキハ行政訴訟ヲ提起スルコトヲ得ストアルハ法律勅令ノ規定ニ據リ同一事件ニ付訴願ト出訴トニ途ヲ許シタル場合ヲ謂フ故ニ同項ハ出訴ヲ許スモ訴願ヲ許サル場合ニ適用セス(二五年第七號 二五、七、七宣言) 石川縣參事會訴願書却下及縣知事指令並ニ告示取消ノ訴ニ對スル妨訴抗辯

第十八條 行政裁判所ノ判決ハ其事件ニ付キ關係ノ行政處ヲ羈束ス

第十九條 行政裁判所ノ裁判ニ對シテハ再審ヲ求ムルコトヲ得ス

◎行政裁判所ノ裁判ニ對シテハ行政裁判法第十九條ニ依リ再審ヲ許サス

(三八年第四七號 三八年第一八號第二部決定 國有林地下戻ノ訴ニ於ケル上申)(一六輯二卷一六八頁)

【同】(三五年第一五五號三六、一、三一決定酒類製造納税ニ關スル不當處分取消請求ノ訴ニ於ケル請願ノ件)(一四輯一卷一五頁)

(三三年第一一〇號三三、一一、一二裁決不當命令取消ノ訴)【四一卷五頁】

(三二年第九〇號三三、一、一九宣告何會議員違法選舉取消ノ訴)【三四卷一頁】

(三一年第七八號三一、一二、一四裁決懲戒處分取消ノ訴)【二八卷三六頁】

(三〇年第三七號三〇、九、二二裁決不法工事差止請求事件ノ裁決ニ對スル抗告)

(二八年第二九號二八、五、一五官有地引直請求ノ訴)

【同趣旨】◎行政裁判所ノ裁判ニ對シテハ如何ナル理由ヲ以テスルニ拘ハラズ再審ヲ求ムルコトヲ得ス(三五年第三七二號三六、四、二二決定懲戒處分ニ對スル訴ニ於ケル再審ノ申立)【一四輯三卷二九五頁】

◎同一ノ事件ニ付再ヒ訴訟ヲ提起スルヲ得ス(二六年第八五號 官有地堤脚ヲ民

有地ト爲シタル處分取消方請求ノ訴)

第二十條 行政裁判所ハ其權限ニ關シテハ自ラ之ヲ決定ス

行政裁判所ト通常裁判所又ハ特別裁判所トノ間ニ起ル權限ノ爭議ハ權限裁判所ニ於テ之ヲ裁判ス

第二十一條 行政裁判所ノ判決ノ執行ハ通常裁判所ニ囑託スルコトヲ得

第二章 行政訴訟手續

第二十二條 行政訴訟ハ行政廳ニ於テ處分書若クハ裁決書ヲ交付シ又ハ告知シタル日ヨリ六十日以内

ニ提起スヘシ六十日ヲ經過シタルトキハ行政訴訟ヲ爲スコトヲ得ス但法律勅令ニ特別ノ規程アルモノハ此限ニ在ラス

訴訟提起ノ日限其他法律ニ依リ行政裁判所ノ指定スル日限ノ計算並ニ災害事變ノ爲メ遷延シタル期限ニ關シテハ民事訴訟ノ規程ヲ適用ス

◎國有立木下戻申請ニ對シ不許可ノ處分ヲ受クルモ法定ノ出訴期間ヲ經過

スルニ於テハ訴權ヲ失フモノトス(三五年第一四八號 國有林立木下戻ノ訴ニ對

スル妨訴抗辯)(一七輯一卷三五頁)

【同趣旨】◎出訴期限ヲ經過シタル行政訴訟ハ之ヲ受理セズ(三九年第一八號三九、三、七宣告違法裁決取消ノ訴)【一七輯一卷七四頁】

◎(三八年第三五五號三八、一一、二〇宣告縣會議員選舉異議ノ訴)【一六、一〇卷九一三頁】

◎(三七年第一〇三八號三八、三、一五第一部裁決郡會議員當選ノ效力ニ關スル訴)【一六輯二卷一四四頁】

◎(三七年第一二二五號三八、三、一五第一部裁決縣稅不當賦課取消ノ訴)【一六輯二卷一四六頁】

◎(三八年第四七號三八、二、二三第二部裁決國有林地木下戻ノ訴)【一六輯一卷八二頁】

◎(三七年第四五四號三七、六、二七第一部裁決縣參事會ノ不法決定取消ノ訴)【一五輯第六卷五四五頁】

◎(三七年第七九〇號三七、一一、一三第二部裁決立木下戻申請不許可處分取消請求ノ訴)【一五輯一卷五一〇八頁】

【同趣旨】◎(三七年第一〇六六號三七、一一、五第一部裁決郡會議員選舉會無効ノ訴)【一五輯一卷一〇二九頁】

【同趣旨】◎(三七年第一〇二二號三七、一一、五第一部裁決不當裁決取消請求ノ訴)【一五輯一卷一〇二八頁】

【同趣旨】◎(三七年第八八七號三七、一〇、一四第一部裁決縣稅戶數割賦課違法處分取消ノ訴)【一五輯九

卷七八五頁】

◎(三七年第五六五號三七、九、二四第二部裁決國有林下戻不當處分取消請求ノ訴)【第一五輯七卷七〇八頁】

◎(三七年第三七五號三七、七、六第一部裁決山林下戻請求ノ訴)【第一五輯第六卷五九八頁】

◎(三七年第一四號三七、四、六第一部裁決山林所有權回復ノ訴)【第一五輯第三卷二〇一頁】

◎(三七年第二〇九號三七、三、三〇第二部裁決縣會議員不法當選取消請求ノ訴)【第一五輯第二卷一七二頁】

◎(三七年第九〇號三七、二、二九第一部裁決國有林下戻請求ノ訴)【第一五輯第一卷八〇頁】

◎(三六年第五七九號三七、二、九第二部裁決國有林下戻不當處分取消ノ訴)【第一五輯第一卷四二頁】

◎(三六年第五〇七號三六、一一、二三第一部裁決縣會議員當選無効ノ訴)【第一四輯第一〇卷九二七頁】

◎(三六年第五一〇號三六、一一、一四第一部裁決不法課稅處分ニ對スル訴)【第十四輯第九卷八八六頁】

◎(三六年第一〇八號三六、五、一一第一部裁決登錄稅下戻ノ訴)【第一四輯第四卷三七九頁】

◎(三五年第三七二號三六、三、一七第二部裁決徵收處分ニ對スル訴)【第一四輯第二卷一四一頁】

- ◎(三)六年三二四號三五、三三、一九裁決不當酒造稅取消請求ノ訴【五七卷八一頁】
- ◎(三)五年第二四一號三五、二二、二六裁決町會議員選舉ニ關スル新潟縣參事會裁決不服ノ訴【五七卷二二頁】
- ◎(三)五年第三二〇號三五、二、二六裁決酒類遺石税金免除請求ノ訴【五七卷三〇頁】
- ◎(三)五年第二九四號三五、一一、一二裁決縣稅現品賦課異議ノ訴【五六卷七七頁】
- ◎(三)五年第二〇二號三五、六、一九裁決官林民有地下戻申請ノ訴【五四卷六三頁】
- ◎(三)五年第一三三號三五、五、一二裁決國有林下戻請求ノ訴【五三卷五二頁】
- ◎(三)五年第一六六號三五、五、二裁決村稅賦課取消ノ訴【五二卷一四〇頁】
- ◎(三)五年第一號三五、二、二裁決村界爭論ノ訴
- ◎(三)四年第二六一號三四、一二、二六裁決郡會議員無效ニ關スル訴
- ◎(三)四年第二五〇號三四、一一、二七裁決縣會議員失職決定取消ノ訴
- ◎(三)三年第一七一號三四、七、一〇宣告猪子梓取拂及元枳樋改築命令取消請求ノ訴【四八卷四八頁】
- ◎(三)四年第一二八號三四、六、一四裁決國有林野下戻請求ノ訴【四七卷六九頁】
- ◎(三)四年第六七號三四、六、一二宣告違法裁決取消請求ノ訴【四七卷五二頁】

- ◎(三)三年第一九九號三三、一二、二四裁決財産復權ノ訴【四二卷六八頁】
 - ◎(三)三年第一七〇號三三、一二、二四裁決國有原野下戻請求ノ訴【四一卷九五頁】
 - ◎(三)三年第二四九號三三、一二、二四裁決選舉ノ效力ニ關スル訴【四一卷九七頁】
 - ◎(三)三年第二〇〇號三三、一一、七裁決村會議員選舉ニ關スル不當裁決取消ノ訴【四〇卷八七頁】
 - ◎(三)三年第九七號三三、五、二三裁決郡會議員選舉投票効力ニ關スル縣參事會ノ裁決ニ對スル訴【三七卷一五頁】
 - ◎(三)三年第六九號三三、五、一八裁決不法處分取消ノ訴【三七卷七頁】
 - ◎(三)三年第九號三三、七、九宣告不當賦課混成酒稅下戻請求ノ訴【三八卷七二頁】
 - ◎(三)三年第三四號三三、一〇、二六宣告不當賦課混成酒稅下戻請求ノ訴【四〇卷三一頁】
 - ◎(三)三年第一八三號三三、一〇、二四裁決境界爭論ニ對スル訴【四〇卷二二頁】
- ◎裁判法發布以前ニ於ケル借區取消ノ處分ニ對スル訴ト雖モ同法ニ特別ノ規定ナキヲ以テ同第二十二條ノ出訴期限ヲ適用ス(二九年第一二八號 二九、二二、二三裁決 坑業禁止命令取消ノ訴)
- ◎土地官民有區分ノ査定ニ關スル處分ニ不服ノ訴ハ其處分アリタルコトヲ

知得シタル日ヨリ起算シ法定ノ期間ヲ經過シタルトキハ提起スルヲ得ス
(二九年第一〇號 土地ノ官民有區分査定ニ關スル訴
二九、一、二、五裁決)

⑤ 行政裁判法第二十二條ハ出訴期限ニ關スル規定ニ過キス(二八年第七號 命令
二八、六、六宣告) 取消ノ訴ニ對スル妨訴抗辯)

⑥ 土地官民有査定ノ處分ニ不服ノ訴ハ處分ヲ受ケタル日ヨリ六十日ヲ經過シタルトキハ提起スルヲ得ス(二七年第一號
二七、四、二八宣告) 民有山林違法處分取消請求ノ訴)

⑦ 民有地ヲ官有地ト爲シタルヲ不當ナリトスル事件ハ其處分ノ達示ヲ受ケタル日ヨリ起算シ六十日ヲ經過スルニ據テ訴權ヲ喪失ス(二六年第九二號
二六、一、一、一裁決) 不當縣達取消請求ノ訴)

⑧ 營業ノ禁止ヲ不當トスル訴ハ其處分ノ告知ヲ受ケタル日ヨリ起算シ六十日ヲ經過シタルトキハ提起スルヲ得ス(二六年第九九號
二六、一〇、二四宣告) 湯屋營業權回復並不當許可取消請求ノ訴ニ對スル妨訴抗辯)

⑨ 一旦共有トナリタル土地ヲ官有地ト爲シタルヲ不當トスル訴ハ官有地ト爲ス指令ヲ受ケタル日ヨリ六十日ヲ經過シタルトキハ提起スルヲ得ス(二六年第八七號
二六、九、二、一裁決) 寶田村共有地所有權回復並ニ縣知事違法ノ指令取消ノ訴)

⑩ 村會議員當選ノ當否ニ關シ知事ノ裁決ニ不服ノ訴ハ裁決書交付ノ日ヨリ六十日ニ民事訴訟法ノ伸長日數ヲ加ヘタル期間ヲ經過シタルトキハ失權ノ結果ヲ生ス(二六年第五一號
二六、四、一、九裁決) 村會議員無效當選取消ノ訴)

⑪ 裁判法實施前ニ於ケル土地官民有區分ノ査定ニ對スル不服ハ同法實施ノ日ヨリ起算シ六十日間ニ起訴シタルトキハ失權ノ結果ヲ生セス(二五年第八二號
二五、一、九、一、九宣告) 民有地引直ノ訴ニ對スル妨訴抗辯)

⑫ 府縣參事會ノ裁決ニ對スル出訴期限ハ其裁決ノ日ヨリ起算ス(二五年第七號
二五、七、七宣告) 石川縣參事會訴願書却下及縣知事指令並ニ告示取消ノ訴ニ對スル妨訴抗辯)

⑬ 行政裁判法實施前ニ受ケタル土地山林査定處分ニ對スル不服ノ訴ハ同法

實施ノ日ヨリ六十日ヲ經過シタルトキハ提起スルヲ得ス(二五年第二六號 不
當査定取消請求ノ訴ニ對スル妨訴抗辯)

⑤ 伐木届ニ對スル命令不服ノ訴ノ出訴期限ハ其命令ヲ受ケタル日ヨリ起算ス(二五年第三九號
二五、六、一宣言 民有山林違法處分取消ノ訴)

⑥ 旱害地租補助貸與ノ請願ニ付テハ其指令ヲ受ケタル日ヨリ起算シ六十日以内ニ提起シタル訴ハ成立ス(二四年第一三號
二四、一、〇、一宣言 旱害地租補助貸與請願ノ件ニ
付行政官廳違法處分取消ノ訴ニ對スル妨訴ノ抗辯)

⑦ 用水路新設ノ爲メ或村ヲ其聯合區域内ニ編入シタルヲ不當トスル事件ハ裁判法第二十二條ノ期間ヲ經過シタルトキハ出訴スルヲ得ス(二四年第四二號
二四、九、二二號 裁
違法處分取消ノ訴)

⑧ 請願規則ハ訴願法ト牴觸セス故ニ請願規則ニ基キ農商務大臣ニ請願シ其指令ヲ受ケタル者ト雖訴願法發布後六十日以内ニ於テハ出訴スルコトヲ得(三三年第二二號
三三、四、四、一四宣言 岡山縣告示第四十號兒島灣開墾許可取消ノ訴ニ對スル妨

訴抗辯)

第一一項

⑨ 縣知事ニ對シ官有荒蕪地貸渡ノ許可ヲ出願セル者カ却下ノ處分ヲ受ケタル場合ニハ縣參事會ニ訴願シ得ヘキ規定ナケレハ縱令參事會ニ訴願シ裁決ヲ經ルモ其出訴期限ハ最初ノ却下處分ヲ受ケタル日ヨリ之ヲ起算セサル可ラス(三八年五三號
三九、五、一、一宣言 官地荒蕪地使用許可不當ノ訴)(一七輯三卷二四一
頁)

⑩ 期間ヲ起算スルニ日ヲ以テスルモノハ事實ノアリタル翌日ヨリ起算ス(三一年第三三號
三一、六、四宣言 村會議員選舉ノ效力ニ關スル訴ニ對スル妨訴抗辯)

⑪ 一旦行政處分ヲ受ケタル民有地引戻請求事件ニ就キ新證據ヲ添ヘ更ニ出願シ得タル指令ニ對スル出訴期限ハ該指令ノ日ヨリ起算ス(二九年第三七號
三〇、六、一、一宣言 民地引戻請求ノ訴ニ對スル妨訴抗辯)

① 一旦行政廳ノ指令ヲ受ケタル事件ニ就キ新證據ヲ添ヘ再願シタル場合ハ其出願ニ對スル處分ノ告知ヲ受ケタル翌日ヨリ出訴期限ヲ起算ス(二九年第一九一號 二九一號 土地不當査定取消ノ訴ニ對スル妨訴抗辯)

② 民有地引戻ノ再願ニ對シ前指令ノ通り心得可シトノ行政廳ノ指令ハ新ナル處分ニアラス隨テ之ニ對スル出訴期限ハ其初願ニ對スル處分ノ當日ヨリ起算ス(二九年第四七號 二九七九號 民有地引戻請求ノ訴ニ對スル妨訴抗辯)

③ 民事訴訟ハ行政訴訟提起ノ法律上ノ宥恕理由タル障礙即天災其他避クヘカラサル事變ニ非ス隨テ司法裁判ノ結果ヲ待テタル爲メ行政訴訟ノ不變期間ヲ遵守スル能ハサリシ場合ハ原狀回復ヲ許サス(二六年第一〇五號 二六、一〇九號 決 寶田村 共有地所有權回復並ニ縣知事違法ノ指令取消ノ訴)

④ 民有地引直事件ニ付一旦處分ヲ受ケタル後再ヒ同一ノ事實及證據ヲ提出シテ處分ヲ求メタル場合ニ於ケル出訴期限ハ前ニ受ケタル處分ノ日ヨリ起算ス(二五年第九一號 二六、四七號 民有地引直ノ訴ニ對スル妨訴抗辯)

⑤ 選舉ノ效力ヲ爭フ出訴期限ハ裁決書ヲ受ケタル翌日ヨリ起算シ且里程ニ應スル伸長日數ヲ加算ス(二五年第一二一號第一二七號第一二八號 第一三三號併合二六、三、一八號 村會議員一級二級選舉ノ效力ニ關スル訴ニ對スル妨訴抗辯)

⑥ 山林上地處分ニ付後ノ出願ヲ以テ前ノ出願ヲ改メタル場合ノ出訴期限ハ後願ニ對スル指令ノ日ヨリ起算ス(二五年第九四號 二五、二二〇號 高松神社上地山林下戻ノ訴ニ對スル妨訴抗辯)

⑦ 民有原野引直事件ニ付行政廳カ二回ノ指令ヲ爲シタルトキハ前ノ指令ハ自然其效用ヲ失フヘキヲ以テ之ニ對スル出訴期限モ亦後ノ指令ノ日ヨリ起算ス(二五年第六三號 二五、一一二、一五號 民有原野引直ノ訴ニ對スル妨訴抗辯)

⑧ 縣令ニ據リ營業地ヲ制限セラレタルヲ違法トシ其取消ヲ求ムル訴ハ該縣令發布ノ日ヲ處分ノ當日トシ出訴期限ヲ計算ス(二五年第一〇〇號 二五、一〇、四號 藝妓營業地制限ノ縣令取消ノ訴)

⑨ 村費ノ賦課ニ關スル出訴期限ハ民事ト等シク原告ノ住所地ヨリ裁判所ニ

至ル距離八里毎ニ一日ヲ伸長ス(三三年第七號 聯合町村費賦課一件ニ關スル不當ノ裁決取消ノ訴ニ對スル妨訴ノ抗辯)

第二十三條 行政訴訟ハ法律勅令ニ特別ノ規程アルモノヲ除ク外行政廳ノ處分又ハ裁決ノ執行ヲ停止セシム但行政廳及行政裁判所ハ其職權ニ依リ又ハ原告ノ願ニ依リ必要ト認ムルトキハ其處分又ハ裁決ノ執行ヲ停止スルコトヲ得

第二十四條 行政訴訟ハ文書ヲ以テ行政裁判所ニ提起スヘシ

法律ニ依リ法人ト認メラレタル者ハ其名ヲ以テ行政訴訟ヲ提起スルコトヲ得

第二十五條 訴狀ハ左ノ事項ヲ記載シ原告署名捺印スヘシ

- 一 原告ノ身分、職業、住所、年齢
- 二 被告ノ行政廳又ハ其他ノ被告
- 三 要求ノ事件及其理由
- 四 立證
- 五 年月日

訴狀ニハ原告ノ經歷シタル訴願書裁決書並ニ證據書類ヲ添フヘシ

◎ 上地處分ヲ受ケタル寺院ハ寺號ヲ廢止セララル、モ其實體ニシテ依然存續スル以上ハ上地下戻ノ訴訟ヲ提起スル資格ヲ有スルモノトス(三六年第六〇二號官林下戻請求ノ件)(一七輯五卷三八一頁)

◎ 行政訴訟ノ對手人ト爲スヘキ者ニ付テハ法律上何等ノ規定ナシ從テ處分者及ヒ裁決者ノ何レヲ對手人ト爲スモ違法ニアラス(三七年第一二〇一號代書業許可請求ノ訴ニ對スル妨訴抗辯)(一六輯九卷七三九頁)

【同趣旨】◎ 行政訴訟ヲ提起スルニ當リテハ處分者及ヒ裁決者ノ中何レニテモ之ヲ對手人トナスコトヲ得ヘシ(三六年第一三〇號三六、一二、九宣言乘合馬車營業ノ拒否ニ對スル訴ノ妨訴抗辯)(十四輯九卷八八四頁)

【同趣旨】◎ 行政訴訟ハ行政處分ヲ爲シタル者又ハ其行政處分ニ對スル訴願ノ裁決ヲ爲シタル者ヲ對手人トシテ提起スルコトヲ得(三〇年第一〇一號三一、二、三宣言村會議員ニ選舉取消ノ訴)(二三卷二九頁)

【同趣旨】◎ 行政訴訟ハ裁決者處分者執レテ對手ト爲スモ原告ノ自由ナリ(二九年第四五號二九、九、二四宣言水利ニ關スル不當處分取消ノ訴ニ對スル妨訴抗辯)

◎ 戸主カ家族ノ所得金額ノ決定ヲ不當ナリトシ其取消ヲ請求スルニハ家族ヲ代表シテ訴訟ヲ爲サ、ルヘカラス(三六年七二號 三六、一〇、二八宣告) 所得金額決定取消請求ノ訴(一四輯八卷七四七頁)

◎ 法律上代理人カ訴訟ヲ爲スニ必要ナル授權ノ欠缺ハ事後ニ之ヲ補正シ得ルモノトス故ニ町村ニ於テ訴訟ヲ提起スルニ方リ豫メ町村會ノ議決ヲ經サルモ後日其承認ヲ得タル以上ハ該訴訟行爲ヲ無効ナリト云フヲ得ス(三五年第三六五號 三六、五、一三宣告) 境界査定取消ノ訴ニ對スル妨訴抗辯(一四輯四卷三八八頁)

◎ 行政處分ヲ爲スノ職權ヲ有セサル者ハ行政訴訟ノ對手人ト爲ルコトヲ得ス(三三年第一九三號 三四、二、一三宣告) 印紙賣捌願却下ノ處分ニ對スル訴(四三卷三五頁)

◎ 行政處分ヲ受ケタル者ニアラサレハ行政訴訟ヲ提起スルコトヲ得ス(三四年三號 三四、一一、二五號決) 不當處分取消ノ訴(五〇卷三頁)

◎ 同(三三年第二二五號三三、一一、一九號決) 國稅滯納ニ關スル不法處分取消請求ノ訴(四一卷三〇頁)

◎ 同(三三年第六六號三三、七、九宣告) 官有地民有地引戻官民有區分ノ件(三八卷五八頁)

◎ 行政處分ノ爲メニ組合團體ノ權利ヲ毀損セラレタリト主張スル事件ニ付テハ一個人ヨリ行政訴訟ヲ提起シ得キモノニアラス(三三年第一二五號 三三、一一、七宣告) 違法處分取消ノ訴(四〇卷七八頁)

◎ 人民總代ヲ以テ爲シタル出願ニ對シテ縣知事ノ與ヘタル處分ヲ不當トシ村民各自ヨリ訴訟ヲ提起シタル事件ニ於テ知事ハ村民各自ニ訴權ナシトノ理由ヲ以テ答辯ヲ拒ムコトヲ得サルモノトス(三〇年第五七號 三二、四、六宣告) 民有地引戻ノ訴ニ對スル妨訴抗辯(二九卷)

◎ 縣參事會ノ裁決ニ對スル不服ノ訴訟ニ縣知事ヲ對手トシテ表示シ縣參事會議長ノ肩書ヲ記載セサルモ縣參事會ヲ對手トスルノ意思ヲ確認シ得ルニ於テハ縣知事ハ縣參事會議長ノ資格ヲ以テ答辯スルノ義務アルモノトス(三三年第二四七號 三四、三、二〇宣告) 臨時追加豫算ニ係ル村稅賦課取消請求ノ訴ニ對スル妨訴抗辯(四三卷一〇一頁)

◎郡長ヲ對手トスヘキ訴狀ニ郡參事會ノ文字ヲ記入スルモ其誤字タル事ヲ確認シ得ヘキ場合ニ於テハ被告ハ之ヲ理由トシテ答辯ヲ拒ムコトヲ得ス

三一年第八四號 懲戒處分取消請求ノ訴ニ對スル妨訴抗辯(二八卷八九頁)

◎一個人ヲ被告トシテ行政訴訟ヲ提起シタルハ訴訟ノ對手ヲ誤リタルモノ

ナリ(三二年第二三號 村會議員選舉取消ノ訴)(三〇卷一七頁)

【同】(三三年三號三一、一、二三宣告村會議員選舉取消ノ訴)(二九卷一五頁)

【同】(三三年第二一五號三一、一二、二七裁決公賣取消ノ訴)(三三卷一七〇頁)

【同】(三一年一三八號三一、一、一六宣告町會議員選舉人名簿訂正裁決不服ノ訴)(二九卷一頁)

【同趣旨】◎一私人ヲ對手トシタル行政訴訟ハ之ヲ受理セス(三一年第一一八號三一、一二、二一裁決不當裁決取消ノ訴)(二八卷六一頁)

【同趣旨】◎區分若クハ裁決ヲ爲シタル行政廳ヲ對手トセスシテ一個人ヲ對手トシテ行政訴訟ヲ提起シタルハ訴訟ノ對手ヲ誤リタルモノトス(三一年第一二四號三一、一一、二一宣告不當裁決取消ノ訴)(二八卷一一頁)

【同趣旨】◎公民權無資格確認ノ請求ニ於テ一私人ヲ對手ト爲シタルハ不當ナリ(二九年第七六號二九、一

二、二一裁決公民權無資格確認請求ノ訴)

【同趣旨】◎行政訴訟ハ行政上ノ處分ニ對シ之カ改正ヲ求ムルニ起因スルモノナレハ村會議員選舉ノ效力

ニ關スル事件ニ就テモ亦村長ハ一私人ヲ被告トシテ提起シ得ヘキモノニ非ス(二五年第九六號二六、三、

一三宣告村會議員投票效力ニ關スル訴)

◎水利組合ノ管理者タル村長カ其組合費ノ賦課ニ關スル訴ニ於テ知事ヲ對手人トスルニハ特ニ法令アルヲ要ス(三一年第四二號 水利組合費賦課令書取消不當裁決取消ノ訴)

◎恩給局ノ裁決ニ不服ノ訴ハ同局長官ヲ對手人トスルヲ要ス(三〇年第三八號 官吏恩給金請求ノ訴)

◎組合町村會議員選舉ノ效力ニ關スル訴ニ於テ其組合管理者タル郡長ハ被告ト爲ルノ責務アリ(三九年第一〇六號 組合町村會議員選舉ニ關スル訴ニ對スル妨訴抗辯)

◎官民有區分ノ査定處分ニ對スル訴ハ職權ヲ以テ其處分ヲ爲シタル大林區

署長ヲ對手人トスヘキモノトス(二九年第九四號 二九年第一一五號 五裁決) 土地ノ官民有區分査定ニ關スル訴

◎ 査定處分ヲ爲ス權限ナキ官林境界査定委員ヲ對手人トシテ訴ヲ提起シタルハ不當ナリ(二九年第一〇號 二九年第一一五號 官民有地境界査定不當處分取消ノ訴ニ關スル妨訴抗辯)

◎ 郡長ノ訓令ニ基キテ爲シタル村長ノ處分ニ對スル訴ニ於テ郡長ハ對手人ト爲ル責務アリ(二七年第八一號 二九年第三一〇號 官告) 訓令取消訴願ノ裁決不服ノ訴ニ對スル妨訴抗辯

◎ 公民權ノ有無ニ關スル訴願提出ノ手續ハ町村制中何等ノ規定ナキヲ以テ當然議長ノ職ヲ行フ町村長ニ宛テ之ヲ提出スルモ手續ニ違背アリト謂フヲ得ス(二八年第六〇號 二九年第一二四號 官告) 村長當選無效ノ訴

◎ 市長ノ申請ニ據リ裁決ヲ與ヘタル縣知事ハ該裁決ヲ不服トスル市參事會ノ提起シタル訴訟ニ於テ對手人ト爲ル責務アリ(二七年三六號 二八年五一八號 官告) 裁決不服ノ

訴

◎ 郡長ノ指令ニ對スル訴願ヲ却下シタル縣知事ハ該指令並ニ裁決ヲ不當トスル訴ニ於テ對手人ト爲ルノ責務アリ(二八年二一第號 二八年五三三號 官告) 海面區畫漁業借區繼年期願違法處分更正ノ訴ニ關スル妨訴抗辯

◎ 訴願ニ對スル縣參事會ノ裁決取消ノ訴訟ト雖其目的郡會議員選舉ノ取消ニ在ルトキハ其選舉會長タル村長ヲ被告トスルモ不當ニアラス(二七年第六六號 二八年二一第號 官告) 郡會議員選舉取消ノ訴ニ對スル妨訴抗辯

◎ 訴願書ニ據リ選舉ニ參與シタル村會議員ナルコトヲ知り得ヘキトキハ村會議員ノ肩書ヲ付記セサルモ訴權ナシト謂フヲ得ス(二七年第六六號 二八年二一第號 官告) 郡會議員選舉取消ノ訴ニ對スル妨訴抗辯

◎ 處分又ハ裁決ヲ爲シタル者ニ限り訴訟ノ對手人ト爲スヘキ規定ナシ故ニ郡參事會ノ裁決ニ基キテ命令ヲ發シタル村長ハ該命令取消ノ訴ニ於テ對手人タルヲ拒ムヲ得ス(二七年第一九號 二七年一〇一六號 官告) 不當辨償命令取消ノ訴ニ對スル妨訴

抗辯

- ⑤ 行政訴訟ノ對手ト爲スヘキモノニ就テハ法律上何等ノ規定ナシ故ニ町會議員選舉ニ關シ郡參事會ノ裁決ヲ是認シタル縣參事會ハ其裁決不服ノ訴ニ於テ答辨ノ責務ナシト謂フヲ得ス(二七年第三號 二七、一〇、一〇 宣告 縣參事會裁決取消ノ訴ニ對スル妨訴抗辯)
- ⑥ 訴ノ原因タル裁決ヲ下シタル者ニ非サレハ被告ト爲スヲ得ス(二六年第二四號 二六、一一、四 宣告 不當裁決取消ノ訴)
- ⑦ 公民權ヲ停止シタル村會ノ議決ヲ不當トシ其取消ヲ求ムル訴ニ於テ縣參事會議長ヲ對手トセシハ不當ナリ(二六年第三四號第三五號 二六、五、一〇 宣告 縣參事會裁決不服ノ訴ニ對スル妨訴抗辯)
- ⑧ 亡失税金ノ賠償ニ關スル訴ハ其原因タル裁決ヲ爲シタル者ニ非サレハ對手人ト爲スヲ得ス(二六年第五八號 二六、一、二、九 宣告 國税金及村税金賠償縣參事會裁決不服ノ訴)

- ⑨ 村會議員選舉取消ノ訴ニ付村長ハ村内ノ人民ヲ被告トスルヲ得ス(二五年第二二號 二五、一一、二〇 裁決 村會議員不正選舉取消ノ訴願ニ對スル縣參事會カ與ヘタル裁決不服ノ訴)
- ⑩ 地租補助貸與ノ許否ハ縣知事ノ職權ニ屬ス故ニ内務大臣ノ指令ニ不服アルモノ之ヲ訴ノ對手人ト爲スヲ得ス(二四年第三三號 二四、七、二 宣告 早害地租補助貸與請願ノ件ニ付行政官廳ノ違法處分取消ノ訴ニ對スル妨訴ノ抗辯)
- ⑪ 訴狀送達前對手ノ資格ヲ繼承シタル者ハ當然被告タルノ責務アリ(二四年第二四、一一、二六 宣告 村會議員選舉取消ニ關スル訴ニ對スル妨訴抗辯)
- ⑫ 知事ノ處分取消ノ請求ニ於テ其處分ヲ爲シタル知事ヲ相手取リタルハ正當ナリ(二五年第七號 二五、七、七 宣告 石川縣參事會訴願書却下及縣知事指令竝ニ告示取消ノ訴ニ對スル妨訴抗辯)
- ⑬ 選舉ノ效力ニ起因スル訴願ニ對シテ與ヘタル縣參事會ノ裁決不服ノ訴ニ於テ縣參事會議長ハ被告タルノ責務アリ(二五年第一二二號第一二七號第一二八號 第一三三號併合二六、三、一八 宣告 村會議員)

員一級二級選舉ノ效力ニ關スル訴ニ對スル妨訴抗辯)

第二十六條 訴狀ニハ被告ニ送付スル爲メニ必要文書ノ副本ヲ添フヘシ

第二十七條 行政裁判所ハ原告ノ訴狀ニ就テ審査シ若シ法律勅令ニ依リ行政訴訟ヲ提起スヘカラサルモノナルカ又ハ適法ノ手續ニ違背スルモノナルトキハ其理由ヲ付シタル裁決書ヲ以テ之ヲ却下スヘシ
其訴狀ノ方式ヲ缺クニ止マルモノハ之ヲ改正セシムル爲メ期限ヲ指定シテ還付スヘシ

◎ 訴願期限ヲ經過シ適法ノ手續ヲ經タルモノニアラサル行政訴訟ハ之ヲ受理セス(四〇年第一二號 水利費賦課取消ノ訴) (一八輯二卷一〇一〇頁)

〔同趣旨〕 ◎ 訴願期限ヲ經過シ適法ノ手續ヲ經タルモノニアラサル行政訴訟ハ之ヲ受理セス(三九年第一一五號三九、一一、二裁決貸付地返還命令取消ノ訴) (一七輯九卷五九五頁)

〔同趣旨〕 ◎ 法定ノ訴願期限ヲ經過シ適法ノ手續ニ違背シタル行政訴訟ハ之ヲ受理セス(三八年第三六一號三八、一一、七宣告公賣處分取消ノ訴) (一六輯一〇卷八七〇頁)

◎ 訴狀ニシテ其形式ヲ欠如シ且ツ法定ノ印紙ヲ貼用セサルモノハ受理ス可キ限リニアラス(三九年第七二號 四〇、二、一三裁決 村稅賦課取消ノ訴) (一八輯一卷四五頁)

◎ 法定ノ印紙ヲ貼用セサル訴狀ハ不適法ノモノナルヲ以テ受理スヘキ限リ

ニ在ラス(三八年第三八〇號 三九、二、一七第一部宣告 鑛業許可不當處分ニ對スル訴) (一七輯一一卷七三二頁)

〔同〕 ◎ (三八年第一七五號三九、六、二二宣告村會議員選舉取消ニ對スル訴) (一七輯五卷三八〇頁)

◎ 國有林ノ下戻ヲ請求スル者カ係争地ハ古來郷山ナルヲ以テ其立木共原告ノ所有ナリトシ假ニ郷山ト認メラレサルモ立木ノ保護植栽ヲ爲シタル事實明瞭ナルカ故ニ舊藩制ニ基キ部分木トシテ其下戻ヲ受クル權利アリトスルハ二箇別異ノ原因ヲ主張スルモノニアラサレハ之ヲ以テ不適法ノ訴認ナリト云フヲ得ス(三六年第六一三號 三九、五、三二宣告 國有林下戻請求ノ訴) (一七輯四卷三〇〇頁)

◎ 訴狀ノ記載不分明ニシテ更ニ要領ヲ得サルトキ行政裁判法第二十七條ニ所謂適法ノ手續ニ違背セルモノトス(三六年第二八二號 三六、二〇、二一裁決 地所謄本請求ノ訴) (一四輯七卷七一七頁)

◎ 法定ノ出訴期間ヲ經過シ出訴權ヲ失ヒタル行政訴訟ハ之ヲ棄却スヘキモ

ノトス(三六、五、二七官告) 所得稅審查決定不服ノ訴(八一四輯五卷四七八頁)
 ◎ 訴願ノ本案ニ對シ行政廳ノ裁決ヲ經サル事件ト雖モ其形式ヲ具備シテ提
 起セラレタル訴ニ就テハ判決ヲ爲スコトヲ得(三〇、五、二五官告) 組合町村會議
 員選舉ニ關スル訴ニ對スル妨訴抗辯)

第二項

◎ 原告ノ訴訟代理人カ代理委任狀ヲ提出セサル場合ニ裁判所ニ於テ期間ヲ
 指定シ之ヲ提出スヘキ旨ヲ命シタルモ代理人カ該期間ヲ徒過シタルトキ
 ハ其提起セル訴訟ハ之ヲ却下スヘキモノトス(三七年第四〇三號) 土地官林及立木
 下戻申請ニ係ル不當處分取消下戻ノ訴(八一七輯六卷四六四頁)
 ◎ 大字代表者ノ訴訟ニシテ起訴ニ關スル村會ノ決議ヲ缺ク場合ニ裁判所カ
 期間ヲ指定シ村會決議書ヲ提出スヘキ旨ヲ命シタルモ當事者ニ於テ該期
 間内ニ之ヲ提出セサルトキハ其訴訟ヲ却下スヘキモノトス(三七年第一〇九五號)

國有林下戻處分取消請求ノ訴(八一七輯四卷二七四頁)

◎ 訴狀ノ方式ニ欠缺スル爲メ期限ヲ指定シテ之カ訂正ヲ命シタル場合ニ於
 テ其期限内ニ訂正ヲ爲サ、ルトキハ其訴訟ハ之ヲ受理セス(三五年第一五四號)
 石炭鑛區許可取消ノ判定不當ノ訴(五七卷六二頁)

【同】◎(三四年第二〇〇號三五、一一、二八裁決) 村會議員一級選舉取消請求ノ訴(五七卷三二頁)

第二十八條 行政裁判所ニ於テ訴狀ヲ受理シタルトキハ其副本ヲ被告ニ送付シ相當ノ期限ヲ指定シテ

答辯書ヲ差出サシムヘシ

答辯書ニハ原告ニ送付スル爲メ必要文書ノ副本ヲ添フヘシ

◎ 官民有地區分ニ關スル縣知事ノ處分取消ノ訴ニ對シ知事ハ官民有查定ノ
 處分權ナキヲ理由トシテ本案ノ答辯ヲ拒ムコトヲ得ス(三二年第七五號) 官有
 地編入不當處分取消竝民有地編入ノ訴ニ對スル妨訴抗辯(二九卷三頁)

◎ 訴願出訴ノ目的ヲ達センカ爲メ起訴後申立テタル不服ノ理由ニ對シテハ
 其對手人答辯ヲ爲スノ義務アリ(二八年第一一一號) 縣會議員取消ノ訴(二九、六、三官告)

② 訴訟事物ノ消滅ヲ理由トスル抗辯ノ如キハ本案ノ審理ニ屬スヘキモノナルヲ以テ妨訴抗辯ノ理由タルヲ得ス(三七年第三七號 九宣告 七、一) 砒鑽試掘認可取消ノ訴願却下ノ判定ニ對スル訴ニ對スル妨訴抗辯)

③ 租稅滯納處分ニ對スル訴願ノ對手人ト爲リタル者ハ其裁決ニ對スル訴ニ於テ亦對手人トシテ答辯スルノ責務アリ(二四年第八號 二四、四、一 宣告) 不當公賣處分取消ノ訴ニ對スル妨訴抗辯)

第二十九條 行政裁判所ハ必要ナリト認ムルトキハ其期限ヲ指定シテ原告被告交互ニ辯駁書及再度ノ答辯書ヲ差出サシムヘシ

第三十條 行政裁判所ハ訴狀及答辯書ノ附屬文書ノ副本ヲ原告被告交互ニ送付スル代リニ所内ニ於テ之ヲ閱覽セシムルコトヲ得

第三十一條 行政裁判所ハ訴訟審問中其事件ノ利害ニ關係アル第三者ヲ訴訟ニ加ハラシメ又ハ第三者ノ願ニ依リ訴訟ニ加ハルコトヲ許可スルヲ得
前項ノ場合ニ於テハ行政裁判所ノ判決ハ第三者ニ對シテモ亦其效力ヲ有ス

④ 國有林下戻訴訟ノ原被兩造ニ對シ主參加ノ訴ヲ提出セントスル者ハ國有土地森林原野下戻法第一條及第六條ニ依リ先ツ農商務大臣ニ下戻ヲ申請シ其處分ヲ受ケタルコトヲ必要トス(三七年第六八二號 三九、一、二、八 決定) 國有林下戻不當處分取消請求事件參加ノ訴(一七輯一〇卷六六二頁)

⑤ 行政裁判所ニ於ケル訴訟參加ニ付テハ行政裁判法第三十一條ノ規定ニヨリ何人ニ限ラス苟クモ訴訟事件ニ利害ノ關係ヲ有スルモノハ參加ヲ爲シ得ルモノトス而シテ同條ノ規定ハ參加ニ付キ何等ノ制限區別ヲ設ケザレハ民事訴訟法ヲ適用シテ其場合ヲ規定スルコトヲ得ス(三六年第五〇九號 三八、五、一 第一號宣告) 縣會議員當選無効決定取消請求ノ訴ニ於ケル妨訴抗辯(一六輯四卷三二二頁)

⑥ 苟モ訴訟ニ付利害ノ關係ヲ有スル以上ハ公法關係ニ屬スルト否トニ拘ラズ又從參加人ノ名稱ヲ以テスルト否トヲ問ハス其訴訟ニ參加スルコトヲ得ヘキモノトス(三四年第二九四號 三六、七、二 第二號宣告) 水利ニ關スル違法訓令取消ノ訴(一四輯

◎裁判法第三十一條ハ主參加ト從參加トノ別ナク汎ク訴訟ニ付利害關係アル第三者ニ對シ申立ニ據リ又ハ職權ヲ以テ參加ヲ許シ若クハ之ヲ命シ得ルノ規定ナリ(二八年第八〇號 二九、二、四宣告 村會議員選舉效力ニ關スル訴)
 【同】◎(二八年第八〇號二九、二、四宣告村會議員選舉效力ニ關スル訴)

第二項

◎從參加人トシテ裁判ヲ受ケタル者ハ其既判力ニ羈束セラル(二八年第一〇號 石炭礦採掘特許取消ノ訴願ニ對スル裁決不服ノ訴)

◎第二十二條 行政官廳ハ其官吏又ハ其申立ニ依リ主務大臣ヨリ命シタル委員ヲシテ訴訟代理ヲ爲サシムルコトヲ得

代理者ハ委任狀ヲ以テ代人タルコトヲ證明スヘシ

◎第三十二條 行政裁判所ハ豫メ指定シタル期日ニ於テ原告被告及第三者ヲ召喚シテ審廷ヲ開キ口頭審問ヲ爲スヘシ

問ヲ爲スヘシ

原告被告及第三者ニ於テ口頭審問ヲ爲スコトヲ望マサル旨ヲ申立タル場合ニ於テハ行政裁判所ハ文書ニ就キ直ニ判決ヲ爲スコトヲ得

◎第三十四條 審廷ニ於テハ原告被告及第三者ノ辯明ヲ聽クヘシ

審廷ニ於テハ裁判長ノ許可ヲ得タル者ヨリ順次發言スヘシ

◎原告被告及第三者ハ事實上及法律上ノ點ニ就キ文書ニ盡サトル所ヲ補足シ又ハ誤謬ヲ更正シ若クハ新ニ證據ヲ提出シ及證書ヲ提示スルコトヲ得

◎原告カ其申立ヲ減縮スルモ訴ノ原因ヲ變更セサル時ハ被告ハ之ヲ以テ妨訴ノ理由ト爲スヲ得ス(三五年第三七三號 三六、一〇、七宣告 市稅國稅營業割不當賦課取消ノ訴)
 一四輯七卷六七〇頁

◎行政訴訟提起ノ當時立木ノミノ請求ヲ爲シ後日ニ至リ之ヲ更正シテ立木ノ生立セル地盤ヲ合併セテ請求スルハ曩キニ爲シタル請求ノ範圍内ニ於テ誤謬ヲ訂正スルニアラスシテ更ニ別箇ノ請求ヲ附加セルモノナレハ行

政裁判法第三十四條第三項ノ範圍外ニ屬ス(三五年第二三五號、三六、四、一六宣告) 不當處分取消立
木下貞ノ訴(一四輯三卷二八二頁)

◎裁判ニ遺脱シタル所ナケレハ追加判決ノ申立ヲ爲スコトヲ得ス(三〇年第三
七號決) 一縣會議員選舉效力ニ關スル事件ノ追加判決ノ申立(一二二卷一三
頁)

◎訴願訴訟ノ目的ヲ達センカ爲メ新タナル理由ヲ附加スルモ其對手人ハ未
タ訴願ヲ經サルモノトシテ答辨ヲ拒ムヲ得ス(二九年第四九號、二九、七、九宣告) 村會議員選舉
會無効ノ訴願裁決不服ノ訴

【同趣旨】◎縣參事會ニ訴願ヲ提起シタル際主張セザリシ理由ト雖請求ノ目的ヲ達センカ爲メ更ニ行政裁
判所ニ於テ之ヲ主張スルモ妨ナシ(二九年第一二號二九、六、一〇宣告) 村會議員當選權回復ノ訴

◎公民權特免ノ議決ニ對スル執行停止命令取消ノ請求ニ於テ其請求ヲ公民
權特免ノ議決ヲ不法ナリトスル裁決ノ取消ヲ請フト修正シタルハ訴訟目
的ノ變更ニ非ス(二五年第六二號、二六、三、一八宣告) 町會議決執行命令取消事件ノ中間判決

◎選舉會取消ノ請求ヲ改メテ知事ノ裁決取消ヲ請求スルハ訴訟原因ノ變更
ニ外ナラス(二五年第一二三號、二五、二、二六宣告) 町會議員選舉ニ關スル不當裁決取消ノ訴

◎申立ノ敷衍ハ其訴訟目的ノ變更ニ非ス(二三年第二二號、二四、四、一四宣告) 岡山縣告示第四十號
兒島灣開墾許可取消ノ訴ニ對スル妨訴抗辯

◎訴狀ノ全體ニ於テ明瞭ナル申立ハ訂正ノ要ナシ(二三年第二二號、二四、四、一四宣告) 岡山縣告示
第四十號兒島灣開墾許可取消ノ訴ニ對スル妨訴抗辯

◎訴狀中一定ノ申立ニ被告縣知事ニ對シテハ前項ノ外云々トノ陳述アルニ
於テハ知事ニ對スル請求ハ前項ヲモ包含スルテ以テ其前項ノ事項ト併セ
テ請求スルハ訴ノ原因ヲ變更シタルモノニ非ス(二四年第一三號ノ內、二四、一〇、二四宣告) 早害地租補
助貸與請願ノ件ニ付行政官廳ノ違法處分取消ノ訴ニ對スル妨訴抗辯

證據ニ關スル判決

◎係争事件發生後個人ノ作成シタル證明書ハ證據トシテ採用スルコトヲ得

ス(三十七年第一八二號 官有原野ヲ民有ニ下渡請求ノ訴)【一八輯一卷一〇頁】

【同趣旨】◎一人ノ證明書ハ隨意ニ作成シ得ヘキモノナレハ之ヲ採用スルコトヲ得ス(三十八年第一二四號三九、五、二一宣言村會議員選舉取消ノ訴)【一七輯四卷二六九頁】

【同趣旨】◎一人ノ證明書ハ之レヲ信憑スルニ足ラス(三十六年第三〇五號三九、五、一七宣言官林下戻不當處分ノ訴)【一七輯四卷二五〇頁】

【同趣旨】◎一人ノ證明書ニシテ根據ナキモノハ何等ノ證據力ヲ有セス(三十六年第二五六號三九、二、二一宣言官林民有引戻申請不當指令取消ノ訴)【一七輯一卷四〇頁】

【同趣旨】◎私人ノ證明書ハ隨時作成シ得ルモノナレハ信憑スルニ足ラス(三十六年第一四四號三九、三、二四宣言國有林野下戻不當處分取消ノ訴)【一七輯二卷一一一頁】

【同趣旨】◎一人カ隨時ニ作成シ得ヘキ證明書ノ如キハ法律上何等ノ效力ヲ有スルモノニ非ス(三〇年第一一八號三一、四、一二宣言町會議員選舉ニ關スル不法裁決取消ノ訴)

【同趣旨】◎隨時作成シ得ヘキ證據ハ證據ノ效力ナシ(二八年第九七號二九、七、三宣言官民有地經界確定ノ訴)

【同趣旨】◎隨意ニ作成シ得ヘキ書類ハ何等ノ證據力ヲ有スルモノニ非ス(二八年第五七號二九、三、

九宣言村會議員選舉取消ノ訴

◎選舉掛中ノ或ル者カ隨意ニ作成シテ與ヘタル證明書ノ如キハ其選舉力違法ニ執行サレタリトノ事實ヲ證明スルノ效力ナシ(三八年第五三號(三八、一二、二七宣言)村會議員選舉取消ノ訴)

◎當事者カ何時ニテモ作成シ得ヘキ證書ハ證據ト爲スニ足ラサルモノトス(三四年第二一八號(三八、七、六宣言)民有地引直ノ訴)【一六輯七卷六〇〇頁】

【同趣旨】◎一家ノ私書ハ隨意ニ何事ヲモ記入シ得ヘキモノナレハ他ニ之ヲ補助スヘキ確證ナキ限ハ其記載事項ハ信憑スルニ足ラス(三四年第二六三號三六、二、一〇宣言山林下戻不當處分取消ノ訴)【一四輯一卷三三頁】

◎一人ノ證明書意見書若クハ根據ナキ村長ノ證明書ハ證據ト爲スニ足ラサルモノトス(三十七年第七四號三八、三、一五宣言山林下戻請求ノ訴)【一六輯三卷二三九頁】

◎村界ニ關シ隨意ニ作成シタル地圖ハ證據ノ效力ナシ(二六年第四六號(二六、一二、九宣言)村界指

◎私證書ハ相手方ニ於テ其成立ヲ承認スル時ハ舉證者ニ於テ其成立ヲ證明スルニアラサレハ何等ノ證據カヲ有セズ(三七年第三三三號官林下戻申請事件不當處分取消ノ訴)〔一七輯一卷一〇頁〕

◎傳聞ノ事實ハ證據ノ效力ナキモノトス(三六年五四七號三六、五、二〇二部宣告國有森林下戻ノ訴)〔一六輯四卷三八七頁〕

◎司法裁判所ノ判決書ハ直チニ係爭事實ノ證據ト爲ルヘキモノニアラス(三七年九二號三九、一〇七宣告酒精及酒精含有飲料稅ノ不當課稅處分ノ裁決ニ對スル訴)〔一六輯九卷七一五頁〕

訴訟目的ノ消滅ニ關スル判決

◎行政訴訟ノ繫屬中其目的物消滅シタルトキハ之ヲ棄却スヘキモノトス(三七年第四〇號三九、一二七宣告立木下戻請求ノ訴)〔一七輯一卷七七四頁〕

〔同〕◎(三六年第五三〇號三七、六、二二宣告市會議員選舉取消ノ訴)〔一五輯六卷五三二頁〕

〔同〕◎(三五年第三六四號三六、五、一宣告縣會議員被選舉權喪失ノ訴)〔一四輯四卷三三八頁〕

◎訴訟ノ主要ナル目的ニシテ原被双方カ各職權ノ有無ヲ爭フモノナルトキハ縱令其起因スル訴願ノ取下ケラル、コトアルモ之ニ因リ訴訟ノ原因消滅スルコトナシ(三六年第一〇四號三六、七、一〇宣告縣參事會ノ議決取消處分取消ノ訴)〔一四輯六卷六四二頁〕

第三十五條 主務大臣ハ必要ト認ムル場合ニ於テハ公益ヲ辯護スル爲メ委員ヲ命ジ審廷ニ差出スコトヲ得

行政裁判所ハ判決ヲ爲ス前ニ委員ヲシテ意見ヲ陳述セシムヘシ

第三十六條 行政裁判所ノ對審判決ハ之ヲ公開ス

安寧秩序又ハ風俗ヲ害スルノ虞アリ又ハ行政廳ノ要求アルトキハ行政裁判所ノ決議ヲ以テ對審ノ公開ヲ停ムルコトヲ得

第三十七條 公開ヲ停ムルノ決議ヲ爲シタルトキハ公衆ヲ退カシムル前之ヲ言渡ス

第三十八條 行政裁判所ハ原告被告及第三者ニ出廷ヲ命ジ並ニ必要ト認ムル證人及鑑定人ヲ召喚シ審問ニ應ジ證明及鑑定ヲ爲サシムルコトヲ得

證人又ハ鑑定人トシテ審問ニ應ジ證明及鑑定ヲ爲スヘキ義務ニ關シテハ民事訴訟ノ規程ヲ適用ス其義務ヲ盡サ、ル場合ニ於テ處分スヘキ科罰ハ行政裁判所自ラ之ヲ判決ス

行政裁判所ハ口頭審問ニ於テ舉證ノ手續ヲ爲シ又ハ評定官ニ委任シ若クハ通常裁判所又ハ行政廳ニ囑託シテ之ヲ調査ヲ爲サシムルコトヲ得

第三十九條 行政裁判所ニ於テ審問中ノ事件ニ關シ民事上ノ訴訟起ルコトアリテ通常裁判ノ確定ヲ待ツノ必要アリト認ムルトキハ其審判ヲ中止スルコトヲ得

第四十條 審問手續ニ關スル故障ノ申立ハ行政裁判所自ラ之ヲ判決ス

◎行政裁判法第四十條ハ審問手續ニ付テノ故障ノ申立ヲ許シタルモノニシテ審問手續ニ關係ナキ訴訟却下ノ裁決ニ對シ故障ノ申立ヲ許シタルモノニアラス(三八年第四七號 三八年四月二決定) 國有林地木下戻ノ訴ニ於ケル故障ノ申立(一六輯三卷二五〇頁)

◎行政裁判所ノ判決ニ對スル故障ノ申立ハ受理セス(三一年九四號 三二年二二二裁決) 故障ノ申立(二九卷二四頁)

◎裁決ニ對スル異議ノ申立ハ之ヲ受理セス(三一年第四五號 三二年四一裁決) 異議ノ申立(二九卷)

第四十一條 召喚ノ期日ニ於テ原告若クハ被告若クハ第三者出廷セサルコトアルモ行政裁判所ハ其審判ヲ中止セス

原告被告及第三者共ニ出廷セサルトキハ行政裁判所ハ審問ヲ行ハス直ニ判決ヲ爲スコトヲ得

第四十二條 裁判宣告書ハ理由ヲ付シ裁判長評定官及書記之ニ署名捺印シ其謄本ニ行政裁判所ノ印章ヲ捺シ之ヲ原告被告及第三者ニ交付スヘシ

行政訴訟ノ文書ニハ訴訟用印紙ヲ貼用スルヲ要セス

◎原告ノ主タル請求ニ對シテ裁決ヲ與ヘタル後追加裁判ノ申立アルモ單ニ判決理由ノ補充ヲ求ムルニ過サルトキハ之ヲ受理スヘキ限ニ在ラス(三六年第一六五號 三八五、二決定) 國有山林下戻請求ノ訴ニ於ケル追加裁判ノ申立(一六輯四卷三三〇頁)

◎縣會議員當選ノ效力ニ關スル訴訟ニ於テ苟モ當選ノ效力ヲ左右スヘキ事實ハ縣參事會ノ決定ノ理由ト爲リタルト否トニ拘ハラヌ取テ以テ判決ノ理由ト爲スヲ妨ケス(三五年第三三七號 三六四、二二宣言) 縣會議員當選ノ效力ニ關スル訴(一四

輯三卷三〇六頁

◎請求ニ付キ脱漏ナク判決ヲ與ヘタル以上ハ追加判決ノ申請ヲ受理セス(三三、一〇、二四宣言 年第五〇號) 村會議員選舉取消ノ訴(四〇卷二三頁)

◎行政裁判所ノ裁決ハ即チ裁判ナリ(三二、四、一裁決 三一年第四五號) 異議ノ申立(二九卷一二二頁)

第四十二條 行政訴訟手續ニ關シ此法律ニ規程ナキモノハ行政裁判所ノ定ムル所ニ依リ民事訴訟ニ關スル規定ヲ適用スルコトヲ得

◎民事訴訟法第四百五十五條ニ依ル抗告ハ行政訴訟ニ適用セス(三三年第一一〇號) 不當命令取消ノ訴(四一卷五頁)

◎訴訟費用ハ判決ヲ以テ其負擔ヲ命セラレタル者ニ於テ償却スヘキモノトス(二六年第九號 三六、四、八宣言) 行政訴訟費用負擔ニ關スル不當ノ處分取消ノ訴

第四章 附則

第四十四條 此法律ハ明治二十三年十月一日ヨリ施行ス

第四十五條 第二十條第二項ノ權限爭議ハ權限裁判所ヲ設ケル迄ノ間樞密院ニ於テ之ヲ裁定ス 裁定ノ手續ハ勅令ノ定ムル所ニ依ル

第四十六條 従前ノ法令ニシテ此法律ト牴觸スルモノハ此法律施行ノ日ヨリ廢止ス

第四十七條 此法律施行ノ前既ニ行政訴訟トシテ受理シ審理中ニ係ルモノハ仍従前ノ成規ニ依リ處分スヘシ

行政廳ノ違法處分ニ關スル行政裁判ノ件

法律勅令ニ別段ノ規程アルモノヲ除ク外左ニ掲ケル事件ニ付行政廳ノ違法處分ニ由リ權利ヲ毀損セラレタリトスル者ハ行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得

◎明治二十三年法律第六號ハ行政處分ヲ受ケタル者ノ外第三者ニモ亦出訴ヲ許シタルモノトス(三八年第三八號
三九一七一七號)官有地不當處分取消請求ノ訴(八一七輯二卷六三二頁)

◎明治二十三年法律第六號ハ行政裁判所ニ出訴シ得可ヘキ事件ヲ規定シタルニ止マリ行政裁判法第十七條第一項ニ所謂特別ノ規程即チ地方上級行政廳ニ訴願ヲ爲サスシテ出訴スルコトヲ許シタルモノニアラス(三八年第一二二號
三九一七一七號)不法命令取消請求ノ訴ニ對スル妨訴抗辯(八一六輯一一卷一〇三五頁)

〔同趣旨〕◎明治二十三年法律第六號ハ一定ノ事件ニ付キ行政訴訟ヲ提起スルコトヲ許シタル規定ニシテ行政裁判法第十七條第一項ニ所謂特別ノ規定ニアラス(三六年第一六號三六、四、二七號)官不當處分行政廳ノ違法處分ニ關スル行政裁判ノ件

取消及水害地地租免除請求ノ訴(一四輯四卷三二九頁)

◎明治二十三年法律第百六號ニ所謂行政廳トハ國又ハ地方公共團體ノ行政機關ヲ指稱セルモノトス從テ帝室ノ機關タル宮内大臣ニ對シテハ行政訴訟ヲ提起スルコトヲ得ス(三八年第三三五號三三八年第一三三號) 不當處分取消官有地ヲ民有地ニ引直ノ訴(一六輯八卷六九三頁)

◎明治二十三年法律第百六號ニ依ル行政訴訟ハ一個人ニ限ラス公法人タル町村モ亦之ヲ提起スルコトヲ得(三三年第一三三號三三四年第一三三號) 不當命令取消ノ訴(四七卷一一五頁)

◎人民ノ權利ヲ毀損セサル行政廳ノ指令ハ取消スヘキモノニ非ス(二七年第七〇號二八三三號) 指令取消ノ訴

◎係争中ノ權利ハ之ヲ毀損セラレタリト稱シテ出訴スルヲ得ス(二四年第八五號二五三三號) 違法ノ縣令取消ノ訴

◎水車營業ニ關シ任意ノ出願ニ據ル請願ノ却下ハ行政廳ノ處分ニ非サルヲ

以テ明治二十三年法律第百六號第三第四ニ據リ直ニ出訴スルヲ得ス(二四年第一號二四三三號) 水車營業許可取消ノ訴

◎明治二十三年法律第百六號ニ基ク出訴ハ行政廳ノ違法處分ニ據リ毀損セラレタリト主張スル權利自己ニ屬スル場合ナルヲ要ス(二三年第一三三號二三三三號) 不當ノ新道増設工事差止ノ訴

一 海關稅ヲ除ク外租稅及手數料ノ賦課ニ關スル事件

◎賦課ヲ受ケタル酒類造石稅ノ下戻ヲ求ムルハ直接ニ租稅賦課ノ當否ヲ争フモノニアラスト雖モ尙ホ租稅ノ賦課ニ關スル事件ニアラスト云フヲ得ス(三五年第三一一號三三六三三號) 輸出混成酒造石稅下戻ノ訴(一四輯二卷二〇九頁)

◎課稅標準ノ通知ハ單ニ課稅ノ標準ヲ指示スルニ止マリ未タ課稅シタルモノニ非サレハ明治二十三年法律第百六號第一ノ規定ニ基キ行政訴訟ヲ提起スルコトヲ得ス(三五年第一七六號三五五六號) 營業名課稅標準決定通知取消ノ訴(五四卷

二五頁)

⑤ 甲乙丙丁ヲ納稅義務者トナシタル賦課通知書ニ關シ甲者ノミ納稅義務者ナリトノ理由ヲ以テ甲者ヨリ該通知書ノ取消ヲ請求スル事件ニ關シ行政訴訟ヲ許スノ法令ナシ(三二年第二二四號 三三、一、二六號決) 不當賦課處分取消ノ訴(三七卷一九頁)

⑥ 納稅義務ノ保證トシテ提供シ置キタル物件ノ解除ヲ求ムル事件ニ關シ行政訴訟ヲ許スノ法令ナシ(三二年第三號 三一、二、二一號決) 保證物分割解除請求ノ訴(二三卷三二頁)

⑦ 知事カ土木費ノ現品増課ノ告示ヲ發スルモ事實其賦課ヲ受ケタル場合ニ非サレハ之ヲ不當トシ出訴スルヲ得ス(三〇年第二三號 三〇、四、二九號決) 土木費特別賦課ニ關スル不當處分取消要求ノ訴

⑧ 自己ニ賦課セラレタル租稅徵收處分ノ取消ヲ請求スルニ非スシテ租稅ノ賦課ニ關スル府令ヲ不當ナリトスル訴ハ明治二十三年法律第百六號第一ニ包含セス(三〇年第九號 三〇、四、二八號告) 違法租稅賦課取消請求ノ訴

⑨ 賦課取消處分ノ取消ヲ求ムル訴ハ明治二十三年法律第百六號第一ニ該當セス(二九年第二〇號 二九、四、八號決) 不當處分取消ノ訴

⑩ 土地臺帳ニ登錄シタル所有名義ヲ變更シ其證明書ヲ與フヘシトノ請求ハ明治二十三年法律第百六號第一ニ所謂租稅ノ賦課ニ關スル事件ニ非サルノミナラス他ノ法令中訴權ヲ認メタル規定ナシ(二六年第一〇七號 二六、一〇、二三號決) 土地臺帳登錄結局野村龍藏外一名々義違法改正亡野村德次郎同姓亡貞次郎各名義ノ證明書請求ノ訴

⑪ 府知事カ其管轄郡町村區役所ニ對シ商業稅賦課ノ命令ヲ發スルモ爲ニ各箇人カ直接處分ヲ受ケタル事實ナクシテ其賦課ニ據リ權利ヲ毀損セラレタリト謂フヲ得ス(二五年第七六號 二五、一、一、二號告) 不當訓令取消ノ訴

⑫ 租稅ノ賦課又ハ水利土木ニ關スル事件ニシテ行政廳ノ違法處分ニヨリ權利ヲ毀損セラレタリトスル者ハ出訴スルコトヲ得(二四年第八六號 二五、四、二號告) 聯合町村費違法處分ノ實行命令取消ノ訴

◎地價評定人ノ認否ハ地價修正ノ手續ニ屬シ地價修正ハ地租賦課ノ修正ノ爲メニスルモノナレハ其評定人ノ認可若クハ取消ハ明治二十三年法律第百六號第一ニ所謂租税ノ賦課ニ關スル事件ナリ(三四年第六六號)特別地價修正配當手續取消ノ達取消ノ訴ニ對スル妨訴抗辯(三四年第二三號)

◎地租賦課ニ應スヘキ爲メ其補助貸與ノ請願ヲ却下シタル處分ニ付テハ不服ハ明治二十三年法律第百六號一及二ニ該當スル事件ナリ(三四年第一三號)早害地租補助貸與請願ノ件ニ付行政官廳違法處分取消ノ訴ニ對スル妨訴ノ抗辯

◎税目ヲ誤リタル徵税金ニ付知事カ村長ニ對シ償還ヲ要セスト命令シタル事項ニ對シ出訴スルヲ得ス(三三年第一七號)不當處分取消ノ訴(二四年二二七號)

◎明治二十三年法律第百六號第二ノ租税滯納處分ニ關スル事件ニ付テハ自ラ滯納處分ヲ受ケタル者ニ非サレハ行政訴訟ヲ提起スルコトヲ得ス(三八年第一九六號)

酒造税滯納處分ニ關スル不當處分取消ノ訴(一六輯三卷二九五頁)

◎他人ノ受ケタル租税滯納處分ニ對シテ行政訴訟ヲ提起スルコトヲ得ス(三七年第一七四號)

◎酒税滯納處分ニ關シ自ラ其處分ヲ受ケタル者ニアラサレハ行政訴訟ヲ提起スルコトヲ得ス(三五年第二八七號三五、一〇、一四)裁決酒造税滯納處分取消請求ノ訴(五五卷一一一頁)

◎酒造税滯納ニ關スル處分ヲ取消シ既ニ該處分ノ存在セサル以上ハ其消滅シタル原因ノ如何ヲ問ハス之ヲ滯納處分ニ關スル事件トシテ訴フルヲ得サルモノトス(三六年第四二三號)酒造税滯納處分取消請求ノ訴(一四輯七卷七二〇頁)

◎間接國税犯則者處分法ニ依リ課セラレタル罰金ノ取消ヲ求ムル事件ニ付行政訴訟ヲ許スノ法令ナシ(三四年第二二五號)醬油税則違犯處分竝ニ造石税

取消請求ノ訴(一四輯五卷五一〇頁)

◎他人ノ得タル認可ノ取消ヲ求ムルハ明治二十三年法律第六號第三號ニ所謂營業免許ノ拒否又ハ取消ニ關スル事件ニ該當セス(三四年第一一六號伏網位置不當處分取消請求ノ訴)【五二卷五一頁】

【同】◎(三五年第四一號三五、五、二裁決營業認可取消ノ訴)【五二卷一三九頁】

【同趣旨】◎他人ノ得タル營業免許ヲ取消サンコトヲ請求スル事件ニ關シ行政訴訟ヲ許スノ法令ナシ(三三年第一二三號三三、六、一五裁決浴場新設計可取消請求ノ訴)【三六卷七九頁】

【同】◎(三二年第八〇號三一、一〇、二八裁決營業免許取消請求ノ裁決ニ對スル訴)【三〇卷七六頁】

【同趣旨】◎他人ノ得タル營業免許カ自己ノ營業ヲ妨害スルモノト主張シ之カ取消ノ請求ハ明治二十三年法律第六號第三ニ所謂營業免許ノ拒否又ハ取消ニ關スル事件ニ非ス(三〇年第三號三〇、五、一四宣告 鮪大網許可取消ノ訴ニ對スル妨訴抗辯)

◎米穀市場ノ許可取消ハ營業免許ノ取消ナリ(三三年第一四一號 三二、二二、二二宣告 米穀市場ニ關スル處分ヲ訴)【四二卷七九頁】

◎取引所仲買人除名ノ申請ヲ認可スルハ農商務大臣カ仲買人ニ對スル一ノ行政處分トス又其餘名ノ認可ハ初メニ與ヘタル營業免許ノ取消ニ外ナラサルヲ以テ之ニ對スル不服ハ明治二十三年法律第六號第三ニ該當スル事件ナリ(二九年第一三號 二九、四、一九宣告 違約處分認可取消ノ訴ニ對スル妨訴抗辯)

◎郡長カ漁業借區繼年期出願ニ隣村連署ヲ要スル爲メ一應下戻シタルニ止リ未タ其出願ニ對シ何等ノ處分ヲ爲サ、ルモノハ明治二十三年法律第六號第三ニ所謂營業免許ノ拒否ニ非ス(二八年第二一號 二八、七、九宣告 海面區劃漁業場借區繼年期出願ニ對スル違法處分更正ノ訴)

◎凍水販賣營業者ノ出願ニ對シ知事カ其貯水中一部分ノ發賣ヲ允許セサル旨ノ指令ヲ爲シタルヲ不當トシ其取消ヲ請求スル訴ハ明治二十三年法律第六號第三ニ所謂營業免許ノ拒否又ハ取消ニ關スル事件ニ非ス(二七年第二〇裁決 貯水發賣不認可指令取消ノ訴)

◎農商務大臣カ狩獵規則ヲ以テ職獵免狀ノ制限ヲ設ケタルハ明治二十三年

法律第六百六號第三ニ所謂營業免許ノ拒否ニ非ス(二五年第一二四號、二五號決)營業免許拒
ノ命令取消ノ訴)

◎知事カ縣令ヲ發シテ藝妓營業者ノ居住地ヲ一定シタルハ現ニ該業ヲ營ム
者ニ對シテ爲シタル特別ノ行政處分ニアラス隨テ營業免許ニ關スル處分
ヲ爲シタルモノト謂フヲ得ヌ又該縣令ハ居住移轉ノ自由ヲ制限シタルモ
ノトシ其取消請求ニ對シ出訴ヲ許ス法令ナシ(二五年第八八號、二六三、一〇號告)藝妓營業地制
限ノ縣令取消請求ノ訴)

◎明治二十三年法律第六百六號第三ハ直接ニ營業其モノ、免許ニ關スル事件
ノミナラス營業ノ目的事項カ豫メ官廳ノ許可ヲ得サルニ於テハ營業免許
ヲ拒否セラレタルト同一ノ結果ヲ生スル場合ヲモ包含ス(二四年第六〇號、二四、一二、二三號告)不
當指令取消ノ訴ニ對スル妨訴抗辯)

◎養貝營業ノ爲メ海面區劃ノ借區ヲ出願スルトキハ同時ニ養貝營業ヲ出願
シタルモノト看做サ、ルヲ得サルヲ以テ該借區出願ニ對スル拒否ハ明治

廿三年法律第六百六號第三ニ所謂營業免許ノ拒否ニ外ナラス(二四年第一八號、二四、一〇、一六號告)
兒島灣養貝營業許可請求ノ訴ニ對スル妨訴抗辯)

◎從來營業免許ヲ有シタル一定ノ漁場ヲ減縮セラレタルヲ不當トスル訴ハ
明治二十三年法律第六百六號第三ニ所謂營業免許ノ取消ニ關スル事件ナリ
(二四年第七號、二四、九、一八號告) 蛙建網營業場差拒ノ訴ニ對スル妨訴抗辯)

◎石坑區ノ坑業禁止令ハ既得ノ免許ヲ取消スモノナルニ據リ明治二十
三年法律第六百六號第三中ニ包含ス(二四年第二三號、二四、九、一九號告) 坑業禁止令取消ノ訴ニ對
スル妨訴抗辯)

◎鑛山借區券記名書換願ノ却下處分ハ明治二十三年法律第六百六號第三ニ所
謂營業免許ノ拒否ニ非ス(二三年第十一號、二三、二二、二五號決) 尾去澤鑛山借區券書換願受理催促
ノ訴)

◎鑛山借區願ニ對スル拒否ハ明治二十三年法律第六百六號第三ニ所謂營業免
許ノ拒否ニ非ス(二三年第一八號、二四、一、三一號告) 石炭坑借區願不當ノ處分取消ノ訴)

四 水利及土木ニ關スル事件

◎ 熟田ニシテ其地先湖水ノ外地ニ用水ヲ得ルノ途ナキトキハ該田地ヲ取得セル者ハ同時ニ其用水權ヲモ取得シタルモノトス故ニ當該行政廳カ他人ノ出願ニ對シ何等ノ條件ヲ附スルコトナク其地先湖岸ノ豫約拂下ヲ許可スルニ於テハ明治二十三年法律第百六號ノ所謂違法處分ニ由リ其權利ヲ毀損シタルモノナリ(三八年第三八四號 官有地不當處分取消請求ノ訴)(一七輯 一〇卷六三二頁)

◎ 許可以外ノ工事ヲ施シタルヲ理由トシテ水車營業ノ免許ヲ取消シタル處分ハ不當ニアラス(三五年第一一七號 水車營業免許取消處分ノ取消請求ノ訴)(五 四卷一二頁)

◎ 府令ヲ以テ土木工事取締規則ヲ發布シ用水井堰ノ變更工事ヲ爲スニハ府知事ノ許可ヲ受クヘキ旨ヲ規定シタル場合ニ在リテ許可ヲ受ケスシテ爲シタル工事ノ復舊ヲ命セラレタル町村ハ明治二十三年法律第百六號ニ依

リ行政訴訟ヲ提起スルコトヲ得(三三年第一三三號 不當命令取消ノ訴)(四七卷一 一五頁)

◎ 公益上障害ナキニ拘ハラス他ニ同一事業ヲ營ム者アルヲ理由トシ流水ヲ利用シテ電力ヲ發生セシムル爲メニ出願シタル河川引用願ヲ却下シタルハ違法處分ナリ(三三年第二〇七號 指令取消請求ノ訴)(四三卷一〇五頁)

◎ 不法工事取除ニ關スル請求書ノ却下ハ明治二十三年法律第百六號ニ所謂行政廳ノ違法處分ニ據ル權利ノ毀損ニ該當セス(三一年第四八號 不法工事取除請求ノ訴ニ對スル妨訴抗辯)

◎ 人民假設ノ水利工事ヲ村長カ襲用シテ縣稅ノ補助ヲ受クルハ不法ナリトシテ訴ハ明治二十三年法律第百六號第四ニ所謂水利土木ニ關スル件ニ該當セス(三一年第三九號 水利ニ關スル訴)

◎ 他人ニ許可セラレタル渡船免許ヲ違法ナリトスル事件ハ明治廿三年法律第百六號第三ノ範圍ニ屬セサルノミナラス他ノ法令中出訴ヲ許ス規定ナ

シ(二九年第九六號 二九、一〇、一三裁決) 渡船營業權利回復ノ訴)

◎ 村長カ區會ノ議決ニ基キ執行シタル處分ニシテ水利ニ關スルモノナルトキ其處分ニ對シ不服アル者ハ明治二十三年法律第百六號ニ據リ出訴スルヲ得(二九年第四五號 二九、九、二四宣告) 水利ニ關スル不當處分取消ノ訴ニ對スル妨訴抗辯)

◎ 土木ニ關シ其管理者ノ處分ヲ違法トセス單ニ地方上級行政廳カ訴願ヲ却下シタル理由ヲ不當トスル事件ニ對シ出訴ヲ許ス法令ナシ(二五年第一四四號 二六、二、一五裁決) 第二種太田道路濱原村地内改修工事邑智郡各村組合負擔解除願ニ付邑智郡長ノ裁決不服ノ訴願ニ對シ島根縣知事ノ却下處分不服ノ訴)

◎ 一郡ノ組合會カ其共有金ヲ以テ鐵道線路ニ關シ奔走スル委員ノ手當金トシテ支出スルヲ不當トスル訴ハ明治廿三年法律第百六號第四ニ所謂土木ニ關スル事件ニ非ス(二六年第四號 二六、二、四裁決) 土木ニ關スル違法行政處分取消請求ノ訴)

◎ 石材拂下處分ヲ不當トシ其取消ヲ請求スル事件ハ明治二十三年法律第百六號第四ニ所謂水利土木ニ關スル事件ニ非サルノミナラス又他ノ法令中出訴ヲ許ス規定ナシ(二五年第四〇號 二五、五、三一裁決) 石材採掘不當處分取消ノ訴)

◎ 用水組合總代人員及其選舉區域制定處分ニ起因スル訴ニ於テ訴願期限起算ノ當否ノミヲ爭フハ明治二十三年法律第百六號第四ニ所謂水利又ハ土木ニ關スル事件ニ非ス(二四年第五六號 二五、四、三〇宣告) 芝原用水組合總代人員及其選舉區域制定處分不當ノ訴願ニ對スル裁決取消ノ訴)

◎ 租税ノ賦課又ハ水利土木ニ關スル事件ニシテ行政廳ノ違法處分ニ據リ權利ヲ毀損セラレタリトスル者ハ出訴スルコトヲ得(二四年第八六號 二五、四、二宣告) 聯合町村費違法處分ノ實行命令取消ノ訴)

◎ 十七年太政官第三號布達ニ據テ發シタル伐木停止ノ縣令取消ノ請求ハ明治二十三年法律第百六號第四ニ所謂水利土功ニ關スル事件ナリ(二四年第八五號 二五、一、二宣告) 違法ノ縣令取消ノ訴ニ對スル妨訴抗辯)

五 土地ノ官民有區分ノ査定ニ關スル事件

行政廳ノ違法處分ニ關スル行政裁判ノ件

ハ明治二十三年法律第百六號第五ニ所謂土地官民有區分ノ査定ニ關スル事件ニ非ス(二五年第五三號 官山民有地引直方違法處分取消ノ訴)

◎官有地拜借願ニ對シ府知事カ誤テ私有地使用ノ許可ヲ與ヘタルハ其所有者ノ權利ヲ毀損シタルモノナリ(二五年第一五號 土地ノ官民有區分ノ査定ニ關スル訴)

◎民有地ノ所有ヲ確定スル爲ニ爲シタル知事ノ處分ハ明治二十三年法律第百六號第五ニ所謂土地官民有區分ノ査定ニ關スル件ニ非ス(二四年第三二號 土地引上處分取消請求ノ訴)

◎土地官民有區分査定ノ際民有ト爲スモ其過誤ニ出ツルトキハ之ヲ官有地ト査定スルモ不當ニアラス(二三年第三一號 農商務省秋田山林事務所明治十八年民第七十八號布達取消及關涉處分取消ノ訴)

◎土地下渡ノ處分ヲ不當トスルノ請求ハ明治二十三年法律第百六號第五ニ所謂土地官民有區分ノ査定ニ關スル事件ニ非ス(二三年第一六號 不當處分取

消授產地下渡ノ訴

訴願法

第一條 訴願ハ法律勅令ニ別段ノ規程アルモノヲ除ク外左ニ掲クル事件ニ付之ヲ提起スルコトヲ得

一 租税及手数料ノ賦課ニ關スル事件

二 租税滯納處分ニ關スル事件

三 營業免許ノ拒否又ハ取消ニ關スル事件

四 水利及土木ニ關スル事件

五 土地ノ官民有區分ニ關スル事件

六 地方警察ニ關スル事件

其他法律勅令ニ於テ特ニ訴願ヲ許シタル事件

第二條 訴願セントスル者バ處分ヲ爲シタル行政廳ヲ經由シ直接上級行政廳ニ之ヲ提起スヘシ

訴願ノ裁決ヲ受ケタル後更ニ上級行政廳ニ訴願スルトキハ其裁決ヲ爲シタル行政廳ヲ經由スヘシ

國ノ行政ニ付此法律ニ依リ郡參事會又ハ市參事會ノ處分若クハ裁決ニ對シテ訴願セントスル者ハ其

處分若クハ裁決ヲ爲シタル郡參事會又ハ市參事會ヲ經由シテ府縣參事會ニ之ヲ提起スヘシ

◎ 訴願ハ他ノ法令ニ特別ノ規定ナキ以上ハ訴願法第二條ノ規定ニ依リ之ヲ

訴願法

提起セザルヘカラス從テ村長ノ裁決ニ對シ訴願ヲ爲ス場合ニハ村會ヲ經由スヘキモノトス(三五年第一七四號 村會議員選舉無效ノ訴)〔五四卷六五頁〕

〔同趣旨〕法令ニ特別ノ規定ナキ場合ニ於テハ訴願ノ經由ハ總テ訴願法第二條ノ規定ニ從フヘキモノトス(三二年第二三三號 二二七號決縣參事會裁決不服ノ訴)〔三三卷一六七頁〕

◎ 稅務管理局ハ稅務署ニ對スル上級行政廳ニアラス(三三年第二〇號 三三卷一七〇號 宣告) 不當課稅混成酒稅下戻請求ノ訴)〔三十九卷二五頁〕

◎ 訴願法第二條ノ手續ヲ履マサル訴願ハ之ヲ以テ地方上級行政廳ニ訴願シ其裁決ヲ經タルモノト謂フヲ得ス(三三年第五七號 三三卷一五二號 宣告) 不當決定取消ノ訴)〔三七卷一七頁〕

◎ 村稅賦課ヲ不當トスル訴願ハ前ニ裁決ヲ與ヘタル行政廳ヲ經由スルヲ要ス(二九年第九七號 三九卷一〇二號 裁決) 不當裁決取消請求ノ訴)

◎ 訴願ノ裁決ニ對シ更ニ上級行政廳ニ訴願セントスルトキハ訴願法第二條第二項ニ基キ其裁決ヲ爲シタル行政機關即チ行政機關ヲ經由スヘク代議機

關ヲ經山スヘキモノニアラス(二六年第二四號 二六卷一四號 宣告) 不當裁決取消ノ訴)

第三條 各省大臣ノ身分ニ對シ訴願セントスル者ハ其省ニ之ヲ提起スヘシ

第四條 裁判所ノ裁判各省ノ裁決及第二條第三項府縣參事會ノ裁決ヲ經タルモノハ其事件ニ付更ニ訴願スルコトヲ得ス

◎ 訴願權ノ有無ニ就キ裁決ヲ爲シタル後更ニ本案ノ争ニ對スル訴願ヲ受理スルハ一事再犯ニ非ス(二六年第三三號 三六卷一〇九號 宣告) 村會議員二級選舉取消ニ付山形縣參事會裁決不服ノ訴)

〔同〕(二六年第三三號 二六卷一〇九號 宣告) 村會議員二級選舉取消事件ニ付山形縣參事會裁決不服ノ訴)

〔同趣旨〕 訴願權ノ有無ニ付裁決ヲ受ケタル後更ニ本案ノ争ニ對シ提起スル訴願ハ前ノ訴願ヲ繼續スルモノニシテ新訴願ニ非ス(二六年第三三號 二六卷一〇九號 宣告) 村會議員二級選舉取消事件ニ付山形縣參事會裁決不服ノ訴)

第五條 訴願ハ文書ヲ以テ之ヲ提起スヘシ

訴願書ノ侮辱誹毀ニ涉ルモノハ之ヲ受理セス

第六條 訴願書ハ其不服ノ要點理由要求及訴願人ノ身分職業住所年齡ヲ記載シ之ニ署名捺印スヘシ

訴訟書ニテ證據書類ヲ添ヘ或下級行政廳ノ裁決ヲ經タルモノハ其裁決書ヲ添フヘシ

- ◎ 訴願ハ代人ヲ以テ之ヲ提起スルコトヲ得(二九年第六七號) 鯨漁業ニ關スル訴(二九、一二、二五宣言)
- ◎ 營業願ニ關スル訴願却下ノ裁決ニ對シ之カ受理裁決ヲ請求スル訴ニ於テ該却下ノ裁決ニ關係ナキ者ヲ對手人ト爲スヲ得ス(二七年第五六號) 昆布採收製造營業權免許願違法處分ニ關スル訴ノ妨訴抗辨(二八、二、一八宣言)

第七條 多數ノ人員共同シテ訴願セントスルトキハ其訴願書ニ各訴願人ノ身分職業住所年齢ヲ記載シ

署名捺印シ其中ヨリ三名以下ノ總代人ヲ選ビ之ニ委任シ總代委任ノ正當ナルコトヲ證明スヘシ

法律ニ依リ法人ト認メラレタル者ハ其名ヲ以テ訴願ヲ提起スルコトヲ得

- ◎ 六名共同シテ訴願スルニ當リ總代人選任ノ必要ナシトシテ之ヲ省署シタルハ訴願法第九條第一項ニ所謂適法ノ手續ニ違背スルモノトス(三四年第二五三五、三、七裁決) 用水費賦課ニ對スル裁決取消ノ訴(五一卷一〇〇頁)
- 【同趣旨】 多數人ノ訴願ハ三名以下ノ總代人ニ代リテ之ヲ提出スルコトヲ要ス(三三年第一一六號三三、六、二七宣言) 戶別賦課ニ關スル訴(三七卷九二頁)

【同一】(二九年第九七號二九、一〇、二三裁決不當裁決取消請求ノ訴)

第八條 行政廳分ヲ受ケタル後六十日ヲ經過シタルトキハ其處分ニ對シ訴願スルコトヲ得ス

行政廳ノ裁決ヲ經タル訴願ニシテ其裁決ヲ受ケタル後三十日ヲ經過シタルモノハ更ニ上級行政廳ニ

訴願スルコトヲ得ス

行政廳ニ於テ宥恕スヘキ事由アリト認ムルトキハ期限經過後ニ於テモ仍之ヲ受理スルコトヲ得

- ◎ 北海道地方稅滯納處分ノ爲メ滯納者所有ノ不動産ヲ公賣ニ付シタル場合ニ於テハ訴願期限ハ其公賣ノ翌日ヨリ起算スヘキモノトス(三七年第二四八號) 不當裁決竝北海道地方稅滯納處分ニ基ク公賣取消ノ訴(一六ノ三卷二五八頁)

- ◎ 清酒造石稅免除ノ申請ヲ却下セラレタル者カ更ニ同一ノ原因ニ對シ免除ヲ申請シタルモ當該官廳ニ於テ單ニ其申請書ヲ却下セサル場合ニハ訴願期限ハ最初ノ指令ノ送達ヨリ起算スヘキモノトス(三七年第一三七號) 酒類造石稅免除請求ノ訴ニ對スル妨訴抗辨(一六ノ二卷二〇四頁)

◎町村ノ行政ニ關スル訴訟ニ對シ郡參事會ノ爲シタル裁決ヲ不當トシ更ニ上級行政廳ニ訴願スルニ當リ法定ノ期間内ニ訴願書ヲ町役場ニ提出シタルモ其訴願書カ訴願ノ經由ニ當レル行政廳即チ郡役所ニ到達シタルハ期間ノ經過後ナルトキハ適法ノ手續ニ違背セルモノトス(三四年第一八三號 三四年第一二六號 不法選舉取消ノ訴)〔五〇卷一七六頁〕

【同趣旨】 訴願書提出ニ付經由スヘキ行政廳ヲ誤リタルハ訴願期限中斷ノ理由トナラス(三三年第一號 三三三、三、一四宣告村被賦課ノ内部分取消ノ訴)〔三五卷二〇頁〕

【同趣旨】 訴願經由ノ途ヲ誤リタル爲ニ要シタル日時ハ訴願期間ノ進行ヲ妨グス(二九年第五八號 三〇、一、二六宣告煉網營業ニ關スル訴願回復要求ノ訴)

◎訴願ニシテ期限經過ノ爲メニ却下セラレタル以上ハ追加訴願モ亦當然却下セララルヘキモノトス(三三年第一八號 三三三、五、九宣告 村會議員選舉效力ニ關スル件)〔三六卷一頁〕

◎他人ノ受ケタル行政處分ニ因リ權利ヲ毀損セラレタリト主張スル者カ其

處分ニ對シテ訴願ヲ提起スルハ其行政處分ノアリタルコトヲ知得シタル日ヨリ訴願期限ヲ起算スヘキモノトス(三二年第八五號 三三二、三、二九宣告 水車用河水引用許可取消ノ訴願ニ對スル不當裁決取消請求ノ訴)〔二九卷一一六頁〕

【同趣旨】 訴願法第八條ノ訴願期限起算點ハ直接ニ處分ヲ受ケタル者ニ對シ適用スヘキ規定ニシテ該處分

ニ據リ權利ヲ毀損セラレタリトスル他ノ者ニ對シテハ其處分アリシコトヲ知得シタル日ヨリ起算ス(二

八年第七四號 二八、一二、二七宣告水車營業繼續願不當處分取消請求ノ訴ニ關スル妨訴抗辨)

◎適法ノ手續ヲ了シテ提出シタル訴願書ヲ還付セラレ再ヒ提出スルニ當リ年月日ヲ改ムルモ爲メニ最初ノ手續ニ影響ヲ及ホスコトナシ(三〇年第四六號 三〇〇、二、一九宣告 裁決不服ノ訴)〔二二卷二〇頁〕

◎訴願經由ノ後ニ非サレハ提起スルコトヲ得サル租稅滯納處分ヲ不當トスル訴ハ訴願期限ヲ經過スルニ據リテ失權ノ結果ヲ生ス(二六年第一一二號 二六、一、一裁決 租稅滯納處分取消ノ訴)

◎訴願法施行以前ニ受ケタル漁業停止ノ處分ニ對スル訴願ハ同第二十條ニ

據リ同第八條ノ期間内ニ提起スルヲ要ス(二六、九、二一號 漁業停止處分取消請求ノ訴)

第三項

◎行政廳カ訴願法第八條第三項ニ依リ期限經過ヲ宥恕シタル場合ニ於テ其旨ヲ裁決書ニ記載スヘシトノ規定ナケレハ之カ記載ナキヲ以テ同項ヲ適用セサルモノト斷定スルヲ得ス(三七年第七六號 三七一〇、一九宣告 不當裁決取消ノ訴)〔一五輯九卷七八九頁〕

◎期限經過後ニ提出シタル訴願ヲ受理スヘキ宥恕ノ事由アリヤ否ヤヲ定ムルハ行政廳ノ職權ニ屬ス(三三年第七三號 三三、五、九宣告 郡會議員選舉ノ效力ニ關スル件)〔三六卷七頁〕

〔同〕〔二六、二、四號二六、一一、四宣告不當裁決取消ノ訴〕

〔同趣旨〕訴願法第八條第三項ニ據リ宥恕スヘキ事由有ルヤ否ヤヲ認定スルハ訴願受理ノ權アル行政廳ノ職權ニ屬ス而シテ其事由ヲ舉示スルト否トハ亦行政廳ノ任意タリ(二六、二、四號二六、一一、四宣告)

告不當裁決取消ノ訴

◎裁判法第十七條ニ據リ訴願ヲ經スシテ直ニ起訴シタル事件ニ付テハ訴願法第八條第三項ニ所謂宥恕ノ規定ヲ適用セス(三一年第八七號 三一〇、一二號決 不當返地處分取消請求ノ訴)

第九條 法律勅令ニ依リ訴願ヲ提起スヘカラサルモノナルガ又ハ適法ノ手續ニ違背スルモノナルトキハ之ヲ却下ス

其訴願書ノ方式ヲ缺クニ止マルモノハ期限ヲ指定シテ還付スヘシ

◎訴願書ニ理由ノ記載ナキハ方式ノ欠缺ニシテ手續ノ違背ニアラス從テ訴願法第九條第二項ノ規定ニ依リ期限ヲ指定シテ之ヲ還付スヘキモノトス(三五年第一七〇號 三五、七、九宣告 不當裁決取消ノ訴)〔五五卷三四頁〕

◎訴願法第九條第二項ニ依リ指定スル期限ハ日ヲ以テ定ムルモ時ヲ以テ定ムルモノニ行政廳ノ便宜ニ從フヘキモノトス(三三年第一八號 三三五、九宣告 村會議員選舉效力ニ關スル件)〔二六卷一頁〕

◎ 訴願法第九條第二項ニ依リテ還付セラレタル訴願書ヲ再ヒ提出スルニハ
 同法第二條ニ定メタル手續ニ據ルコトヲ要セス(三〇〇年第四六號
 三〇〇年第一一九號 裁決不服ノ
 訴)〔二二卷二〇頁〕

第十條 訴願書ハ郵便ヲ以テ之ヲ差出スコトヲ得

郵便送達ノ日數ハ第八條ノ訴願期限内ニ之ヲ算入セス

第十一條 第二條第一項ノ場合ニ於テ訴願書ノ經由ニ當レル行政廳ハ訴願書ヲ受取りタル日ヨリ十日
 以内ニ辯明書及必要文書ヲ添へ上級行政廳ニ之ヲ發送スヘシ

第二條第二項ノ場合ニ於テ訴願書ノ經由ニ當レル行政廳ハ訴願書ヲ受取りタル日ヨリ三日以内ニ上
 級行政廳ニ之ヲ發送スヘシ

第二條第三項ノ場合ニ於テ訴願書ヲ發送スルトキ亦前二項ノ例ニ依ルヘシ

第十二條 訴願ハ法律勅令ニ別段ノ規程アルモノヲ除ク外行政處分ノ執行ヲ停止セス但行政廳ハ其職
 權ニ依リ又ハ訴願人ノ願ニ依リ必要ナリト認ムルトキハ其執行ヲ停止スルコトヲ得

第十三條 訴願ハ口頭審問ヲ爲サス其文書ニ就キ之ヲ裁決ス但行政廳ニ於テ必要ナリト認ムルトキハ
 口頭審問ヲ爲スコトヲ得

◎ 訴願ノ目的カ組合町村會ノ議決ノ效力ヲ争フ場合ニ於テ上級行政廳カ其
 議決ノ越權ナルコトヲ認メタルトキハ之ヲ理由トシテ裁決シタル爲メ假
 令訴願人ノ争點以外ニ涉ルコトアルモ訴願法其他ノ法令ニ背戾セサル以
 上ハ之ヲ以テ違法ナリト謂フヲ得ス(三五年第二三三號
 三五、一、一、一九號 變更豫算ニ關スル訴)〔
 五六卷九三頁〕

◎ 訴願書一定ノ申立中ニ記載シタル事項ハ特ニ其不服ノ理由ヲ詳述セサル
 モ争點以外ナリト謂フヘカラス(三四年第二二〇號
 三五、三、一、七號 村會議員資格ニ關スル縣參
 事會裁決不服ノ訴)〔五一卷一二四頁〕

◎ 訴願人ハ裁決前ニ在リテハ何時ニテモ訴願ノ理由ノ追加ヲ爲スコトヲ得
(三二年第六七號
 三二、一、二、二號 不當裁決取消ノ訴)〔二三三卷八頁〕

◎ 選舉權ヲ有セサル甲乙兩人カ選舉ニ參與シタルハ違法ナリトノ理由ヲ以
 テ選舉全部ノ取消ヲ要求スル訴願ヲ縣參事會ニ提出シタル後ニ至リ丙丁
 兩人モ亦選舉權ヲ有セスシテ選舉ニ參與シタリトノ理由ヲ追加訴願トシ

ヲ提出シタルハ適法ナリ (三二年第六七號) 不當裁決取消ノ訴 (三三三卷八四頁)

◎ 郡參事會カ村會ノ裁決後普通裁判所ノ裁決ニ依リ確定シタル事實ヲ根據

トシテ裁決ヲ與フルハ原告申立以外ノ事項ニ亘リタル者ト謂フヲ得ス (三〇年第九七號) 選舉取消請求ノ訴 (三一、四、二九宣告)

◎ 先キニ提起シタル訴訟ノ裁決前其事實及理由ヲ追加スルハ附帶ノ申立ニ

過キササルヲ以テ獨立ノ訴訟ト謂フヘキモノニアラス (二九年第五六號) 村會議

員選舉ノ效力ニ關スル不當裁決取消請求ノ訴

◎ 事實上ノ審査ヲ要スル訴訟ニ對シ其審査ヲ爲サスシテ訴訟ヲ却下シタル

ハ不當ナリ (二七年第二號) 不當裁決取消ノ訴 (二七、四、五宣告)

◎ 裁決中ニ援用シタル法條ニ誤記アルヲ以テ其裁決無効ナリトイフヲ得ス (三二年第六號) 不當裁決取消ノ訴 (三三三卷八四頁)

【同趣旨】 訴訟ハ其依ルべき法條ノ引用ヲ誤リタルカ爲メニ無効トナルコトナシ (三二第三六號三二、五、

二九宣告不當裁決取消ノ訴) 【三卷六〇頁】

◎ 選舉全部取消ノ訴訟ニ對シ一部取消ノ裁決ヲ爲スモ不當ニアラス (二六年第

二六、二、一、四宣告) 不當裁決取消ノ訴

◎ 訴訟ノ却下ハ訴訟ニ對スル裁決ニ外ナラス (二五年第七號) 石川縣參事會訴

願書却下及縣知事指令並ニ告示取消ノ訴ニ對スル妨訴抗辨 (四四卷五五頁)

第十五條 訴訟ノ裁決書ハ其處分ヲ爲シタル行政廳ヲ經由シテ之ヲ訴願人ニ交付スヘシ訴願書ヲ却下

スルトキ亦同シ

◎ 法定ノ期限内ニ提起シタル訴訟ニ付キ口頭審問ヲ爲セシ後書面ヲ附シテ

訴訟ヲ返戻シタルハ即チ之ヲ却下セルモノニシテ訴訟ニ對スル裁決ト認

ムヘキモノトス (三三年第二二號) 村稅違法賦課取消ノ訴 (四四卷五五頁)

第十六條 上級行政廳ニ於テ爲シタル裁決ハ下級行政廳ヲ羈束ス

第十七條 訴訟ノ手續ニ關シ他ノ法律勅令ニ別段ノ規程アルモノハ各其規程ニ依ル

附則

訴訟法

第十八條 明治十五年(十二月)第五十八號布告請願規則ハ此法律施行ノ日ヨリ廢止ス

第十九條 此法律施行ノ前請願規則ニ依リ受理シタル請願ハ仍其規則ニ依リ之ヲ處分ス

請願規則ニ依リ下級行政廳ノ指令ヲ受ケタル者訴願スルヲ得ヘキ場合ニ於テ更ニ訴願セントスルト

キハ此法律ニ從ヒ其上級行政廳ニ之ヲ提起スヘシ

第二十條 第八條ノ訴願期限ハ此法律施行ノ前行政處分ヲ受ケ又ハ請願規則ニ依リ指令ヲ受ケタル事

件ニシテ其處分又ハ指令ヲ受ケタル日ヨリ滿五年ヲ經過セサルモノニ對シテハ此法律施行ノ日ヨリ

之ヲ起算ス

第二十一條 行政廳ニ呈出スル請願ハ此法律ニ依ルノ限ニ在ラス

府縣制

第一章 總則

第二章 府縣會

第一款 組織及選舉

第二款 職務權限及處務規程

第三章 府縣參事會

第一款 組織及選舉

第二款 職務權限及處務規程

第四章 府縣行政

第一款 府縣吏員ノ組織及任免

第二款 府縣官吏府縣吏員ノ職務權限及處務規程

第三款 給料及給與

第五章 府縣ノ財務

第一款 財產營造物及府縣稅

存 區 制

府 縣 制

第二款 歳入出豫算及決算

第六章 府縣行政ノ監督

第七章 附則

府 縣 制

第一章 總 則

第一條 府縣ハ從來ノ區域ニ依リ郡市及島嶼ヲ包括ス

第二條 府縣ハ法人トシ官ノ監督ヲ承ケ法律命令ノ範圍内ニ於テ其ノ公共事務並從來法律命令又ハ慣

例ニ依リ及將來法律勅令ニ依リ府縣ニ屬スル事務ヲ處理ス

第三條 府縣ノ廢置分合又ハ境界變更ヲ要スルトキハ法律ヲ以テ之ヲ定ム

府縣ノ境界ニ涉リテ郡市町村境界ノ變更アリタルトキハ府縣ノ境界モ亦自ラ變更ス所屬未定地ヲ市町村ノ區域ニ編入シタルトキ亦同シ

本條ノ處分ニ付財産處分ヲ要スルトキハ内務大臣ハ關係アル府縣郡市參事會及町村會ノ意見ヲ徵シテ之ヲ定ム但シ特ニ法律ノ規定アルモノハ此ノ限ニ在ラス

第二章 府縣會

第一款 組織及選舉

第四條 府縣會議員ハ各選舉區ニ於テ之ヲ選舉ス

選舉區ハ郡市ノ區域ニ依ル但シ東京市京都市大阪市其ノ他勅令ヲ以テ指定シタル市ニ於テハ區ノ區域ニ依ル

第五條 府縣會議員ハ府縣ノ人口七十萬未滿ハ議員三十人ヲ以テ定員トシ七十萬以上百萬未滿ハ五萬

ヲ加フル毎ニ一人ヲ増シ百萬以上ハ七萬ヲ加フル毎ニ一人ヲ増ス

各選舉區ニ於テ選舉スヘキ府縣會議員ノ數ハ府縣會ノ議決ヲ經内務大臣ノ許可ヲ得テ府縣知事之ヲ定ム

前項議員ノ配當方法ニ關スル必要ナル事項ハ内務大臣之ヲ定ム

第六條 府縣内ノ市町村公民ニシテ市町村會議員ノ選舉權ヲ有シ且其ノ府縣内ニ於テ一年以來直接國稅年額三圓以上ヲ納ムル者ハ府縣會議員ノ選舉權ヲ有ス

府縣内ノ市町村公民ニシテ市町村會議員ノ選舉權ヲ有シ且其ノ府縣内ニ於テ一年以來直接國稅年額十圓以上ヲ納ムル者ハ府縣會議員ノ被選舉權ヲ有ス

府 縣 制

府 縣 制

家督相続ニ依リ財産ヲ取得シタル者ハ其ノ財産ニ付被相続人ノ爲シタル納税ヲ以テ其ノ者ノ納税シタルモノト看做ス

府縣會議員ハ住所ヲ移シタル爲市町村ノ公民權ヲ失フコトアルモ其ノ住所同府縣内ニ在ルトキハ之カ爲其ノ職ヲ失フコトナシ

府縣會議員ノ選舉權及被選舉權ノ要件中其ノ年限ニ關スルモノハ府縣郡市町村ノ廢置分合若ハ境界變更ノ爲中斷セラルルコトナシ

左ニ掲クル者ハ府縣會議員ノ被選舉權ヲ有セス其ノ之ヲ罷メタル後一箇月ヲ經過セサル者亦同シ

一 其ノ府縣ノ官吏及有給吏員

二 檢事警察官吏及收税官吏

三 神官僧侶其ノ他諸宗教師

四 小學校教員

前項ノ外ノ官吏ニシテ當選シ之ニ應セントスルトキハ所屬長官ノ許可ヲ受ケヘシ

選舉事務ニ關係アル官吏吏員ハ其ノ關係區域内ニ於テ被選舉權ヲ有セス其ノ之ヲ罷メタル後一箇月ヲ經過セサル者亦同シ

府縣ノ爲請負ヲ爲ス者又ハ府縣ノ爲請負ヲ爲ス法人ノ役員ハ其ノ府縣ノ府縣會議員ノ被選舉權ヲ有セス

府縣會議員ハ衆議院議員ト相兼スルコトヲ得ス

第一項

◎所得ニ付キ納税義務ヲ負フ者ト雖モ其金額ノ決定ヲ受ケタル後ニアラサレハ納税者ナリト云フヲ得ス(三七年第二八八號 三八年第五三三號 縣會議員失職決定取消ノ訴) (一六輯四卷三三八頁)

第二項

◎町村公民ニシテ現役以外ノ兵役ニ在ル者戰時ニ際シ召集セラレタルトキハ町村會議員ノ選舉權ヲ有セス從ツテ府縣制第六條第二項ノ資格要件ヲ缺クモノトス(三七年第九五六號 三九年第二二二號 縣會議員失職決定取消ノ訴) (一七輯ノ一卷六頁)

◎府縣内ノ市町村ニ於テ住民權ヲ有セサル者ハ府縣會議員ノ被選舉權ナキ
 モノトス(三十七年第一四三號 縣會議員當選ノ效力ニ關スル異議ノ訴) (一五輯一〇卷九二四頁)

◎府縣會議員ニシテ公權停止ヲ附加セラル、コトアルヘキ輕罪ノ爲メ公判ニ付セラレタルトキハ直チニ其選舉權ヲ失フモノトス(三十六年第六一〇號 縣會議員被選舉資格ニ關スル縣參事會ノ決定取消ノ訴) (一五輯六卷五六一頁)
 ◎公權停止ヲ附加セラル、コトアルヘキ輕罪ノ爲メ公判ニ付セラレタル者ハ府縣會議員ノ被選舉權ヲ有セス(三十五年第三二九號 縣參事會決定取消請求ノ訴) (一四輯四卷三四四頁)

◎同一縣内ノ甲市ニ於テ縣會議員ノ被選舉權ヲ有スル以上ハ乙ニ於テ當選スルモ之レヲ無効ト爲スヘキモノニアラス(三十六年第五三六號 縣會議員當選效力ニ關スル訴) (一五輯二卷一三四頁)

◎土地所有權ノ獲得以來一ケ年ニ達セサルトキハ一ケ年分ノ地租金額ヲ納

メタリトスルモ之レヲ府縣制第六條第二項ニ定メタル納稅資格ニ算入スルコトヲ得ス(三十二年第一八六號 當選無効決定取消請求ノ訴) (三九卷三〇頁)
 ◎會社ノ役員カ現ニ其辭任ヲ爲シタル以上ハ商業登記簿ニ未タ其記載ナキモ被選舉權ヲ有ス(三三年第五六號 郡會議員當選無効決定不服ノ訴) (三八卷二三頁)

第三項

◎被相續人ノ納稅額ハ相續人ノ納稅額ニ算入スヘキモ被相續人カ他人ヨリ讓リ受ケテヨリ一ケ年ヲ經過セサル土地ニ對シテ爲シタル納稅額ハ相續人ニ於テ之レヲ繼取スルモ直チニ其納稅額ニ算入スルコトヲ得ス(三二年第一〇三號 當選無効決定取消請求ノ訴) (三九卷第三〇頁)

第六項

◎府縣制第六條第六項ニ所謂府縣十官吏ニハ郡ノ官吏ヲ包含セス(三四年第二三八號)

三五三、縣會議員當選無效決定取消ノ訴

〔同趣旨〕府縣制第六條第六項ノ一ニ其ノ府縣ノ官吏及有給吏員トアルハ府縣所屬ノ官吏及有給吏員ヲ指

スノ規定ニシテ郡市町等ノ有給吏員ヲ包含セシムルノ法意ニアラス（三二年第二〇〇號三三、三、七裁

決縣會議員當選無効ノ取消訴）〔三四卷八七頁〕

〔同〕（三二年第一八八號三三、三、七宣告縣會議員當選ノ效力ニ關スル不當決定取消ノ訴）〔三四卷七九頁〕

第八項

◎府縣制第六條第八項ニ規定セル一箇月ノ期間ハ曆ニ從テ之ヲ計算スヘキモノトス（三七年第十三號三三八、三、二四宣告 縣會議員當選效力ノ異議決定ニ關スル訴）〔一六ノ二卷一八〇頁〕

◎市參事會員ハ府縣制第六條第八項ニ所謂選舉事務ニ關係アル吏員ナルヲ以テ其關係區域内ニ於テ府縣會議員ノ被選舉權ヲ有セス（三三年第二五三號三四、九、二三宣告 縣會議員失職不當決定取消ノ訴）〔一八卷六九頁〕

〔同趣旨〕市參事會員ハ府縣制第六條第八項ニ所謂選舉事務ニ關係アル吏員ナリ（三二年第一九二號三三、七、一〇宣告縣會議員失職決定取消ノ訴）〔三九卷七七頁〕

◎市參事會員ハ府縣制ノ規定ニ依リテ府縣會議員選舉事務ヲ管掌スル市長ノ職務ヲ補助スヘキ者ナルヲ以テ府縣制第六條第八項ニ所謂選舉事務ニ關係アル吏員ナリ（三二年第二二七號三三、三、一六宣告縣會議員選舉權ノ有無決定ニ關スル訴）

◎町村助役ハ町村長ノ事務ヲ補助スヘキ職責ヲ有シ隨テ縣會議員選舉事務ニ付テモ亦町村長ヲ補助スヘキ職責アル吏員ナレハ其關係區域内ニ於テ被選舉權ヲ有セサルモノトス（三二年第一二四號三三、一〇、五宣告 縣會議員當選無効ノ決定取消請求ノ訴）〔三九卷一一七頁〕

◎選舉事務ニ關係アル官吏吏員ハ事實上之レニ關係スルト否トヲ問ハス總テ被選舉權ヲ有セサルモノトス（三二年第一二四號三三、一〇、五宣告 縣會議員當選無効ノ決定取消請求ノ訴）〔三九卷一一七頁〕

◎選舉事務ニ關係アル官吏々員ハ其關係區域内ニ於テ被選舉權ヲ有セスト

ハ其吏員カ職務上關係ヲ有スル區域内ニ於テノミ被選舉權ヲ有セスト謂
ラニ止マリ其選舉區全体ニ於テ被選舉權無シト謂フノ法意ニアラス(三三
一六號
三三、五、二八宣告) 縣會議員被選舉權ニ關スル不當ノ決定取消ノ訴(二二七卷一
九頁)

〔同趣旨〕府縣制第六條第八項ニ所謂「其關係區域」トハ官吏吏員カ職務上選舉事務ニ關係スル區域ヲ謂フ
モノニシテ選舉區域ヲ指マノ意義ニアラス(三三二年第二〇〇號三三、三、七裁決縣會議員當選無効ノ決
定取消ノ訴)〔三四卷八七頁〕

〔同〕〔三三二年第一八八號三三、三、七宣告縣會議員當選ノ效力ニ關スル不當決定取消ノ訴〕〔三四卷七
九頁〕

〔同趣旨〕明治三十二年法律第六十四號府縣制第六條第八項ニ所謂「其關係區域」トハ官吏々員カ職務上選
舉事務ニ關係スル區域ヲ謂フモノニシテ選舉區域ヲ指スノ意義ニアラス(三三二年第一一六號三三、一、二、
二二宣告不當決定取消ノ訴)〔三三卷九八頁〕

◎名譽職參事會員ハ市制第六十九條ニ依リ市長ノ職務ヲ補助スヘキ者ナル
ヲ以テ府縣制第六條ニ所謂選舉事務ニ關係アル吏員ナリ(三三二年第九三號
三三、二、一四宣告) 縣

會議員當選ニ關スル決定取消ノ訴(三四卷二六頁)

第九項

◎府縣制第六條第九項ニ所謂請負ハ廣義ニ用キラレタル語辭ニシテ民法第
六百三十二條ノ請負ト其範圍ヲ同ウスルモノニ非ス(三七年第一九五號
三八、二、一七第一部宣告) 縣會
議員選舉ニ對スル異議ノ訴(一六ノ一卷六四頁)

〔同趣旨〕府縣制第六條第九項ニ所謂請負ハ廣義ニ用キラレタル語辭ニシテ通常請負ト稱スルモノハ總テ
之ニ包含ス(三三六年第五〇九號三八、五、一五第一部宣告) 縣會議員當選無効決定取消請求ノ訴(一六ノ
四卷三七一頁)

◎府縣制第六條第九項ニ所謂請負ハ廣義ニシテ普通請負ト稱スルハ總テ之ニ包含スルモノト解釋セサルヘ
カラス(三三六年第二二號三六、五、二五宣告) 違法決定取消ノ訴(一四輯第五卷四七頁)

◎府縣ノ金庫事務ヲ引受ケタル銀行ノ監查役ハ府縣制第六條第九項ニ所謂
府縣ノ爲メ請負ヲ爲ス法人ノ役員ニ該當スルモノトス(三三六年第五〇九號
三八、五、一五宣告) 縣會
議員當選無効決定取消請求ノ訴(一六輯ノ四卷三七一頁)

◎株式會社ニシテ電氣ノ一定ノ數量ニ對シ一定ノ代價ヲ以テ衆庶ノ需用ニ應スルコトヲ目的ト爲ス者ハ從令府縣稅ノ支辨ニ係ル警察署ニ對シ電氣ヲ供給シテ其代價ヲ受クルモ之ヲ以テ相互間ニ請負契約ヲ爲シタルモノト云フヲ得ス從テ斯ノ如キ行爲ハ府縣制第六條第九項ノ請負ニ包含セス(三七年第一九五號 縣會議員選舉ニ對スル異議ノ訴) (一六輯一卷六四頁)

◎府縣ノ爲メ新築工事ヲ請負シタル者カ其工事ヲ完成シテ引渡ヲ爲シタル以上ハ請負關係ハ該工事ノ保證期限ノ滿了ヲ待タスシテ直チニ終了スルモノトス(三七年第二九七號 縣會議員當選無效請求ノ訴) (一六輯一卷七一頁)

◎府縣制第六條第九項ニハ單ニ府縣ノ爲メ請負ヲ爲ス法人ノ役員トノミアリテ其請負及ヒ役員ノ意義ニ付キ何等限定セル法意ノ見ルヘキモノナケレハ苟モ府縣廳ニ對シ請負ヲ爲ス法人ノ役員タル以上ハ總テ同條項ノ適用ヲ免カレサルモノトス(三六年第四七二號 縣會議員當選效力ニ關スル訴) (一五輯九卷七七七頁)

◎甲銀行カ府縣金庫事務ノ取扱ニ付キ知事ト契約ヲ締結シタル後其支金庫ノ現金出納ヲ乙銀行ニ委託セル場合ニ於テハ乙銀行ノ取締役ハ府縣制第六條ニ所謂府縣ノ爲メ請負ヲ爲ス法人ノ役員ニアラス(三五年第四九五號 違法決定取消ノ訴) (一五輯六卷五九一頁)

〔同趣旨〕府縣ノ金庫事務取扱ハ舊來ノ慣習ニ依リ普通請負ト稱スルモノナレハ之ヲ引受ケタル法人ノ取締役ハ即チ府縣ノ爲メ請負ヲ爲ス法人ノ役員ニ該當ス(三六年第二二號三六、五、二五宣告違法決定取消ノ訴) (第一四輯第五卷四七頁)

◎費用ノ支給ヲ受ケ縣ノ公文ヲ掲載シテ管内ニ配布スル新聞社ノ社主ハ府縣制第六條第九項ニ所謂府縣ノ爲メ請負ヲ爲ス者ニ該當ス(三四年第五六號 青森縣參事會決定取消ノ訴) (四七卷五六頁)

〔同趣旨〕新聞社カ一定ノ料金を以テ日々發行ノ新聞紙ニ府縣令達等掲載ヲ引受ケタルハ府縣制第六條第九項ニ所謂府縣ノ爲メ請負ヲ爲スモノトス(三三年第一九四號三四、二、二〇宣告縣會議員當選ノ效力ニ關スル縣參事會不當決定取消請求ノ訴) (四三卷七三頁)

◎前項ノ契約ヲ締結シタル新聞社ノ取締役カ契約書ニ副社長トノミ記載シテ別ニ其資格ヲ明示セサル場合ト雖モ該會社ノ取締役タル者ハ總テ府縣制第六條第九項ニ所謂府縣ノ爲メ請負ヲ爲ス法人ノ役員ニ該當セルモノトス(三三三三第二六三號三四四四一二三號)不當決定取消請求ノ訴(四四四卷九頁)

◎新聞社カ縣報ノ印刷ヲ引受ケ縣廳ヨリ其報酬トシテ發行ノ都度一定ノ部數ヲ買上クヘキコトヲ約定シタルハ事實上毫モ營利ノ餘地ナキモノト雖モ尙府縣制第六條第九項ニ所謂府縣ノ爲メ負債ヲナスモノトス(三三三三第二六三四四四一二三號)不當決定取消請求ノ訴(四四四卷九頁)

◎縣ノ爲メ工事ノ請負ヲ爲シタルモ選舉前ニ於テ其工事全ク竣功シ既ニ檢査モ濟シテ單ニ請負金ノ拂渡ヲ受クルノ關係ヲ有スルニ過キササル者ハ府縣制第六條第九項ニ該當セス(三三三三第一七七號三三三三六六六號)縣會議員ノ當選效力ニ關シ縣參事會ノ決定ニ對スル異議ノ訴(三三三三六六三頁)

第七條 府縣會議員ハ名譽職トス

府縣會議員ノ任期ハ四年トス

議員ノ定數ニ異動ヲ生シタル爲メハ議員ノ配當ヲ更正シタル爲職任ヲ要スル者ハ抽籤ヲ以テ之ヲ定ム

第八條 府縣會議員中間員アルトキ及府縣會議員ノ定數ニ異動ヲ生シタル爲メハ議員ノ配當ヲ更正シタル爲議員ノ選舉ヲ要スルトキハ三箇月以内ニ之ヲ行フヘシ

補闕議員ハ其ノ前任者ノ殘任期間在任ス

補闕議員ヲ除外本條第一項ニ依リ選舉セラレタル議員ハ次ノ改選期マテ在任ス

第九條 町村長ハ毎年九月十五日ヲ期トシ其ノ日ノ現在ニ依リ其ノ町村内ノ選舉人名簿二本ヲ調製シ其ノ一本ヲ十月一日マテニ郡長ニ送付スヘシ

郡長ハ町村長ヨリ送付シタル名簿ヲ合シ毎年十月十五日マテニ其ノ選舉區ノ選舉人名簿ヲ調製スヘシ

第十條 市長ハ毎年九月十五日ヲ期トシ其ノ日ノ現在ニ依リ十月十五日マテニ其ノ選舉區ノ選舉人名簿ヲ調製スヘシ

第十一條 選舉人其ノ住所ヲ有スル市町村外ニ於テ直接國稅ヲ納ムルトキハ九月十五日マテニ當該行

政廳ノ證明ヲ得テ其ノ住所地ノ市町村長ニ届出ツヘシ其ノ期限内ニ届出ヲ爲ササルトキハ其ノ納税
ハ選舉人名簿ニ記載セラレヘキ要件ニ算入セス

第十二條 郡市長ハ十月二十日ヨリ十五日間其ノ郡市役所ニ於テ選舉人名簿ヲ關係者ノ縦覧ニ供スヘ
シ若關係者ニ於テ異議アルトキ又ハ正當ノ事故ニ依リ前條ノ手續ヲ爲スコト能ハスシテ名簿ニ登錄
セラレサルトキハ縦覧期限内ニ之ヲ郡市長ニ申立ルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ郡市長ハ其ノ申立ヲ
受ケタル日ヨリ十日以内ニ之ヲ決定スヘシ

前項郡市長ノ決定ニ不服アル者ハ府縣參事會ニ訴願シ其ノ裁決ニ不服アル者ハ行政裁判所ニ出訴ス
ルコトヲ得

前項ノ裁決ニ關シテハ府縣知事郡市長ヨリモ亦訴訟ヲ提起スルコトヲ得

選舉人名簿ハ十二月十五日ヲ以テ確定期限トシ確定名簿ハ次年ノ十二月十四日マテ之ヲ據置クヘシ
府縣參事會ノ裁決確定シ又ハ訴訟ノ判決ニ依リ名簿ヲ修正ヲ要スルトキハ郡市長ニ於テ直ニ之ヲ修
正スヘシ

本條ニ依リ郡市長ニ於テ名簿ヲ修正シタルトキハ其ノ照領ヲ告示シ郡長ハ本人住所地ノ町村長ニ通
知シ町村長ハ之ヲ告示スヘシ

確定名簿ニ登錄セラレサル者ハ選舉ニ參與スルコトヲ得ス但シ選舉人名簿ニ記載セラレヘキ確定裁
決書若ハ判決書ヲ所持シ選舉ノ當日投票所ニ到ル者ハ此ノ限ニ在ラス

確定名簿ニ登錄セラレタル者選舉權ヲ有セサルトキハ選舉ニ參與スルコトヲ得ス但シ名簿ハ之ヲ修
正スル限ニ在ラス

異議ノ決定者ハ訴願ノ裁決確定シ又ハ訴訟ノ判決アリタルニ依リ名簿無効トナリタルトキハ九月十
五日ノ現在ニ依リ更ニ名簿ヲ調製スヘシ但シ名簿調製ノ期日マテニ選舉權ヲ失ヒタル者ハ名簿ニ登
録スル限ニ在ラス

前項名簿調製ノ期日縱覽修正及確定ニ關スル期限等ハ府縣知事ノ定ムル所ニ依ル

第十三條 府縣會議員ノ選舉ハ府縣知事ノ告示ニ依リ之ヲ行フ其ノ告示ニハ選舉ヲ行フヘキ選舉區投
票ヲ行フヘキ日時及選舉スヘキ職員ノ員數ヲ記載シ選舉ノ日ヨリ少クとも二十日前ニ之ヲ發スヘシ

◎府縣制第十三條ニ投票ヲ行フヘキ日時トアルハ投票函閉鎖ノ時刻ヲ定ム
ヘキコトヲ命シタル規定ニアラス(三三三九號)府會議員選舉無効ノ訴(三三
八卷九五頁)

◎府縣知事ハ投票所閉鎖ノ時刻ヲ限リ同時刻マテニ入場シタル者ニ投票ヲ

許スノ方法ヲ以テ投票日時ヲ定ムルコトヲ得(三三三九號 府會議員選舉
三三三九號 府會議員選舉)
無効ノ訴(三三八卷九五頁)

⑤ 一旦告示シタル選舉會開閉ノ時間ヲ變更スルニハ相當手續ヲ以テ之ヲ告
示スルコトヲ要ス(三三三九號 縣會議員選舉取消訴願裁決不服ノ訴)

第十條 府縣會議員ノ選舉ハ郡市長之ヲ管理ス

第十五條 投票所ハ市役所町村役場又ハ市町村長ノ指定シタル場所ニ於テ之ヲ設ケ市町村長其ノ事務

ヲ管理ス

前項投票所ハ市町村長ニ於テ選舉ノ日ヨリ少クトモ五日前ニ之ヲ告示スヘシ

特別ノ事情アル地ニ於テハ命令ヲ以テ二箇以上ノ投票所ヲ設ケ其ノ投票ニ關シ特別ノ規定ヲ設ケル
コトヲ得

第十六條 市町村長ハ臨時ニ其ノ管理スル投票區域内ニ於ケル選舉人中ヨリ投票立會人二名乃至四名

ヲ選任スヘシ

投票立會人ハ名譽職トス

第十七條 選舉人ノ外投票所ニ入ルコトヲ得ス但シ投票所ノ事務ニ從事スル者投票所ヲ監視スル職權

ヲ有スル者ハ此ノ限ニ在ラス

選舉人ハ投票所ニ於テ協議又ハ勸誘ヲ爲スコトヲ得ス

⑥ 府縣制第十七條ハ選舉人ニアラサルモノ、投票所ニ入ルコトヲ禁止シタ
ルニ過キサレハ假令巡查カ管理者ノ請求ナク又知事ノ命令ナクシテ入場
シタリトスルモ之ヲ以テ直チニ選舉ヲ無効トナスヘキモノニアラス(三四
四五號 縣會議員選舉ニ關スル縣參事會決定不服ノ訴) (一五輯六卷四
三七、六、二九宣告 五七頁)

⑦ 投票函ヨリ文字ノ記載ナキ投票用紙ノ一葉出タルノ一事ヲ以テ府縣制第
十七條ノ規定ニ違背セル選舉ナリト謂フヲ得ス(三三三九號 縣會議員選
舉取消ノ訴) (三三七卷四五頁)

第十八條 選舉ハ投票ニ依リ之ヲ行フ

投票ハ一人一票ニ限ル

選舉人ハ選舉ノ當日自ラ投票所ニ到リ選舉人名簿ノ對照ヲ經投票簿ニ捺印シ投票スヘシ

選舉人ハ投票所ニ於テ投票用紙ニ自ラ被選舉人一名ノ氏名ヲ記載シテ投函スヘシ
投票用紙ニハ選舉人ノ氏名ヲ記載スルコトヲ得ス

自ラ被選舉人ノ氏名ヲ書スルコト能ハサル者ハ投票ヲ爲スコトヲ得ス
投票用紙ハ府縣知事ノ定ムル所ニ依リ一定ノ式ヲ用ウヘシ

⑤ 縣知事ノ定メタル方式ヲ具ヘタル投票用紙ヲ用井タル以上ハ其用紙ノ裏
面ニ管理者タル村長ノ職印ヲ押捺シテ選舉人ニ交付シタル一事ヲ以テ府
縣制第十八條第七項ニ違背シタルモノト謂フヲ得ス(三三五年第一號
三三三六八號 縣參事會
ノ不當決定取消請求ノ訴)(三三六卷六七頁)

第十九條 投票ノ拒否ハ投票立會人之ヲ議決ス可否同數ナルトキハ市町村長之ヲ決スヘシ

第二十條 市町村長ハ投票録ヲ製シ投票ニ關スル顛末ヲ記載シ投票立會人ト共ニ之ニ署名スヘシ

第二十一條 投票ヲ終リタルトキハ町村長ハ其ノ指定シタル投票立會人ト共ニ直ニ投票函及投票録ヲ
選舉會場ニ送致スヘシ

⑥ 縣會議員選舉ノ投票管理者カ其選舉管理者タル郡長ノ命令ニ依リ投票函

ヲ投票ノ翌日マテ留置キタルハ違法ニアラス(三三三年第七號
三三三三七九號 縣參事會ノ不當
決定取消請求ノ訴)(三三八卷六四頁)

第二十二條 島嶼其ノ他交通不便ノ地ニ對シテハ府縣知事ハ適宜ニ其ノ投票期日ヲ定メ選舉會ノ期日
マテニ其ノ投票函ヲ送致セシムルコトヲ得

第二十三條 選舉會ハ郡役所市役所又ハ郡市長ノ指定シタル場所ニ於テ之ヲ開クヘシ
前項選舉會ノ場所ハ郡市長豫メ之ヲ告示スヘシ

第二十四條 郡長ハ各投票所ヨリ參官シタル投票立會人ノ中ヨリ抽籤ヲ以テ選舉立會人二名乃至六名
ヲ定ムヘシ

市長ハ選舉人中ヨリ選舉立會人二名乃至六名ヲ選任スヘシ
選舉立會人ハ名譽職トス

第二十五條 郡市長ハ選舉長ト爲リ郡ニ於テハ投票函ノ總テ到達シタル翌日市ニ於テハ投票ノ翌日選
舉立會人立會ノ上投票函ヲ開キ投票ノ總數ト投票人ノ總數トヲ計算スヘシ若投票ト投票人トノ總數
ニ差異ヲ生シタルトキハ其ノ由ヲ選舉録ニ記載スヘシ但シ場合ニ依リ選舉會ハ郡ニ於テハ投票函到
達ノ日市ニ於テハ投票ノ日之ヲ開クコトヲ得

前項ノ計算終リタルトキハ選舉長ハ選舉立入人ト共ニ投票ヲ點檢スヘシ

③ 投票函到達ノ後一日ヲ經テ開票スルモ其投票函ヲ嚴重ニ警護シテ投票拔替等ノ恐ナキ以上ハ其選舉ハ有效ナリ(三二年第一九八號 三四・五、三一宣言 縣會議員選舉取消請求ノ訴)(四六卷一一〇頁)

第二十六條 選舉人ハ其ノ選舉會ニ參觀ヲ求ムルコトヲ得

第二十七條 左ノ投票ハ之ヲ無効トス

- 一 成規ノ用紙ヲ用非サルモノ
 - 二 一投票中二人以上ノ被選舉人ヲ記載シタルモノ
 - 三 被選舉人ノ何人タルヲ確認シ難キモノ
 - 四 被選舉者ナキ者ノ氏名ヲ記載シタルモノ
 - 五 被選舉人ノ氏名ノ外他事ヲ記入シタルモノ
- 但シ爵位職業身分住所又ハ敬稱ノ類ヲ記入シタルモノハ此ノ限ニ在ラス

第一號

④ 投票用紙ニ被選舉人ノ氏名ヲ記載セル紙片ヲ貼布シタルモノハ有效ノ投票

票ニアラス(三六平第四七四號 三七、一〇、一〇宣言 縣會議員選舉ニ係ル縣參事會ノ決定ニ對スル不服ノ訴)(一五輯七卷七四二頁)

⑤ 投票用紙ノ方式ヲ定メタル縣知事ノ告示ニ町村役場ノ印章ニ押捺スヘキ旨ノ規定アル場合ニ於テ町村役場ノ印章ナキ用紙ニ依レル投票ハ之ヲ無効トス(三三年第二六〇號 三四、六、二六宣言 縣會議員當選ニ關スル不當裁決取消請求ノ訴)(四七卷八九頁)

第三號

⑥ 府縣制第二十七條第三號ハ單ニ投票記載ノ氏名ニ依ツテ之レヲ見レハ誤字脱字等不十分ナル所アルモ選舉當時ノ事實ニ徴シテ其何人ヲ指示シタルヤヲ認識シ得ル投票ハ之ヲ有效ナラシムルノ餘地ヲ與フル趣意ナリトス(三九年第六五號 四〇、二、二〇判決 不當決定取消ノ訴)(一八輯一卷四九頁)

⑦ 縣會議員選舉ノ投票ニ太田清吉ト記載シアルモ同一選舉區内ニ太田清橘

ナル者アリテ舊ト清吉ト稱セシノミナラス土音ニ於テ橋ト吉トヲ混同シ且ツ現ニ議員候補者タル事實アル以上ハ該投票ハ所謂被選舉人ノ何人タルヲ確認シ難キモノニシテ無効ナリトス(三六年第四六七號 三七、一、二八號)不當裁決取消請求ノ許(一五輯十一卷九七一頁)

◎投票ニ記載シタル氏名ニ些少ノ瑕疵アルモ被選舉人ノ何人タルヲ確認シ得ルニ於テハ有效ナリ(三二年第一二三號 三三、七、九號)不法決定取消ノ訴(三八卷三三三頁)

〔同趣旨〕府縣制第二十七條第三號投票ヲ密査點檢シ何人ヲ選舉シタルヤヲ確認シ得ルニ於テハ之ヲ有效ト爲ストノ規定ナリ(三三年第一二號 三三、七、二號)府縣制第二十七條第五ノ規定ニ依リ之

第五號

◎單ニ投票欄内ニ縦線ヲ畫シ若シクハ最初ニ或文字ヲ記シテ之レヲ抹消シ其痕跡ヲ止メサリシ投票ハ選舉有害ナル他事記入ト認ムルヲ得ス(三三年第一二六號)縣會議員當選ニ係ル不當決定取消ノ訴(二九卷九五頁)

◎被選舉人ノ名下ニ捺印アル投票ハ府縣制第二十七條第五ノ規定ニ依リ之

ヲ無効トス(三三年第二一〇號 三三、四、一、一號)縣會議員當選無効ノ訴(二五卷一〇一頁)

第二十八條 投票ノ效力ハ選舉立會人之議決ス可不同數ナルトキハ選舉長之ヲ決スヘシ

第二十九條 府縣會議員ノ選舉ハ有効投票ノ最多數ヲ得タル者ヲ以テ當選トス投票ノ數相同キトキハ年長者ヲ取り同年月ナルトキハ選舉長抽籤シテ其ノ當選者ヲ定ム

同時ニ補員數名ヲ選舉スルトキハ投票ノ數多キ者、投票ノ數相同キトキハ年長者ヲ以テ殘任期ノ長キ前任者ノ補員ト爲シ同年月ナルトキハ選舉長抽籤シテ之ヲ定ム

第三十條 選舉長ハ選錄ノ製シテ選舉ノ頭末ヲ記載シ選舉ヲ終リタル後之ヲ朗讀シ選舉立會人二名以上ト共ニ之ニ署名シ投票選舉人名簿其ノ他關係書類ト共ニ選舉ノ效力確定スルニ至ルマテ之ヲ保存スヘシ

第三十一條 選舉ヲ終リタルトキハ選舉長ハ直ニ當選者ニ當選ノ旨ヲ告知シ同時ニ選錄ノ寫ヲ添ヘ當選者ノ住所氏名ヲ府縣知事ニ報告スヘシ

當選者當選ノ告知ヲ受ケタルトキハ十日以内ニ其ノ當選ヲ承諾スルヤ否ヲ府縣知事ニ申立ツヘシ一人ニシテ數選區ノ選舉ニ當リタルトキハ最終ニ當選ノ告知ヲ受ケタル日ヨリ十日以内ニ何レノ選舉ニ應スヘキカヲ府縣知事ニ申立ツヘシ

定期改選増員選挙補選等ヲ同時ニ行ヒタル場合ニ於テ一人ニシテ其ノ數選挙ニ當リタルトキハ前項ノ例ニ依ル

前三項ノ由立テ其ノ期限内ニ爲ササルトキハ當選ヲ辭シタルモノト看做ス

第六條第七項ノ官吏ニシテ當選シタル者ニ關シテハ本條ニ定ムル期間ヲ二十日以内トス

第三十二條 府縣會議員ノ當選ヲ辭シタル者アルトキハ更ニ選挙ヲ行フヘシ

二人以上投票同數ニシテ年長ニ由テ當選シタル者其ノ當選ヲ辭シタルトキハ年少ニ由テ當選セサリシ者ヲ以テ當選トス但シ年少ニ由テ當選セサリシ者二人以上アルトキハ年長者ヲ取り同年月ナルトキハ選挙長抽籤シテ其ノ當選者ヲ定ム

二人以上投票同數ニシテ抽籤ニ依テ當選シタル者其ノ當選ヲ辭シタルトキハ抽籤ノ爲當選セサリシ者ヲ以テ當選トス但シ抽籤ノ爲當選セサリシ者二人以上アルトキハ選挙長抽籤シテ其ノ當選者ヲ定ム

第二十三條 當選者其ノ當選ヲ承諾シタルトキハ府縣知事ハ直ニ當選證書ヲ付與シ及其ノ住所氏名ヲ告示スヘシ

第三十四條 選挙人選挙若ハ當選ノ効力ニ關シ異議アルトキハ選挙ノ日ヨリ十四日以内ニ之ヲ府縣知

事ニ申立ツルコトヲ得

前項ノ異議ハ之ヲ府縣參事會ノ決定ニ付スヘシ

府縣知事ニ於テ選挙若ハ當選ノ効力ニ關シ異議アルトキハ第一項申立ノ有無ニ拘ラス第三十一條第

一項ノ報告ヲ受ケタル日ヨリ三十日以内ニ府縣參事會ノ決定ニ付スルコトヲ得

本條府縣參事會ノ決定ニ不服アル者ハ行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得

前項ノ決定ニ關シテハ府縣知事郡市長ヨリモ亦訴訟ヲ提起スルコトヲ得

第一項

① 當選ノ効力ニ關シ異議申立ヲ爲スカ如キハ其性質上必スシモ本人自ラナスコトヲ要スルモノニアラス且訴願法中代理ヲ禁シタル明文ナケレハ代人ヲ以テ其申立ヲ爲スモ違法ナリト云フヲ得ス(三六年第四九〇號 三七、一〇、二四號) 縣會議員當選無効決定取消ノ訴(一五輯九卷八三四頁)

② 府會議員ノ補選選舉ニ對シ投票中一定ノ様式ヲ欠クモノ即チ區役所ノ印章ナキモノアルモ投票人員ニ對シ投票ノ數ニ不足アルコトナク又不正行

ノ結果ニ異動ヲ生スヘキ虞アルコトヲ要ス(三六年第五二〇號 三七、七、二二宣告 縣參事會裁決取消ノ訴)〔二五輯六卷五一七頁〕

◎投票管理者カ選舉執行中投票函ヲ開キ在中投票無効ナリトシテ之ヲ燒燬シ再ヒ選舉人ヲシテ投票ヲ爲サシメタルハ選舉ノ規則ニ違反シタル行爲ニシテ府縣制第三十五條ヲ以テ論スヘキモノナリト雖モ單ニ職務執行上ノ過失タルニ過キサル場合ニ於テハ選舉行爲トシテ何等ノ效力ナキモノト謂フヲ得ス(三三年第五二號 三四、六、三三宣告 縣會議員選舉效力ニ關スル決定不服ノ訴)〔四七卷一四頁〕

◎選舉規定ノ違背カ選舉ノ結果ニ異動ヲ生スルノ虞アルヤ否ヤハ違法手續ニ依リテ行ヒタル投票數ヲ當選者ノ得票中ヨリ控除シ之ヲ落選者ノ得票ニ比シ其結果ヲ見テ決定スヘキモノトス(三三年第五二號 三四、六、三三宣告 縣會議員選舉效力ニ關スル決定不服ノ訴)〔四七卷一四頁〕

◎選舉區内ノ一投票所ニ於ケル選舉カ定規ニ違背シタル場合ト雖モ苟モ選

舉ノ結果ニ異動ヲ生スルノ虞アルトキハ府縣制第三十五條ニ依リ其選舉全体ヲ無効ト爲スヘキモノトス(三三年第二二三號 三四、五、三一宣告 縣會議員選舉ノ效力ニ關スル異議ノ決定ニ對スル訴)〔二六卷一一七頁〕

◎無効ノ投票アリテ選舉ノ結果ニ異動ヲ生スル場合ニ於テハ其選舉ノ全体ヲ無効トスヘキモノトス(三三年第二〇五號 三三、七、一〇宣告 縣會議員選舉無効決定取消ノ訴)〔三九卷四七頁〕

◎行政裁判所ハ選舉ノ效力ヲ判定スル爲メ必要ナル時ハ爭ナキ投票ト雖モ其效力ノ有無ヲ判定スルコトヲ得(三三年第一〇一號 三三、七、九宣告 縣會議員選舉效力ニ關スル訴)〔三八卷八九頁〕

◎無資格者ノ爲シタル投票アリタル場合ニ於テ之ヲ當選者ノ得票中ヨリ控除スルモ選舉ノ結果ニ異動ヲ生セサルトキハ其選舉ハ無効ニアラス(三三年第一七號 三三、六、二二宣告 縣會議員選舉取消ノ訴)〔三六卷一一五頁〕

◎成規ノ用紙ヲ用キサル投票アルトキハ府縣制第二十七條第一號ニ依リ之

ヲ無効トシテ當選者ヲ定ム府縣制第三十五條ヲ適用シテ其選舉ヲ無効トスヘキモノニアラス(三二年第二三六號三三、四、二宣告)府會議員選舉及當選ノ效力ニ關スル訴(三五卷六九頁)

【同】(三二年第二三五號三三、三、一六宣告)縣會議員選舉ノ效力ニ關スル訴(三五卷二五頁)

◎應議通牒ハ法律ノ規定ヲ左右スルノ效力ナシ(二八年第一一一號)違法縣會議員取消ノ訴(二九、六、三宣告)

第三十六條 選舉若ハ當選無効ト確定シタルトキハ更ニ選舉ヲ行フヘシ但シ得票數ノ査定ニ錯誤アリ

タル爲メハ選舉ノ際被選舉權ヲ有セサル爲當選無効ト確定シタルトキハ第二十九條及第三十一條ノ

例ニ依ル

◎府縣制第三十六條ニ所謂選舉ノ際トハ單ニ投票執行ノ日ニ止マラス選舉會ニ於テ當選者決定スル日ヲモ包含セルモノトス(三六年第五〇三號三七一〇、二九宣告)不當告示及不當決定取消請求ノ訴(一五輯一〇卷八六三頁)

四三十七條 府縣會議員ニシテ被選舉權ヲ有セサル者ハ其ノ職ヲ失フ其ノ被選舉權ニ關スル異議ハ府

縣參事會之ヲ決定ス

府縣會ニ於テ其ノ議員中被選舉權ヲ有セサル者アリト認ムルトキハ之ヲ府縣知事ニ通知スヘシ但シ

議員ハ自己ノ資格ニ關スル會議ニ於テ辯明スルコトヲ得ルモ其ノ議決ニ加ハルコトヲ得ス

府縣知事ハ前項ノ通知ヲ受ケタルトキハ之ヲ府縣參事會ノ決定ニ付スヘシ府縣知事ニ於テ被選舉權

ヲ有セサル者アリト認ムルトキ亦同シ

本條府縣參事會ノ決定ニ不服アル者ハ行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得

前項ノ決定ニ關シテハ府縣知事ヨリモ亦訴訟ヲ提起スルコトヲ得

府縣會議員ハ其ノ被選舉權ヲ有セストスル決定確定シ又ハ判決アルマテハ會議ニ列席シ及發言スル

ノ權ヲ失ハス

◎府縣會議員ニシテ公權停止ヲ附加スヘキ犯罪ノ爲メ公判ニ付セラレタル者ニ對シ府縣參事會ガ府縣制第六條第二項及第三十七條ノ規定ニ依リ失職ノ決定ヲ爲シタルハ相當ナリ(三八年第三四一號四〇〇二、二七判決)議員失職決定取消ノ訴(八一八輯一卷七一頁)

◎府縣會議員ニシテ現役以外ノ兵役ニ在ル者戰時ニ際シ召集セラレタルト

キハ府縣制第三十七條ニ依リ其職ヲ失フモノトス(三十七年第一二四五號 縣會議員失職決定取消請求ノ訴)〔一七輯四卷三一五頁〕

◎府縣會議員ニシテ衆議院議員選舉法第八十七條ニ依リ公判ニ付セラレタルトキハ其職ヲ失フヘキモノトス(三十七年第一四〇號 縣會議員失職ニ關スル縣參事會決定取消ノ訴)〔一六輯九卷七四六頁〕

〔同〕(三十五年第三三六號三六、四、一五宣告千葉縣參事會ノ決定ニ對スル取消請求ノ訴)〔一四輯三卷二七七頁〕

◎府縣會議員ニシテ公權停止ヲ附加セラル、コトアルヘキ輕罪ノ爲メ公判ニ付セラレタルトキハ直チニ其被選舉權ヲ失フモノトス(三十七年第三〇九號 縣會議員被選舉權喪失決定取消ノ訴)〔一五輯七卷七〇〇頁〕

◎府縣會議員ニシテ瀆職法違反被告事件ノ爲メ輕罪公判ニ付セラレタルトキハ當然其職ヲ失フモノトス(三十七年第三〇七號 縣會議員失格處分不服ノ訴)〔一五輯七卷六四七頁〕

◎縣會議員失職決定理由ノ説明ニ付テハ法律上何等ノ規定スル所アラサレハ其法文ヲ舉ケ説明ヲ爲サスト雖モ之ヲ以テ違法ノ決定ト謂フヲ得ス(三十五年第三〇五號 三六、三、一八宣告 縣會議員失職決定取消ノ訴)〔一四輯二卷一五二頁〕

◎縣會議員カ輕罪公判ニ付セラレタルカ爲メ一旦失職ノ決定ヲ受ケタル以上ハ縱令公訴不受理ノ判決ヲ受クルモ其決定ハ之ヲ取消スヘキモノニアラス(三十五年第三〇五號 三六、三、一八宣告)〔一四輯二卷一五二頁〕

◎縣會議員失職決定書ニ付スル送達書ノ日付ニ誤記アルモ之ヲ以テ該決定ハ成立セサルモノト謂フヲ得ス(三十五年第一九號 三五、四、三〇宣告 縣會議員失職決定取消ノ訴)〔五二卷一三二頁〕

◎縣會議員ニシテ輕罪公判ニ付セラレタル以上ハ當然其職ヲ失フモノトス(三十五年第一九號 三五、四、三〇宣告 縣會議員失職決定取消ノ訴)〔五二卷一三三頁〕

〔同〕(三十四年第一六九號三四、一一、二〇宣告不當決定取消ノ訴)

◎(三三年第三五〇號三四、七、一〇)宣告縣會議員被選舉權資格決定取消請求ノ訴【四八卷四四頁】

◎府縣制第三十七條ハ府縣會議員ニシテ被選舉權ヲ有セサル者アルコトヲ發見シタル總テノ場合ニ適用シ得ヘキ規定ニシテ其發見時期如何ニ係ハラサルモノトス(三三年第二五三號三四、九、二三宣告)縣會議員失職不當決定取消ノ訴【四八卷六九頁】

◎府縣制第三十七條第一項ノ規定ハ決定以前ニ於テ失職者ニ告知ヲ爲シ之ニ對スル異議ノ申立アリタルトキ始メテ決定ヲ爲スヘシトノ法意ニアラス(三二年第一七三號三四、五、二七宣告)縣會議員失職決定取消要求ノ訴【四五卷二九頁】

◎府縣制第三十七條第四項ニ依リ縣參事會ノ決定ニ對シ行政訴訟ヲ提起シ得ル者ハ失職者トセラレタル議員若クハ異議ノ當事者ニ限ルモノトス(三三年第三三號三三、五、二二宣告)縣會議員被選舉權ノ有無ニ關スル縣參事會ノ決定不服ノ訴【三七卷八一頁】

第三十八條 本款ニ規定スル異議ノ決定及撤回ノ裁決ハ其ノ決定書若ハ裁決書ヲ交付シタルトキハ直

ニ之ヲ告示スヘシ

第三十九條 第四條第二項但書ノ市ニ於テハ市長トアルハ區長又市トアルハ區、市役所トアルハ區役所ト看做シ本款ノ規定ヲ準用ス

町村組合ニシテ町村ノ事務ノ全部ヲ共同管理スルモノハ之ヲ一町村ト看做シ本款ノ規定ヲ準用ス
第四十條 府縣會議員ノ選舉ニ付テハ衆議院議員選舉ニ關スル對則ヲ準用ス

第二款 職務權限及處務規程

第四十一條 府縣會ノ議決スヘキ事件左ノ如シ

- 一 歳入出豫算ヲ定ムル事
- 二 決算報告ニ關スル事
- 三 法律命令ニ定ムルモノヲ除ク外使用料手数料府縣稅及夫役現品ノ賦課徵收ニ關スル事
- 四 不動産ノ處分並買受讓受ニ關スル事
- 五 積立金等ノ設置及處分ニ關スル事
- 六 歳入出豫算ヲ以テ定ムルモノヲ除ク外新ニ義務ノ負擔ヲ爲シ及權利ノ拋棄ヲ爲ス事
- 七 財産及營造物ノ管理方法ヲ定ムル事但シ法律命令中別段ノ規定アルモノハ此ノ限ニ在ラス

八 其ノ他法律命令ニ依リ府縣會ノ權限ニ屬スル事項

◎縣知事カ縣稅賦課規則中或一部ノ改正案ヲ縣會ノ議ニ付シタルニ際シ縣會カ同規則中他ノ部分ヲモ改正シタルハ縣知事ノ發案セサルコトヲ議決シタルモノニシテ越權ノ處措ナリトス(三五年第三五七號 三六、五、一一宣告)縣會議決取消處分不服ノ訴(一四輯四卷三七〇頁)

◎府縣制第四十一條第一號ニ所謂豫算ヲ定ムル事トハ豫算案ニ就キ豫算ヲ議定スルノ謂ニ過キス從テ豫算案カ法律ノ精神ニ背キタルモノトシテ其改造ノ請求ヲ爲スカ如キ事項ヲ包含セス(三四年第二八一號 三五、五、七宣告)不當處分取消ノ訴(四五三卷二四頁)

第四十二條 府縣會ハ其ノ權限ニ屬スル事項ヲ府縣參事官ニ委任スルコトヲ得

第四十三條 府縣會ハ法律命令ニ依リ選舉ヲ行フヘシ

第四十四條 府縣會ハ府縣ノ公益ニ關スル事件ニ付意見書ヲ府縣知事若ハ內務大臣ニ呈出スルコトヲ得

◎豫算案ノ形式ヲ論爭スルカ如キハ府縣制第四十四條ニ所謂府縣ノ公益ニ

關スル事件ト謂フヲ得ス(三四年第二八一號 三五、五、七宣告)不當處分取消ノ訴(五一三卷二四頁)
◎府縣會カ府縣金庫ノ事務ヲ取扱フ銀行ノ變更ヲ望ム旨ノ意見書ヲ議決シタルハ府縣制第四十四條ニ所謂府縣ノ公益ニ關スル事件ニ係ルモノニシテ其權限ヲ超ユルモノニアラス(三三年第二七一號 三四、四、一五宣告)不當命令取消ノ訴(四四卷一七頁)

第四十五條 府縣會ハ官廳ノ諮問アルトキハ意見ヲ答申スヘシ

府縣會ノ意見ヲ徵シテ處分ヲ爲スヘキ場合ニ於テ府縣會招集ニ應セス若ハ成立セス又ハ意見ヲ呈出セサルトキハ當該官廳ハ其ノ意見ヲ俟タスシテ直ニ處分ヲ爲スコトヲ得

第四十六條 府縣會議員ハ選舉人ノ指示若ハ委囑ヲ受ケヘカラス

第四十七條 府縣會ハ議員中ヨリ議長副議長各一名ヲ選舉スヘシ

議長副議長ハ議員ノ定期改選時ニ之ヲ改選スヘシ

第四十八條 議長故障アルトキハ副議長之ニ代リ議長副議長共ニ故障アルトキハ臨時ニ議員中ヨリ假議長ヲ選舉スヘシ

第四十九條 府縣知事及其ノ委任若ハ囑託ヲ受ケタル官吏吏員ハ會議ニ列席シテ議事ニ參與スルコト

ヲ得但シ議決ニ加ハルコトヲ得ス
前項ノ列席者ニ於テ發言ヲ求ムルトキハ議長ハ直ニ之ヲ許スヘシ但シ之カ爲議員ノ演說ヲ中止セシ
ムルコトヲ得ス

第五十條 府縣會ハ通常會及臨時會トス

通常會ハ毎年一回之ヲ開ク其ノ會期ハ三十日以内トス臨時會ハ必要アル場合ニ於テ其ノ事件ニ限リ
之ヲ開ク其ノ會期ハ七日以内トス

臨時會ニ付スヘキ事件ハ豫メ之ヲ告示スヘシ但シ其ノ開會中急遽ヲ要スル事件アルトキハ府縣知事
ハ直ニ之ヲ其ノ會議ニ付スルコトヲ得

第五十一條 府縣會ハ府縣知事之ヲ招集ス

招集ハ開會ノ日ヨリ少クトモ十四日前ニ告示スヘシ但シ急遽ヲ要スル場合ハ此ノ限ニ在ラズ
府縣會ハ府縣知事之ヲ開閉ス

第五十二條 府縣會ハ議員定員ノ半數以上出席スルニ非サレハ會議ヲ開クコトヲ得ス

第五十三條 府縣會ノ議事ハ過半數ヲ以テ決ス可否同數ナルトキハ議長ノ決スル所ニ依ル

第五十四條 議長及議員ハ自己若ハ父母祖父母妻子女孫兄弟姉妹ノ一身上ニ關スル事件ニ付テハ府縣會

ノ同意ヲ得ルニ非サレハ其ノ議事ニ參與スルコトヲ得ス

第五十五條 法律命令ノ規定ニ依リ府縣會ニ於テ選舉ヲ行フトキハ一名毎ニ匿名投票ヲ爲シ有效投票
ノ過半數ヲ得タル者ヲ以テ當選トス若過半數ヲ得タル者ナキトキハ最多數ヲ得タル者二名ヲ取り之
ニ就キ決選投票ヲ爲サシム其ノ二名ヲ取ルニ當リ同數者アルトキハ年長者ヲ取り同年月ナルトキハ
議長抽籤シテ之ヲ定ム此ノ決選投票ニ於テハ最多數ヲ得タル者ヲ以テ當選トス若同數ナルトキハ年
長者ヲ取り同年月ナルトキハ議長抽籤シテ之ヲ定ム其ノ他ハ第十八條第二十七條及第二十八條ノ規
定ヲ準用ス

前項ノ選舉ニ付テハ府縣會ハ其ノ議決ヲ以テ指名推選者ハ連名投票ノ法ヲ用ウルコトヲ得其ノ連名
投票ノ法ヲ用ウル場合ニ於テハ前項ノ例ニ依ル

第五十六條 府縣會ノ會議ハ公開ス但シ左ノ場合ハ此ノ限ニ在ラズ

- 一 府縣知事ヨリ傍聽禁止ノ要求ヲ受ケタルトキ
 - 二 議長若ハ議員三名以上ノ發議ニ依リ傍聽禁止ヲ可決シタルトキ
- 前項議長若ハ議員ノ發議ハ討論ヲ須ヒス其ノ可否ヲ決スヘシ

第五十七條 議長ハ會議ノ事ヲ總理シ會議ノ順序ヲ定メ其ノ日ノ會議ヲ開閉シ議場ノ秩序ヲ保持ス

第五十八條 府縣會議員ハ會議中無禮ノ語ヲ用井又ハ他人ノ身上ニ涉リ言論スルコトヲ得ス

第五十九條 會議中此ノ法律若ハ會議規則ニ違ヒ其ノ他議場ノ秩序ヲ紊ル議員アルトキハ議長ハ之ヲ制止シ若ハ發言ヲ取消サシメ命ニ從ハサルトキハ議長ハ當日ノ會議ヲ終ルマテ發言ヲ禁止シ又ハ議場ノ外ニ退去セシメ必要ナル場合ニ於テハ警察官吏ノ處分ヲ求ムルコトヲ得

議場騷擾ニシテ整理シ難キトキハ議長ハ當日ノ會場ヲ中止シ又ハ之ヲ閉ツルコトヲ得

第六十條 傍聽人公然可容ヲ表シ又ハ喧嘩ニ涉リ其ノ他會議ノ妨害ヲ爲ストキハ議長ハ之ヲ制止シ命ニ從ハサルトキハ之ヲ退場セシメ必要ナル場合ニ於テハ警察官吏ノ處分ヲ求ムルコトヲ得

傍聽席騷擾ナルトキハ議長ハ總テノ傍聽人ヲ退場セシメ必要ナル場合ニ於テハ警察官吏ノ處分ヲ求ムルコトヲ得

第六十一條 議場ノ秩序ヲ紊リ又ハ會議ノ妨害ヲ爲ス者アルトキハ議員若ハ第四十九條ノ列席者ハ議長ノ注意ヲ喚起スルコトヲ得

第六十二條 府縣會ニ書記ヲ置キ議長ニ總務シテ庶務ヲ處理セシム

書記ハ議長之ヲ任免ス

第六十三條 議長ハ書記ヲシテ會議錄ヲ製シ會議ノ願未竟出席議員ノ氏名ヲ記載セシムヘシ會議錄ハ

議長及議員二名以上之ニ署名スルヲ要ス其ノ議員ハ府縣會ニ於テ之ヲ定ムヘシ
議長ハ會議錄ヲ添ヘ會議ノ結果ヲ府縣知事ニ報告スヘシ

第六十四條 府縣會ハ會議規則及傍聽人取締規則ヲ設ケ內務大臣ノ許可ヲ受リヘシ

會議規則ニハ此ノ法律並會議規則ニ違背シタル議員ニ對シ府縣會ノ議決ニ依リ五日以内出席ヲ停止スル規定ヲ設クルコトヲ得

第三章 府縣參事會

第一款 組織及選舉

第六十五條 府縣ニ府縣參事會ヲ置キ府縣知事府縣高等官二名及名譽職參事會員ヲ以テ之ヲ組織ス

府ノ名譽職參事會員ハ八名トシ縣ノ名譽職參事會員ハ六名トス

府縣高等官ニシテ府縣參事會員タルヘキ者ハ內務大臣之ヲ命ス

第六十六條 名譽職參事會員ハ府縣會ニ於テ議員中ヨリ之ヲ選舉スヘシ

府縣會ハ名譽職參事會員ト同數ノ補充員ヲ選舉スヘシ

名譽職參事會員中兩員アルトキハ府縣知事ハ補充員ノ中ニ就キ之ヲ補闕ス其ノ順序ハ選舉同時ナルトキハ投票數ニ依リ投票同數ナルトキハ年長者ヲ取り同年月ナルトキハ抽籤ニ依リ選舉ノ時ヲ異ニ

スルトキハ選挙ノ前後ニ依ル仍職員ヲ生シタル場合ニ於テハ臨時補選ヲ行フヘシ
補選員ハ前任者ノ殘任期間在任ス

名譽職參事會員及其ノ補充員ハ府縣會議員ノ定期改選毎ニ之ヲ改選スヘシ但シ名譽職參事會員ハ後
任者就任ノ日マテ在任ス

◎縣會ノ副議長名譽職參事會員及補充員臨時土木調査委員補充員議事録署
名委員ノ選舉ヲ議長ノ指名推選ニ一任シタルハ違法ナリト主張スル事件
ニ關シ行政訴訟ヲ許スノ法令ナシ(三三二年第二〇四號
三三二二二二五號決) 縣會役員選舉取消ノ訴(ハ
三三卷一一四頁)

第六十七條 府縣參事會ハ府縣知事ヲ以テ議長トス府縣知事故障アルトキハ高等官參事會員議長ノ職
務ヲ代理ス

第二款 職務權限及處務規程

第六十八條 府縣參事會ノ職務權限左ノ如シ

- 一 府縣會ノ權限ニ屬スル事件ニシテ其ノ委任ヲ受ケタルモノヲ議決スル事
- 二 府縣會ノ權限ニ屬スル事件ニシテ臨時急應ヲ要シ府縣知事ニ於テ之ヲ召集スルノ暇ナシト認ム

ルトキ府縣會ニ代テ議決スル事

- 三 府縣知事ヨリ府縣會ニ提出スル議案ニ付府縣知事ニ對シ意見ヲ述フル事
- 四 府縣會ノ議決シタル範圍内ニ於テ財産及營造物ノ管理ニ關シ重要ナル事項ヲ議決スル事
- 五 府縣費ヲ以テ支辨スヘキ工事ノ執行ニ關スル規定ヲ議決スル事但シ法律命令中別段ノ規定アル
モノハ此ノ限ニ在ラス

- 六 府縣ニ係ル訴訟及和解ニ關スル事項ヲ議決スル事
- 七 其ノ他法律命令ニ依リ府縣參事會ノ權限ニ屬スル事項

◎適法ニ成立セサル縣參事會ノ決議ハ無効ナリ(三三二年第二四〇號
三四五二八號) 縣會議員失職
決定取消ノ訴(四五卷九二頁)

第六十九條 府縣參事會ハ名譽職參事會員中ヨリ委員ヲ選舉シ之ヲシテ府縣ニ係ル出納ヲ検査セシム
ルコトヲ得

前項ノ検査ニハ府縣知事又ハ其ノ指命シタル官吏若ハ吏員之ニ立會フコトヲ要ス

第七十條 第四十四條第四十五條第四十九條及第六十二條ノ規定ハ府縣參事會ニ之ヲ準用ス

第七十一條 府縣參事會ハ府縣知事之ヲ召集ス若名譽職參事會員半數以上ノ請求アル場合ニ於テ相當

ノ理由アリト認ムルトキハ府縣知事ハ府縣參事會ヲ招集スヘシ
府縣參事會ノ會期ハ府縣知事之ヲ定ム

◎ 縣參事會招集狀ハ何レノ場所ニテモ其本人ニ受領セシムレハ足り必スシ
モ之ヲ住所ニ送達スルヲ要セス(三五年第三〇五號
三六三、一八號) 縣會議員失職決定取消ノ訴
〔二四輯二卷一五三頁〕

第七十二條 府縣參事會ノ會議ハ傍聽ヲ許サス

◎ 第七十三條 府縣參事會ハ議長又ハ其ノ代理者及名譽職參事會員定員ノ半數以上出席スルニ非サレハ
會議ヲ開クコトヲ得ス

第六十八條第二ノ議決ヲ爲ストキハ府縣知事高等官參事會員ハ其ノ議決ニ加ハルコトヲ得ス
府縣參事會ノ議事ハ過半數ヲ以テ決ス可否同數ナルトキハ議長ノ決スル所ニ依ル
會議ノ額未ハ之ヲ會議員ニ配賦シ議長及參事會員二名以上之ニ署名スヘシ

◎ 府縣參事會ノ議長タル府縣知事ハ可否同數ナル場合ニ於テ表決權ヲ有ス
ルニ止リ議長席ヲ離レテ自己ノ意見ヲ吐露スルハ禁スル所ニアラサルモ
其意見ヲ採テ直ニ之ヲ可否ノ數ニ加フルコトヲ得ス(三二年第二二八號
三四五、二八號) 不法決

定取消請求ノ訴〔四五卷三九頁〕

第七十四條 第五十四條ノ規定ハ府縣參事會員ニ之ヲ適用ス但シ同條ノ規定ニ依リ會員ノ數減少シテ
會條第一項ノ數ヲ得サルトキハ府縣知事ハ補充員ニシテ其ノ事件ニ關係ナキ者ヲ以テ第六十六條第
三項ノ順序ニ依リ臨時之ニ充テ仍其ノ數ヲ得サルトキハ府縣會議員ニシテ其ノ事件ニ關係ナキ者ヲ
臨時ニ指名シ其ノ副員ヲ補充スヘシ
議長及其ノ代理者共ニ除席セラレタルトキハ年長ノ會員ヲ以テ假議長ト爲スヘシ

第四章 府縣行政

第一款 府縣吏員ノ組織及任免

第七十五條 府縣ニ有給ノ府縣吏員ヲ置クコトヲ得

前項ノ府縣吏員ハ府縣知事之ヲ任免ス

第七十六條 府縣ニ府縣出納吏ヲ置キ官吏員ノ中ニ就キ府縣知事之ヲ命ス

第七十七條 府縣ハ府縣會ノ議決ヲ經内務大臣ノ許可ヲ得テ臨時若ハ常設ノ委員ヲ置クコトヲ得
委員ハ名譽職トス

委員ノ組織選任任期等ニ關スル事項ハ府縣會ノ議決ヲ經内務大臣ノ許可ヲ得テ府縣知事之ヲ定ム

第二款 府縣官吏府縣吏員ノ職務權限 及處務規程

第七十八條 府縣知事ハ府縣ヲ統轄シ府縣ヲ代表ス

府縣知事ノ擔任スル事務ノ概目左ノ如シ

- 一 府縣費ヲ以テ支辨スヘキ事件ヲ執行スル事
- 二 府縣會及府縣參事會ノ議決ヲ經ヘキ事件ニ付其ノ議案ヲ發スル事
- 三 財産及營造物ヲ管理スル事但シ特ニ之ヲ管理者アルトキハ其ノ事務ヲ監督スル事
- 四 收入支出ヲ命令シ及會計ヲ監督スル事
- 五 證書及公文書類ヲ保管スル事
- 六 法律命令又ハ府縣會者ハ府縣參事會ノ議決ニ依リ使用料手数料府縣稅及夫役規品ヲ賦課徵收スル事
- 七 其ノ他法律命令ニ依リ府縣知事ノ職權ニ屬スル事項

◎府縣歲出入豫算ノ發案權ハ府縣知事ニ屬ス(三二年第七號 三二七年一〇宣言 不當處分取消請

求ノ訴)〔三二卷五三頁〕

◎縣會ニ於テ知事ノ發案ニ包含セサル歲入豫算案ヲ議決シタルハ越權ナリ

(三二年第七號 三二七年一〇宣言 不當處分取消請求ノ訴)〔三二卷五四頁〕

第七十九條 府縣知事ハ議案ヲ府縣會ニ提出スル前之ヲ府縣參事會ノ審查ニ付シ若府縣參事會ト其ノ

意見ヲ異ニスルトキハ府縣參事會ノ意見ヲ議案ニ添ヘ府縣會ニ提出スヘシ

第八十條 府縣知事ハ府縣ノ行政ニ關シ其ノ職權ニ屬スル事務ノ一部ヲ郡島ノ官吏吏員又ハ市町村吏

員ニ補助執行セシメ若ハ委任スルコトヲ得

府縣知事ハ府縣ノ行政ニ關シ其ノ職權ニ屬スル事務ノ一部ヲ府縣吏員ニ隨時代理セシムルコトヲ得

第八十一條 府縣知事ハ府縣吏員ヲ監督シ懲戒處分ヲ行フコトヲ得其ノ懲戒處分ハ罰金二十五圓以下

ノ過怠金及解職トス

府縣知事ハ府縣吏員ノ懲戒處分ヲ行ハントスル前其ノ吏員ノ停職ヲ命シ並給料ヲ支給セサルコトヲ得

懲戒ニ依リ解職セラレタル者ハ二年間其ノ府縣ノ公職ニ選舉セラレ若ハ任命セララルコトヲ得ス

第八十二條 府縣會若ハ府縣參事會ノ議決若ハ選舉其ノ權限ヲ越エ又ハ法律命令ニ背クト認ムルトキ

ハ府縣知事ハ自己ノ意見ニ依リ又ハ内務大臣ノ指揮ニ依リ理由ヲ示シテ直ニ其ノ議決若ハ選舉ヲ取

消シ又ハ議決ニ付テハ再議ニ付シタル上仍其ノ議決ヲ改メサルトキハ之ヲ取消スヘシ

前項取消処分不服アル府縣會若ハ府縣參事會ハ行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得
 府縣會若ハ府縣參事會ノ議決公案ニ害アリト認ムルトキハ府縣知事ハ自己ノ意見ニ依リ又ハ内務大
 臣ノ指揮ニ依リ理由ヲ示シテ之ヲ再議ニ付シ仍其ノ議決ヲ改メサルトキハ内務大臣ニ具狀シテ指揮
 チ請フヘシ

◎府縣參事會ハ案件ニ對シ相互ニ發議討論ヲ爲シ得ヘキモノナレハ訴願ニ
 對スル審議中其會員ノ發議セル意見ニ基キ該訴願却下スヘキコトヲ議決
 スルモ之ヲ以テ其權限ヲ越エ府縣知事ノ發案權ヲ侵害シタルモノト爲ス
 ヲ得ス(三六一年第一〇四號 三六七年第一〇四號 三六七年第一〇四號 三六七年第一〇四號) 縣參事會ノ議決取消處分取消ノ訴(八一四輯六卷六四
 二頁)

◎縣會ニ於テ新ナル一ノ工事費ヲ豫算ニ加ヘテ議決シタル處措ハ知事ノ職
 權ニ屬スル發案權ヲ侵シタルモノトス(三四年第二〇六號 三五年第七八號 三六年第七八號) 縣會議決ニ對スル不當
 處分取消請求ノ訴(五五卷三〇頁)

◎縣稅ノ賦課ニ關スル行政訴訟ハ縣參事會ノ裁決ヲ受ケタル日ヨリ二十一
 日以内ニ提起スルコトヲ要ス(三一年第一一五號 三二年第一一五號 三三年第一一五號) 縣稅賦課錯誤更正裁決不服ノ

訴(八一八卷二三頁)

第八十三條 府縣會若ハ府縣參事會ニ於テ府縣ノ收支ニ關シ不當ノ議決ヲ爲シタルトキハ府縣知事
 ハ自己ノ意見ニ依リ又ハ内務大臣ノ指揮ニ依リ理由ヲ示シテ之ヲ再議ニ付シ仍其ノ議決ヲ改メサル
 トキハ内務大臣ニ具狀シテ指揮ヲ請フヘシ但シ場合ニ依リ再議ニ付セスシテ直ニ内務大臣ノ指揮ヲ
 請フコトヲ得

第八十四條 府縣知事ハ期日ヲ定メテ府縣會ノ停會ヲ命スルコトヲ得

第八十五條 府縣會若ハ府縣參事會招集ニ應セス又ハ成立セサルトキハ府縣知事ハ内務大臣ニ具狀シ
 テ指揮ヲ請ヒ其ノ議決スヘキ事件ヲ處分スルコトヲ得第五十四條第七十四條ノ場合ニ於テ會議ヲ開
 クコト能ハサルトキ亦同シ

府縣會若ハ府縣參事會ニ於テ其ノ議決スヘキ事件ヲ議決セス又ハ府縣會ニ於テ其ノ招集前告示セラ
 レタル事件ニ關シ議案ヲ議了セサルトキハ前項ノ例ニ依ル

府縣參事會ノ決定若ハ裁決スヘキ事項ニ關シテハ本條第一項第二項ノ例ニ依ル此ノ場合ニ於ケル府
 縣知事ノ處分ニ關シテハ各本條ノ規定ニ準シ訴願及訴訟ヲ提起スルコトヲ得

本條ノ處分ハ次ノ會期ニ於テ之ヲ府縣會若ハ府縣參事會ニ報告スヘシ

第八十六條 府縣參事會ノ權限ニ屬スル事件ニシテ臨時急施ヲ要シ府縣知事ニ於テ之ヲ招集スルノ暇ナシト認ムルトキハ府縣知事ハ專決處分シ次ノ會期ニ於テ其ノ處分ヲ府縣參事會ニ報告スヘシ

第八十七條 府縣參事會ノ權限ニ屬スル事項ハ其ノ議決ニ依リ府縣知事ニ於テ專決處分スルコトヲ得

第八十八條 官吏ノ府縣行政ニ關スル職務關係ハ此ノ法律中規定アルモノヲ除ク外國ノ行政ニ關スル其ノ職務關係ノ例ニ依ル

第八十九條 府縣出納吏ハ出納事務ヲ掌ル

第九十條 府縣吏員ハ府縣知事ノ命ヲ受ケ事務ニ從事ス

第九十一條 委員ハ府縣知事ノ指揮監督ヲ受ケ財產若ハ營造物ヲ管理シ其ノ他府縣行政事務ノ一部ヲ調査シ又ハ一時ノ委託ニ依リ事務ヲ處辨ス

第九十二條 府縣ノ事務ニ關スル處務規程ハ府縣知事之ヲ定ム

第三款 給料及給與

第九十三條 有給府縣吏員ノ給料及旅費額及其ノ支給方法ハ府縣知事之ヲ定ム

第九十四條 府縣會議員名譽職參事會員其ノ他名譽職員ハ職務ノ爲要スル費用ノ辦償ヲ受クルコトヲ得

費用辦償額及其ノ支給方法ハ府縣會ノ議決ヲ經内務大臣ノ許可ヲ得テ府縣知事之ヲ定ム若之ヲ許可スヘカラスト認ムルトキハ内務大臣之ヲ定ム

第九十五條 有給府縣吏員ノ退職料退職給與金遺族扶助料及其ノ支給方法ハ前條第二項ノ例ニ依リテ之ヲ定ム

第九十六條 退職料退職給與金遺族扶助料及費用辦償ノ給與ニ關シ異議アルトキハ之ヲ府縣知事ニ申立ツルコトヲ得

前項ノ異議ハ之ヲ府縣參事會ノ決定ニ付スヘシ其ノ決定ニ不服アル者ハ行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得

前項ノ決定ニ關シテハ府縣知事ヨリモ亦訴訟ヲ提起スルコトヲ得

第九十七條 給與旅費退職料退職給與金遺族扶助料費用辦償其ノ他諸給與ハ府縣ノ負擔トス

第五章 府縣ノ財務

第一款 財產營造物及府縣稅

第九十八條 府縣ハ積立金穀等ヲ設クルコトヲ得

第九十九條 府縣ハ營造物若ハ公共ノ用ニ供シタル財產ノ使用ニ付使用料ヲ徵收シ又ハ特ニ一個人ノ

爲ニスル事務ニ付手数料ヲ徵收スルコトヲ得

第百條 此ノ法律中別ニ規定アルモノヲ除ク外使用料手数料ニ關スル細則ハ府縣會ノ議決ヲ經内務大臣ノ許可ヲ得テ府縣知事之ヲ定ム其ノ細則ニハ過料二圓以下ノ罰則ヲ設クルコトヲ得
過料ニ處シ及之ヲ徵收スルハ府縣知事之ヲ掌ル其ノ處分ニ不服アル者ハ行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得

第百一條 府縣ハ其ノ公益上必要アル場合ニ於テハ密附若ハ補助ヲ爲スコトヲ得

第百二條 府縣ハ其ノ必要ナル費用及法律勅令又ハ從來ノ慣例ニ依リ府縣ノ負擔ニ屬スル費用ヲ支拂スル義務ヲ負フ

第百三條 府縣稅及其ノ賦課徵收方法ニ關シテハ法律ニ規定アルモノヲ除ク外勅令ノ定ムル所ニ依リ府縣ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ其ノ費用ヲ市町村ニ分賦スルコトヲ得

第百四條 府縣内ニ住所ナ有スル者ハ府縣稅ヲ納ムル義務ヲ負フ

第百五條 三箇月以上府縣内ニ滞在スル者ハ其ノ滞在ノ初ニ廻リ府縣稅ヲ收ムル義務ヲ負フ

第百六條 府縣内ニ住所ナ有セス又ハ三箇月以上滞在スルコトナシト雖府縣内ニ於テ土地家屋物件ヲ所有シ若ハ使用シ又ハ營業所ヲ定メテ營業ヲ爲シ又ハ府縣内ニ於テ特定ノ行為ヲ爲ス者ハ其ノ土地家屋物件營業者ハ其ノ收入ニ對シ又ハ行為ニ對シテ賦課スル府縣稅ヲ納ムル義務ヲ負フ其ノ法人タ

ルトキ亦同シ但シ國ノ事業者ハ行為ニ對シテハ此ノ限ニ在ラズ

◎木材ヲ筏ニ組立テ川下ヲ爲ス一定ノ行為ニ對シテ課スル府縣稅ハ現行府縣制第百六條ノ明カニ認ムル所ナリ (三四年第一號第四二號第四三號第四四號第五號三四一、一、一宣言 筏網場稅不法賦課取消ノ訴)

第百七條 納稅者ノ府縣外ニ於テ所有シ若ハ使用スル土地家屋物件又ハ府縣外ニ於テ營業所ヲ定メタル營業ヨリ生スル收入ニ對シテハ府縣稅ヲ賦課スルコトヲ得ス
住所滞在一府縣以上ニ渉ル者ノ收入ニ對シテ府縣稅ヲ賦課スルトキハ其ノ收入ヲ各府縣ニ平分シ其ノ一部ニノミ賦課スヘシ但シ土地家屋物件又ハ營業所ヲ定メタル營業ヨリ生スル收入ハ此ノ限ニ在ラズ

◎戶數割ハ各人ノ資産ノ多寡ニ應シテ賦課スルモノナレハ一府縣内ニ於ケル一個ノ資産ハ甲乙兩村ニ於テ同時ニ同一府縣稅ノ目的タルヲ得サルモノトス (三四年第一三九號 三四一、一、一四宣言 縣參事會ノ裁決ニ對スル訴)

第百八條 一府縣以上ニ渉リ營業所ヲ定メテ營業ヲ爲シ且其本稅ヲ分別シテ納メサル者ニ對シ關係府縣ニ於テ營業稅ノ附加稅ヲ賦課スルトキハ關係府縣知事協議ノ上其歩合ヲ定メ内務大臣及大藏大臣

ノ許可ヲ受クヘシ若協議調ハサルトキハ内務大臣及大藏大臣之ヲ定ム

第百九條 府縣稅賦課ノ細目ニ係ル事項ハ府縣會ノ議決ニ依リ關係市町村會ノ議決ニ付スルコトヲ得

市町村會ニ於テ府縣會ノ議決ニ依リ定マリタル期限内ニ其ノ議決ヲ爲ササルトキ若ハ不適當ノ議決

ヲ爲シタルトキハ府縣參事會之ヲ議決スヘシ

◎縣會ニ於テ府縣制第百九條ニ依リ縣稅戶數割賦課ニ係ル事項ヲ村會ノ議決ニ付シタル場合ニ於テ其賦課ノ標準ニ付キ何等ノ規定ヲ設ケサルトキハ總テ村會ノ議決ニ一任シタルモノトス從テ縱令村會カ其標準ノ適用ヲ誤リタルコトアリトスルモ之ヲ以テ村會カ委任ノ權限内ニ於テ議決シタル各戶ノ賦課額ヲ違法ナリト謂フヲ得ス(三四年第一二四號三五、三、二〇宣告)不當課稅處分取消請求ノ訴

第百十條 府縣稅ヲ賦課スルコトヲ得サルモノニ關シテハ法律勅令ヲ以テ別段ノ規定ヲ設ケルモノヲ

除ク外市町村稅ノ例ニ依ル

第百十一條 府縣内ノ一部ニ對シ特ニ利益アル事件ニ關シテハ勅令ノ定ムル所ニ依リ不均一ノ賦課ヲ爲スコトヲ得

◎府縣制ハ均一ノ稅率ヲ以テ附加稅ヲ賦課スルヲ常例トシ唯例外トシテ其稅率ヲ異ニスルヲ許シタルニ過キサレハ地租中田租ノミニ地租割ヲ賦課スルカ如キハ同法ノ許サ、ル所ナリ(三六年第九二號三六、二、二五宣告)縣稅賦課違法處分以消請求ノ訴(八一四輯一〇卷九六一頁)

第百十二條 府縣ハ其ノ必要ニ依リ夫役及現品ヲ府縣内一部ノ市町村其ノ他公共團體若ハ一部ノ納稅

義務者ニ賦課スルコトヲ得但シ學藝美術及手工ニ關スル勞役ヲ課スルコトヲ得ス

夫役及現品ハ急迫ノ場合ヲ除ク外金額ニ算出シテ賦課スヘシ

夫役ヲ課セラレタル者ハ其ノ便宜ニ從ヒ本人自ラ之ニ當リ又ハ適當ノ代人ヲ出スコトヲ得又夫役及

現品ハ急迫ノ場合ヲ除ク外金額ヲ以テ之ニ代フルコトヲ得

第百十三條 府縣稅ノ減免若ハ納稅ノ延期ハ特別ノ事情アル者ニ限り府縣知事ハ府縣參事會ノ議決ヲ經テ之ヲ許スコトヲ得

第百十四條 市制施行ノ府縣ニ於テハ郡廳舍建築修繕費及郡役所費ハ郡ニ屬スル部分ノ負擔トス

第百十五條 府縣稅ノ賦課ヲ受ケタル者其ノ賦課ニ付違法若ハ錯誤アリト認ムルトキハ徵稅令書又ハ徵稅停令書ノ交付後三箇月以内ニ府縣知事ニ異議ノ申立ヲ爲スコトヲ得

第百三條第二項ノ場合ニ於テ市町村ハ府縣費ノ分賦ニ關シ違法者ハ錯誤アリト認ムルトキハ其ノ告知ヲ受ケタル時ヨリ三箇月以内ニ府縣知事ニ異議ノ申立ヲ爲スコトヲ得
前二項ノ異議ハ之ヲ府縣參事會ノ決定ニ付スヘシ其ノ決定ニ不服アル者ハ行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得

使用料及手数料ノ徵收ニ關シテモ亦第一項及第三項ノ例ニ依ル

本條ノ決定ニ關シテハ府縣知事郡島ノ官吏市町村吏員ヨリモ亦訴訟ヲ提起スルコトヲ得

第百十六條 府縣稅ノ賦課ニ關シ必要アル場合ニ於テハ當該行政廳ハ日出ヨリ日没マテノ間營業者ニ關シテハ仍其ノ營業時間家宅ニ臨檢シ又ハ帳簿物件ノ檢査ヲ爲スコトヲ得

府縣稅使用料手数料夫役現品ニ代フル金錢過料其ノ他府縣ノ收入ヲ定期内ニ收メサル者アルトキハ國稅滯納處分ノ例ニ依リ之ヲ處分スヘシ

本條ニ記載スル徵收金ハ國ノ徵收金ニ次テ先取特權ヲ有シ其ノ追徵還付及時效ニ付テハ國稅ノ例ニ依ル

本條第二項ノ場合ニ於テ郡島ノ官吏市町村吏員ノ處分ニ不服アル者ハ府縣參事會ニ訴願シ其裁決又ハ府縣知事ノ處分ニ不服アル者ハ行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得

前項ノ裁決ニ關シテハ府縣知事郡島ノ官吏市町村吏員ヨリモ亦訴訟ヲ提起スルコトヲ得

本條第二項ノ處分ハ其確定ニ至ルマテ執行ヲ停止ス

◎ 府縣制第百十六條第四項ニ所謂處分ニ不服アル者トハ同條第二項ノ滯納處分ヲ受ケ之ニ不服ナル者ヲ指シタルモノトス(三七年第三六八號 三八、四、一八第二部宣告) 不當裁決並北海道地方稅處分ニ基ク公賣取消請求ノ訴ニ對スル妨訴抗辨(二六輯 三卷二六二頁)

◎ 郡長ノ爲シタル縣稅滯納處分ニ對シテハ府縣制第百十六條第四項ニヨリ縣參事會ノ裁決ヲ經タル後ニアラサレハ行政訴訟ヲ提起スルコトヲ得ス(三三年第一三九號 三三、一〇、三〇裁決) 違法處分取消ノ訴(四〇卷五八頁)

第百十七條 府縣ハ其ノ負債ヲ償還スル爲メ又ハ府縣ノ永久ノ利益ト爲ルベキ支出ヲ要スル爲メ又ハ天災事變等ノ爲必要アル場合ニ限リ府縣會ノ議決ヲ經テ府縣債ヲ起スコトヲ得

府縣債ヲ起スニ付府縣會ノ議決ヲ經ルトキハ併セテ起債ノ方法利息ノ定率及償還ノ方法ニ付議決ヲ經ヘシ

府縣ハ豫算内ノ支出ヲ爲ス爲本條ノ例ニ依ラス府縣參事會ノ議決ヲ經テ一時ノ借入金ヲ爲スコトヲ得

第二款 歲入出豫算及決算

第百十八條 府縣知事ハ毎會計年度歲入出豫算ヲ編製シ年度開始前府縣會ノ議決ヲ經ヘシ

府縣ノ會計年度ハ政府ノ會計年度ニ同シ

豫算ヲ府縣會ニ提出スルトキハ府縣知事ハ併セテ財産表ヲ提出スヘシ

第百十九條 府縣知事ハ府縣會ノ議決ヲ經テ既定豫算ノ追加若ハ更正ヲ爲スコトヲ得

第百二十條 府縣費ヲ以テ支辨スル事件ニシテ數年ヲ期シテ施行スヘキモノ又ハ數年ヲ期シテ其ノ費

用ヲ支出スヘキモノハ府縣會ノ議決ヲ經テ其ノ年期間各年度ノ支出額ヲ定メ繼續費ト爲スコトヲ得

第百二十一條 豫算外ノ支出若ハ豫算超過ノ支出ニ充ツル爲豫備費ヲ設クヘシ但シ府縣會ノ否決シタ

ル費途ニ充ツルコトヲ得ス

第百二十二條 豫算ハ議決ヲ經タル後直ニ之ヲ内務大臣ニ報告シ其ノ要領ヲ告示スヘシ

第百二十三條 府縣知事ハ府縣會ノ議決ヲ經テ特別會計ヲ設クルコトヲ得

第百二十四條 決算ハ翌翌年ノ通常會ニ於テ之ヲ府縣會ニ報告スヘシ

府縣知事ハ決算ヲ府縣會ニ報告スル前府縣參事會ノ審査ニ付スヘシ若府縣知事ト府縣參事會ト意見

ヲ異ニスルトキハ府縣知事ハ府縣參事會ノ意見ヲ決算ニ添ヘ府縣會ニ提出スヘシ

決算ハ之ヲ内務大臣ニ報告シ其ノ要領ヲ告示スヘシ

第百二十五條 豫算編製ノ式並發目流用其ノ他財務ニ關スル必要ナル規定ハ内務大臣之ヲ定ム

第百二十六條 府縣吏員ノ身元保證及賠償責任ニ關スル規定ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第六章 府縣行政ノ監督

第百二十七條 府縣ノ行政ハ内務大臣之ヲ監督ス

第百二十八條 此ノ法律ニ規定スル異議若ハ訴願ハ處分ヲ爲シ又ハ決定書若ハ裁決書ノ交付ヲ受ケタ

ル翌日ヨリ起算シ十四日以内ニ之ヲ提起スヘシ但シ此ノ法律中別ニ期限ヲ定メタルモノハ此ノ限ニ

在ラス

此ノ法律ニ規定スル行政訴訟ハ處分ヲ爲シ決定書若ハ裁決書ノ交付ヲ受ケタル翌日ヨリ起算シ二十

一日以内ニ之ヲ提起スヘシ

決定書若ハ裁決書ノ交付ヲ受ケサル者ニ關シテハ前二項ノ期間ハ告示ノ翌日ヨリ起算ス

此ノ法律ニ規定スル異議ノ決定ハ文書ヲ以テ之ヲ爲シ其ノ理由ヲ付スヘシ

前項異議ノ決定書ハ之ヲ申立人ニ交付スヘシ

此ノ法律ニ規定スル異議ノ申立若ハ訴願ノ提起ニ關スル期間ノ計算並天災事變ノ場合ニ於ケル特例

ニ付テハ民事訴訟法ノ規定ヲ準用ス

異議ヲ申立又ハ訴訟訴訟ヲ提起スル者アルトキハ行政廳及行政裁判所ハ其ノ職權ニ依リ又ハ關係者ノ請求ニ依リ必要ト認ムル場合ニ限り處分ノ執行ヲ停止スルコトヲ得

◎府會議員選舉取消ノ訴ハ府縣制第二百二十八條第二項ニ定メタル二十一日ノ期間ニ提起スルコトヲ要ス(三四年第一二二號 三四年第一二二號 三四年第一二二號 三四年第一二二號)府縣會議員選舉取消ノ訴(八四七卷四三頁)

◎府縣稅ノ滯納處分ニ對シ不服アル者ハ府縣制第二百二十八條ニ認メタル期限内ニ訴願ヲ提起スルコトヲ要ス(三三年第二〇四號 三三年第二〇四號 三三年第二〇四號 三三年第二〇四號)演劇稅滯納處分取消却下裁決不服ノ訴(四一縣二七頁)

◎縣會議員ノ選舉效力ニ關スル訴訟ハ府縣制第二百二十八條第二項ニ定メタル期限内ニ提起スルコトヲ要ス(三三年第二四號 三三年第二四號 三三年第二四號 三三年第二四號)縣會議員當選異議決定ニ對スル訴(三五卷二二頁)

【同】(三三年第二〇三號三三、一二、二二裁決不法選舉令取消請求ノ訴)【三三卷一〇三頁】

第二百二十九條 內務大臣ハ府縣行政ノ法律命令ニ背反セサルヤ又ハ公益ヲ害セサルヤ否ヲ監視スヘシ 內務大臣ハ之カ爲行政事務ニ關シテ報告ヲ爲サシメ書類帳簿ヲ徴シ確實地ニ就キ事務ヲ視察シ出納ヲ檢閲スルノ權ヲ有ス

內務大臣ハ府縣行政ノ監督上必要ナル命令ヲ發シ處分ヲ爲スノ權ヲ有ス

第二百三十條 內務大臣ハ府縣ノ豫算中不適當ト認ムルモノアルトキハ之ヲ削減スルコトヲ得

第二百三十一條 內務大臣ハ勅裁ヲ經テ府縣會ノ解散ヲ命スルコトヲ得

府縣會解散ノ場合ニ於テハ三箇月以内ニ議員ヲ選舉スヘシ

解散後始メテ府縣會ヲ招集スルトキハ府縣知事ハ第五十條第二項ノ規定ニ拘ラス內務大臣ノ許可ヲ得テ別ニ會期ヲ定ムルコトヲ得

第二百三十二條 府縣吏員ノ服務規律ハ內務大臣之ヲ定ム

第二百三十三條 左ニ掲クル事件ハ內務大臣ノ許可ヲ受クルコトヲ要ス

- 一 學藝美術又ハ歷史上貴重ナル物件ヲ處分シ若ハ大ナル變更ヲ爲ス事
- 二 使用料手数料ヲ新設シ増額シ又ハ變更スル事
- 三 寄附者ノ補助ヲ爲ス事
- 四 不動産ノ處分ニ關スル事

五 第一百十二條ニ依リ夫役及現品ヲ賦課スル事

但シ急迫ノ場合ハ此ノ限ニ在ラス

六 繼續費ヲ定メ若ハ變更スル事

七 特別會計ヲ設クル事

第百二十四條 左ニ掲ケル事件ハ内務大臣及大藏大臣ノ許可ヲ受ケルコトヲ要ス

一 府縣債ヲ起シ並起債ノ方法利息ノ定率及償還ノ方法ヲ定メ若ハ變更スル事但シ第百十七條末項ノ借入金ハ此ノ限ニ在ラス

二 地租三分ノ一ヲ超過スル附加稅ヲ賦課スル事但シ法律勅令中別段ノ規定アル場合ハ此ノ限ニ在ラス

三 法律勅令ノ規定ニ依リ官廳ヨリ下渡ス歩合金ニ對シ支出金額ヲ定ムル事

第百二十五條 府縣ノ行政ニ關シ主務大臣ノ許可ヲ要スヘキ事項ニ付テハ主務大臣ハ許可申請ノ趣旨ニ反セスト認ムル範圍内ニ於テ更正シテ許可ヲ與フルコトヲ得

第百二十六條 府縣ノ行政ニ關シ主務大臣ノ許可ヲ要スヘキ事項中其ノ輕易ナルモノハ勅令ノ規定ニ依リ許可ヲ經スシテ處分スルコトヲ得

第七章 附則

第百二十七條

此ノ法律ハ明治二十三年法律第三十五號府縣制ヲ施行シタル府縣ニハ明治三十二年七月一日ヨリ之ヲ施行シ其ノ他ノ府縣ニ關スル施行ノ時期ハ府縣知事ノ具申ニ依リ内務大臣之ヲ定ム

第百二十八條

島嶼ニ關スル府縣ノ行政ニ付テハ勅令ヲ以テ特別ヲ設クルコトヲ得

町村制ヲ施行セサル島嶼ヨリ選出スヘキ府縣會議員ノ選舉ニ關スル事項ハ勅令ノ定ムル所ニ依ル

第百二十九條

法律命令中別段ノ規定アルモノヲ除ク外此ノ法律ニ規定スル郡長ノ職務ハ島司ヲ置ケル島嶼ニ於テハ島司之ヲ行ヒ町村長ノ職務ハ町村制ヲ施行セサル地ニ於テハ月長又ハ之ニ準スヘキ者之ヲ行フ

第百四十條

從前郡市經濟ヲ異ニシタル府縣ノ財產處分ニ關スル規定ハ内務大臣之ヲ定ム

特別ノ事情アル府縣ニ於テハ勅令ノ定ムル所ニ依リ市郡部ノ經濟ヲ分別シ市部會郡部市會部參事會郡部參事會ヲ置キ其ノ他必要ナル事項ニ關シ別段ノ規定ヲ設クルコトヲ得

第百四十一條

明治二十三年法律第八十八號府縣稅徵收法及地方稅ニ關スル從前ノ規定ハ此ノ法律ニ依リ變更シタルモノヲ除ク外勅令ヲ以テ別段ノ規定ヲ設クルマテ其ノ效力ヲ有ス

第百四十二條

明治二十三年法律第三十五號府縣制ノ規定ニ依リ選舉セラレタル府縣會議員府縣參事會員ハ此ノ法律施行ノ日ヨリ其ノ職ヲ失フ

本法發布後施行ノ日ニ至ルマテノ間ニ明治二十三年法律第三十五號府縣制ヲ施行シタル府縣ニ於テ

ハ府縣會議員ノ改選ヲ要スルコトアルモ其ノ改選ヲ行ハス議員ハ本法施行ノ日マテ在任ス

第百四十三條 此ノ法律施行ノ際府縣會及府縣參事會ノ職務ニ屬スル事項ニシテ急施ヲ要スルモノハ

其ノ成立ニ至ルマテノ間府縣知事之ヲ行フ

◎府縣會議員ノ資格ノ有無及其失職者ナルト否トヲ定ムルハ府縣制第百四十三條ニ所謂急施ヲ要スルモノトス(三二年第一七三號 三四五、二七宣告) 縣會議員失職決定取消要求ノ訴(四五卷二八頁)

◎府縣制實施ノ際府縣參事會ノ職務ニ屬スル事項ヲ府縣知事ニ於テ行フコトヲ得ルノ權能ハ府縣參事會ノ成立マテヲ限ルモノナレハ其成立ト共ニ知事ノ權域ヲ脱スルモノトス(三二年第一七三號 三三五、二八宣告) 縣會議員失職決定取消ノ訴(三七卷二七頁)

第百四十四條 此ノ法律施行ノ際議員ヲ選舉スルニ必要ナル選舉人名簿ノ調製ニ限リ第九條乃至第十

二條ノ期日及期間ハ勅令ヲ以テ別ニ之ヲ定ムルコトヲ得但シ其ノ選舉人名簿ハ翌年調製スル選舉人

名簿確定ノ日マテ其ノ效力ヲ有ス

第百四十五條 此ノ法律ニ定ムル直接税ノ種類ハ內務大臣及大藏大臣之ヲ告示ス

第百四十六條 明治十三年第十五號布告府縣會規則明治十四年第八號布告區郡都會規則明治二十二年

法律第六號府縣會議員選舉規則其ノ他此ノ法律ニ抵觸スル法規ハ此ノ法律施行ノ府縣ニ於テハ其ノ

效力ヲ失フ

第百四十七條 此ノ法律ヲ施行スル爲必要ナル事項ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム

郡制

第一章 總則

第二章 郡會

第一款 組織及選舉

第二款 職務權限及庶務規程

第三章 郡參事會

第一款 組織及選舉

第二款 職務權限及庶務規程

第四章 郡行政

第一款 郡吏員ノ組織及任免

第二款 郡官吏郡吏員ノ職務權限及庶務規程

第三款 給料及給與

第五章 郡ノ財務

第一款 財產營造物及郵費

郡制

第二款 歳入出豫算及決算

第六章 郡組合

第七章 郡行政ノ監督

第八章 附則

郡制

第一章 總則

第一條 郡ハ從來ノ區域ニ依リ町村ヲ包括ス

第二條 郡ハ法人トシ官ノ監督ヲ承ケ法律命令ノ範圍内ニ於テ其ノ公共事務並法律勅令ニ依リ郡ニ屬スル事務ヲ處理ス

第三條 郡ノ廢置分合又ハ境界變更ヲ要スルトキハ法律ヲ以テ之ヲ定ム

郡ノ境界ニ涉リテ市町村境界ノ變更アリタルトキハ郡ノ境界モ亦自ラ變更ス町村ヲ變シテ市ト爲シ若ハ市ヲ變シテ町村ト爲シ又ハ所屬未定地ヲ町村ノ區域ニ編入シタルトキ亦同シ

本條ノ處分ニ付財産分ヲ要スルトキハ内務大臣ハ關係アル府縣郡市參事會及町村會ノ意見ヲ徵シ

テ之ヲ定ム但シ特ニ法律ノ規定アルモノハ此ノ限ニ在ラズ

第二章 郡會

第一款 組織及選舉

第四條 郡會議員ハ各選舉區ニ於テ之ヲ選舉ス

選舉區ハ町村ノ區域ニ依ル但シ事情ニ依リ郡長ハ郡會ノ議決ヲ經府縣知事ノ許可ヲ得テ數町村ノ區域ニ依リ選舉區ヲ設クルコトヲ得

町村組合ニシテ町村ノ事務ノ全部ヲ共同處理スルモノハ之ヲ一町村ト看做ス

第五條 郡會議員ノ員數ハ十五人以上三十人以下トス

郡ノ狀況ニ依リ内務大臣ノ許可ヲ得テ前項ノ員數ヲ四十人マテ増加スルコトヲ得

郡會議員ノ定數及各選舉區ニ於テ選舉スヘキ郡會議員ノ數ハ郡會ノ議決ヲ經府縣知事ノ許可ヲ得テ郡長之ヲ定ム

前項議員ノ配當方法ニ關スル必要ナル事項ハ内務大臣之ヲ定ム

第六條 郡内ノ町村公民ニシテ町村會議員ノ選舉權ヲ有シ且其ノ郡内ニ於テ一年以來直接國稅年額三圓以上ヲ納ムル者ハ郡會議員ノ選舉權ヲ有ス

郡内ノ町村公民ニシテ町村會議員ノ選舉權ヲ有シ且其ノ郡内ニ於テ一年以來直接國稅年額五圓以上
ヲ納ムル者ハ郡會議員ノ被選舉權ヲ有ス

家督相続ニ依リ財産ヲ取得シタル者ハ其ノ財産ニ付被相続人ノ爲シタル納稅ヲ以テ其ノ者ノ納稅シ
タルモノト看做ス

郡會議員ハ住所ヲ移シタル爲町村ノ公民權ヲ失フコトアルモ其ノ住所同郡内ニ在ルトキハ之カ爲其
ノ職ヲ失フコトナシ

郡會議員ノ選舉權及被選舉權ノ要件中其ノ年限ニ關スルモノハ府縣郡市町村ノ廢置分合若ハ境界變
更ノ爲中斷セラルルコトナシ

左ニ掲グル者ハ郡會議員ノ被選舉權ヲ有セス其ノ之ヲ罷メタル後一箇月ヲ經過セサル者亦同シ

- 一 所屬府縣ノ官吏及右給吏員
- 二 其ノ郡ノ官吏及右給吏員
- 三 檢事警察官吏及收稅官吏
- 四 神官僧侶其他ノ諸宗教師
- 五 小學校教員

前項ノ外ノ官吏ニシテ當選シ之ニ應セントスルトキハ所屬長官ノ許可ヲ受クヘシ

選舉事務ニ關係アル吏員ハ其ノ選舉區ニ於テ被選舉權ヲ有セス其ノ之ヲ罷メタル後一箇月ヲ經過セ
サル者亦同シ

郡ノ爲請員ヲ爲ス者又ハ郡ノ爲請員ヲ爲ス法人ノ役員ハ其ノ郡ノ郡會議員ノ被選舉權ヲ有セス

◎所得ノ申告ヲ爲スモ所得稅法第九條ニ依リ政府ニ於テ其金額ヲ決定スル
マテハ納稅義務確定セス從テ其決定前ニ在テハ未タ所得稅ヲ納ムルモノ
ト謂フヲ得ス(三七年第五四九號
三八、四、二八第一號公告)郡會議員被選舉權ニ關スル訴(八一六輯三卷
三〇六頁)

◎所有地ハ他人ニ賣却シタル者カ所有名義ノ書替ヲ爲サ、ルカ爲メニ其土
地ニ對シ租稅ヲ納付シ來リタリトスルモ納稅者タルノ資格ヲ有スルコト
ナシ(三三年第一〇七號
三三、六、二七公告)郡會議員選舉效力ニ關スル訴(三七卷八三頁)

◎郡會議員選舉資格ノ要件タル町村公民ノ資格ヲ具備スルヤ否ハ町村制ノ
規定ニヨリ之レヲ決定セサルヘカラス(三三年第八號
三三、一〇、八公告)郡會議員選舉ノ效力

ニ關スル不當裁判取消ノ訴) (三九卷一二三頁)

◎選舉ノ納稅資格ヲ定ムルニハ戶主ノ所得ト其同居家族ノ所得ト是ヲ區別シテ合算セス (三三三第六七號 三三三六二九號 郡會議員選舉ニ關スル縣參事會裁決不服ノ訴) (三七卷七八頁)

◎郡會議員ノ選舉權及ヒ被選舉權ヲ得ルニハ郡制ニ定メタル納稅資格ト共ニ町村ノ公民ニシテ町村會議員ノ選舉權ヲ有スルコトヲ要ス (三三三第二三三號 三三三七號 一〇郡會議員當選ノ訴) (三九卷一頁)

第二項

◎郡制第六條第二項ニ所謂其郡内ニ於テ一年以來直接國稅年額五圓以上ヲ納ムル者トハ其郡内ニ於テ直接國稅五圓以上ヲ郡會議員ノ選舉當日ヨリ遡リ滿一ケ年間繼續シテ納メ來ル者ヲ云フ而シテ此納稅資格ハ郡會議員タル必要條件ナレハ該議員ニ當選シタル後ト雖モ仍ホ繼續シテ之ヲ具有セサルヘカラス (三三三第五四九號 三三八四二八號 郡會議員被選舉權ニ關スル訴) (一六輯三卷

三〇六頁)

〔同趣旨〕

郡制第六條第二項ニ所謂其郡内ニ於テ一ケ年以來直接國稅年額五圓以上ヲ納ムル者トハ其郡内ニ於テ直接國稅五圓以上ヲ郡會議員ノ選舉當日ヨリ遡リ滿一ケ年間繼續シテ納メ來ル者ヲ指稱ス (三三三第七年第二五一號、三七、一二、二三宣旨 郡會議員資格ニ關スル縣參事會裁決不服ノ訴) (一五輯一一卷一一〇八頁)

◎郡内ノ土地ヲ買得シタル者ト雖モ選舉當日ヨリ滿一ケ年以前ニ於テ該地所ノ所有權移轉ノ手續ヲ爲サ、ルトキハ郡會議員ノ被選舉權ヲ有セス (三三三第五六六號 三三八、一二、二〇第一部署 郡會議員選舉ノ效力ニ關スル訴) (一六輯一一卷一〇六三頁)

第三項

◎公民權ヲ取得スルニハ家督相續ノ場合ニ於テモ二年以來町村ノ負擔ヲ分任シ及ヒ町村内ニ於テ地租ヲ納メ若クハ直接國稅年額二圓以上ヲ納ムルコトヲ要ス (三三三第三〇號、三四九、二七號 郡會議員選舉無效ノ裁決ニ對スル訴) (四八卷七

◎町村ノ助役ハ郡制第六條第八項ニ依リ其職ヲ罷メタル後一箇月ヲ經過セザレハ該選舉區ニ於テ郡會議員ノ被選舉權ヲ有セス而シテ其一箇月ノ期間ハ曆ニ從テ之レヲ計算スヘキモノトス(三七年第二一九號 三七年九、三〇宣言)郡會議員當選ノ效力ニ關スル縣參事會裁決取消請求ノ訴(一五輯七卷七一五頁)

◎村役場書記ハ郡制第六條第八項ニ所謂選舉事務ニ關係アル吏員中ニ包含ス(三三年第一八九號 三三年一、二、七宣言)郡會議員當選效力ニ關スル訴(四一卷七一頁)

◎町村收入役ハ町村役場ノ庶務規定ニ明文アルカ又ハ郡長若シクハ町村長ヨリ特ニ選舉事務ノ取扱ヲ命セラレタルニアラサレハ選舉事務ニ關係スヘキモノニアラス(三三年第一〇九號 三三年一、一、一六宣言)郡會議員選舉效力ニ關スル訴(四一卷一四頁)

◎町村ノ助役ハ郡制第六條ニ所謂選舉事務ニ關係アル吏員中ニ包含ス(三三年第九八號 三三年一、九宣言)郡會議員選舉效力ニ關スル訴(四〇卷一〇二頁)
〔同趣旨〕村長ハ助役ヲシテ選舉事務ヲ分掌セシムルモ尙ホ選舉事務ニ關係アル吏員タルヲ免レス(三三年第六一號 三三、七、四宣言)不當決定取消請求ノ訴(三七卷二二頁)

◎町村ノ助役ハ郡制第六條ニ所謂選舉事務ニ關係アル吏員ナリ(三三年第四九號 三三、六、一宣言)不當裁決取消請求ノ訴(三三卷五三頁)

◎甲町乙村ヨリ成立スル郡會議員選舉會ニ於テ甲町長カ選舉事務ノ管理者トナリテ選舉ヲ執行スル場合ニ在リ乙村長ハ選舉ニ關スル諸般ノ準備事務ヲ取扱フ者ナルヲ以テ郡制第六條第八項ノ所謂選舉事務ニ關係アル吏員ナリトス(三三年第六一號 三三、七、四宣言)不當決定取消請求ノ訴(三七卷一一一頁)
 ◎郡制第六條ニ選舉事務ニ關係アル吏員トアルハ現實ニ選舉事務ニ關係セシ吏員ノミヲ指スノ意義ニアラス(三三年第四九號 三三、六、一宣言)不當裁決取消請求ノ訴(三三卷五三頁)

第九項

◎請負ヲ以テ營業ト爲ス者ト雖モ郡會議員當選ノ當時其郡ノ爲メ請負ヲ爲ス者ニアラサレハ其當選ヲ無効トスルヲ得ス(三七年第六七八號 三八、五、三〇宣言)違法選舉取消

ノ訴(一六輯五卷四四八頁)

◎郡制第六條第九項ノ規定ハ議事ノ公平ヲ保ツ爲メ利害關係人ヲシテ之ニ參與セシメサルノ趣意ナルカ故ニ其所謂請負ハ之ヲ廣義ニ解釋スルヲ相當トス(三七年第三四七號 三八、五、二六宣言 郡會議員當選效力ニ關スル訴)(一六輯五卷四二二頁)

◎郡ニ屬スル金錢ノ保管出納及ヒ金錢ノ鑑定ヲ引受ケタル銀行ノ取締役ハ郡制第六條第九項ニ所謂郡ノ爲メ請負ヲ爲ス法人ノ役員ニ該當セルモノトス(三七年第三四七號 三八、五、二六宣言 郡會議員當選效力ニ關スル訴)(一六輯五卷四二二頁)

第七條 郡會議員ハ名譽職トス

郡會議員ノ任期ハ四年トス

議員ノ定數ニ異動ヲ生シタル爲メ又ハ議員ノ配當ヲ更正シタル爲メ解任ヲ要スル者ハ抽籤ヲ以テ之ヲ定

第八條

郡會議員中副員アルトキ及郡會議員ノ定數ニ異動ヲ生シタル爲メ又ハ議員ノ配當ヲ更正シタル爲議員ノ選舉ヲ要スルトキハ三箇月以内ニ之ヲ行フヘシ

補選議員ハ其ノ前任者ノ殘任期間在任ス

補選議員ヲ除ク外本條第二項ニ依リ選舉セラレタル議員ハ次ノ改選期マテ在任ス

第九條 郡會議員ノ選舉ハ郡長ノ告示ニ依リ之ヲ行フ其ノ告示ニハ選舉ヲ行フヘキ選舉區投票ヲ行フヘキ日時及選舉スヘキ議員ノ員數ヲ記載シ新ニ選舉人名簿ヲ調製シテ選舉ヲ行フ場合ニ於テハ少ク

トモ七十日前其ノ他ノ場合ニ於テハ少クトモ十四日前ニ之ヲ發スヘシ

◎郡會議員ノ選舉ヲ行フヘキ日時ヲ定ムルハ郡長ノ職權ニ屬スルモノトス故ニ縱令町村長ニ於テ選舉人ニ對シ郡長ノ告示ト異ナリタル投票時限ヲ通知シ又ハ選舉會場ニ揭示スルモ何等ノ效力ヲ有セサレハ之ヲ以テ其選舉ヲ無効トスルヲ得ス(三七年第五九二號 三八、一〇、六宣言 郡會議員選舉ノ效力ニ關スル訴)(一六輯八卷六九八頁)

◎郡會議員選舉ノ時日ヲ定ムルハ郡長ノ職務ナリ從テ村長ガ選舉ノ時日ヲ告示シタリトスルモ其告示ハ無効ナルヲ以テ之カ爲メニ選舉ニ妨害アリト認ムルヲ得ス(三三年第七六號 三三、六、二六宣言 不當裁決取消ノ訴)(一三七卷五九頁)

第十條 郡會議員ノ選舉ハ町村長之ヲ管理ス但シ數町村ヲ以テ一選舉區ト爲シタル場合ニ於テハ郡長ノ指定シタル町村長之ヲ管理ス